

竹原市  
住みよさ満足度アンケート調査  
調査結果報告書

平成 28 年 10 月

竹 原 市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査方法 .....	1
4	調査日程 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
1	市民調査 .....	2
	（1）回答者属性.....	2
	（2）現在の竹原市での暮らしについて.....	6
	①ポートフォリオ分析による事業の重要度・満足度評価.....	9
	②竹原市での暮らしに関するマイナス評価等と重要度.....	12
	（3）定住意識について.....	31
	（4）市政の情報発信について.....	46
	（5）教育環境について.....	51
	（6）自由意見.....	59



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、「竹原市総合計画後期基本計画」及び「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に推進していくため、幅広く市民の意見・意向を把握することを目的とします。

## 2 調査対象

19歳以上の竹原市民2,000人（無作為抽出）

## 3 調査方法

前記対象者への無記名アンケート調査方式

## 4 調査日程

郵送配布：平成28年10月6日

回収締切：平成28年10月17日（平成28年10月21日分まで受付）

## 5 回収状況

回収数：685通

回収率：34.3%

区分	配布数（通）	有効回答数（通）	有効回答率（%）
竹原地区	1,067通	340通	31.9%
北部地区	173通	96通	55.5%
吉名地区	231通	59通	25.5%
大乘地区	169通	54通	32.0%
忠海地区	360通	133通	36.9%
不明	—	2通	—
合計	2,000通	684通	34.2%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

## II 調査結果

### 1 市民調査

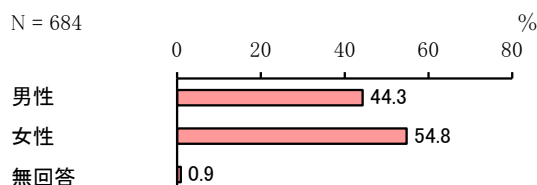
#### (1) 回答者属性

問1 次の1-1～1-7について、それぞれあてはまるものをお答えください。  
(それぞれ印は1つ)

##### 1-1 性別

「男性」の割合が44.3%、「女性」の割合が54.8%となっています。

地区別でみると、北部地区を除くすべての地区で「女性」の割合が高くなっています。



#### 【地区別】

単位：%

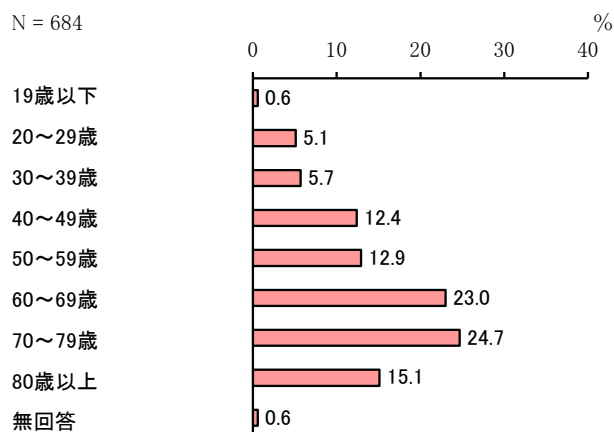
区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区
有効回答数(件)	340	96	59	54	133
男性	42.9	50.0	45.8	48.1	42.1
女性	56.2	50.0	54.2	50.0	57.1
無回答	0.9	—	—	1.9	0.8

※   は1位

##### 1-2 年齢

「70～79歳」の割合が24.7%と最も高く、次いで「60～69歳」の割合が23.0%、「80歳以上」の割合が15.1%となっています。

地区別でみると、他の地区に比べ、吉名地区、忠海地区で「60～69歳」の割合が、吉名地区、大乘地区で「70～79歳」の割合が高くなっています。



【地区別】

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区
有効回答数(件)	340	96	59	54	133
19歳以下	0.3	3.1	—	—	—
20～29歳	4.7	6.3	5.1	5.6	5.3
30～39歳	5.9	5.2	5.1	3.7	6.8
40～49歳	15.9	14.6	3.4	9.3	7.5
50～59歳	12.6	12.5	18.6	13.0	11.3
60～69歳	19.4	24.0	27.1	25.9	28.6
70～79歳	23.2	21.9	28.8	29.6	26.3
80歳以上	17.4	11.5	11.9	13.0	14.3
無回答	0.6	1.0	—	—	—

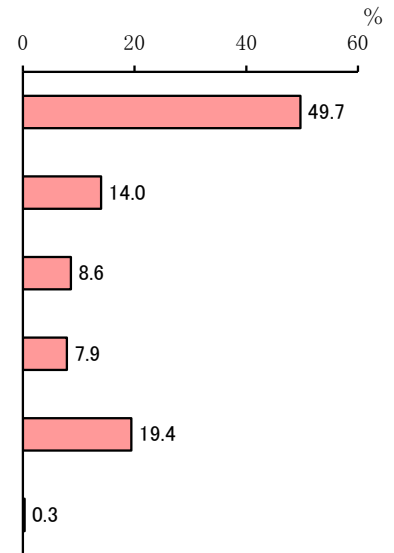
※      は1位

1-3 居住地区

「竹原地区(竹原町, 下野町, 小梨町を含む)」の割合が49.7%と最も高く, 次いで「忠海地区」の割合が19.4%, 「北部地区(東野町, 新庄町, 西野町, 仁賀町, 田万里町)」の割合が14.0%となっています。

N = 684

竹原地区(竹原町, 下野町, 小梨町を含む)  
 北部地区(東野町, 新庄町, 西野町, 仁賀町, 田万里町)  
 吉名地区  
 大乘地区(高崎町, 福田町)  
 忠海地区  
 無回答



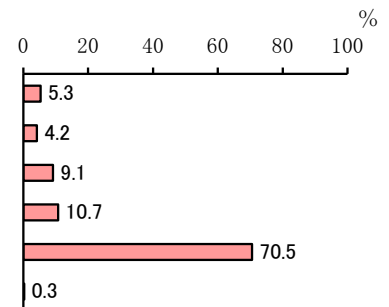
1-4 居住年数

「30年以上」の割合が70.5%と最も高く, 次いで「20年～30年未満」の割合が10.7%となっています。

地区別で見ると, すべての地区で「30年以上」の割合が高くなっています。

N = 684

5年未満  
 5年～10年未満  
 10年～20年未満  
 20年～30年未満  
 30年以上  
 無回答



【地区別】

単位：％

区分	全 体	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区
有効回答数(件)	684	340	96	59	54	133
5年未満	5.3	6.2	3.1	3.4	7.4	4.5
5年～10年未満	4.2	4.7	2.1	5.1	1.9	5.3
10年～20年未満	9.1	10.3	11.5	1.7	11.1	6.8
20年～30年未満	10.7	9.4	13.5	13.6	7.4	12.0
30年以上	70.5	69.1	69.8	76.3	72.2	71.4
無回答	0.3	0.3	—	—	—	—

※ は1位

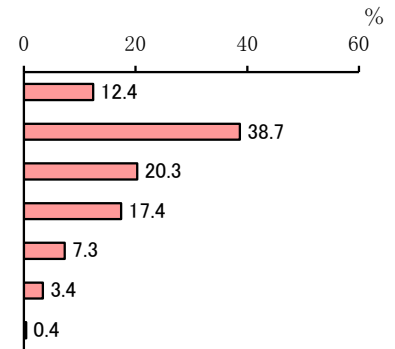
1-5 家族の人数

「2人」の割合が38.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が20.3%、「4人」の割合が17.4%となっています。

地区別でみると、すべての地区で「2人」の割合が最も高くなっています。また、他の地区に比べ、忠海地区で「1人(単身世帯)」の割合が高くなっています。

N = 684

1人(単身世帯)  
2人  
3人  
4人  
5人  
6人以上  
無回答



【地区別】

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区
有効回答数(件)	340	96	59	54	133
1人(単身世帯)	10.9	13.5	8.5	11.1	18.0
2人	39.7	37.5	39.0	42.6	36.1
3人	17.9	19.8	30.5	14.8	24.1
4人	20.9	9.4	13.6	24.1	13.5
5人	7.1	12.5	3.4	5.6	6.8
6人以上	2.9	7.3	5.1	1.9	1.5
無回答	0.6	—	—	—	—

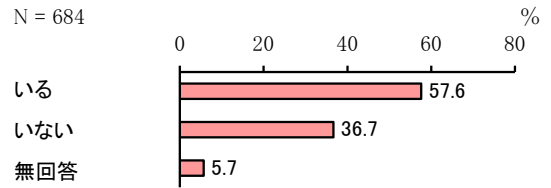
※ は1位



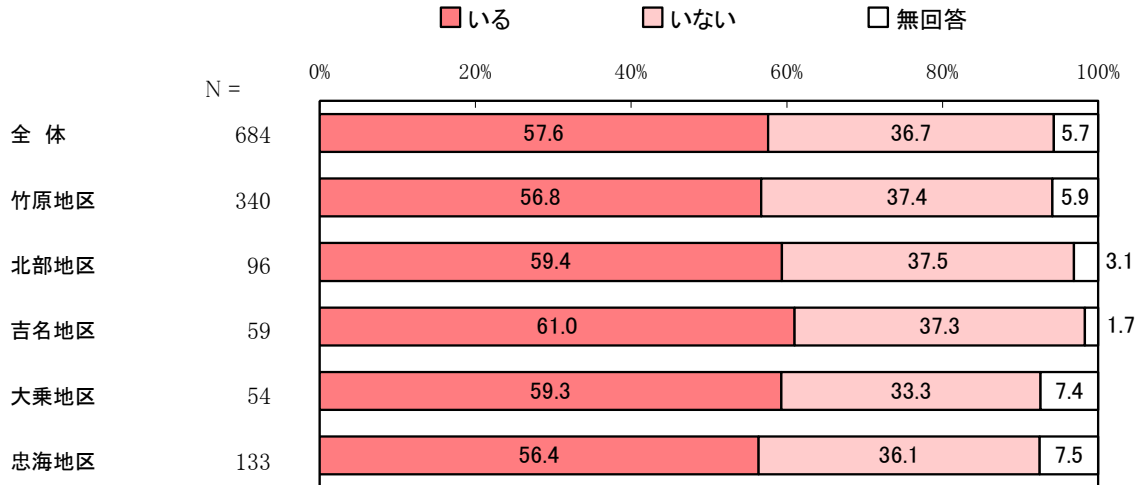
### 1-6 65歳以上の家族の有無

「いる」の割合が57.6%、「いない」の割合が36.7%となっています。

地区別でみると、すべての地区で「いる」の割合が高くなっています。



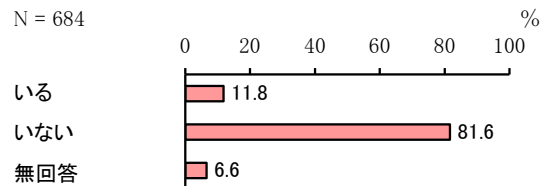
#### 【地区別】



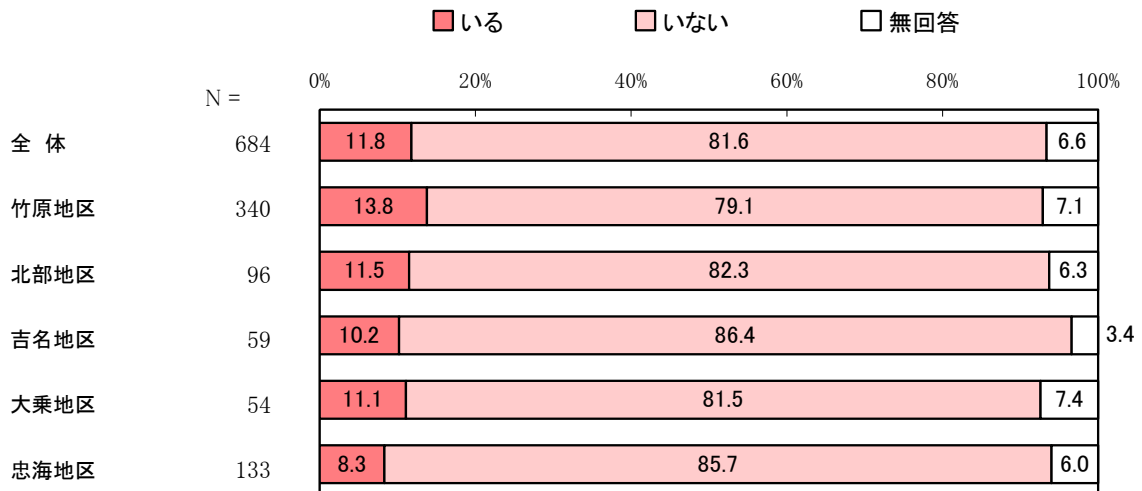
### 1-7 乳幼児、小学生の家族の有無

「いない」の割合が81.6%、「いる」の割合が11.8%となっています。

地区別でみると、他の地区に比べ、忠海地区で「いる」の割合が低くなっています。



#### 【地区別】



## (2) 現在の竹原市での暮らしについて

問2 竹原市,あるいはあなたの住む地区での暮らしに関する次の質問について,「はい」,「いいえ」,「わからない」のいずれかを○で囲んでください。

### 1. お住まいの地区は住みやすいですか？

「はい」の割合が73.2%と最も高く,次いで「いいえ」の割合が14.9%となっています。

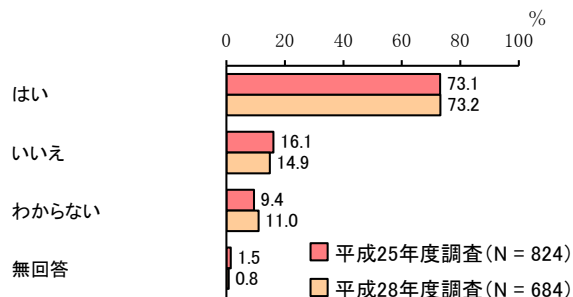
平成25年度調査と比較すると,大きな差異はみられません。

地区別で見ると,大乘地区で「いいえ」の割合が高くなっています。

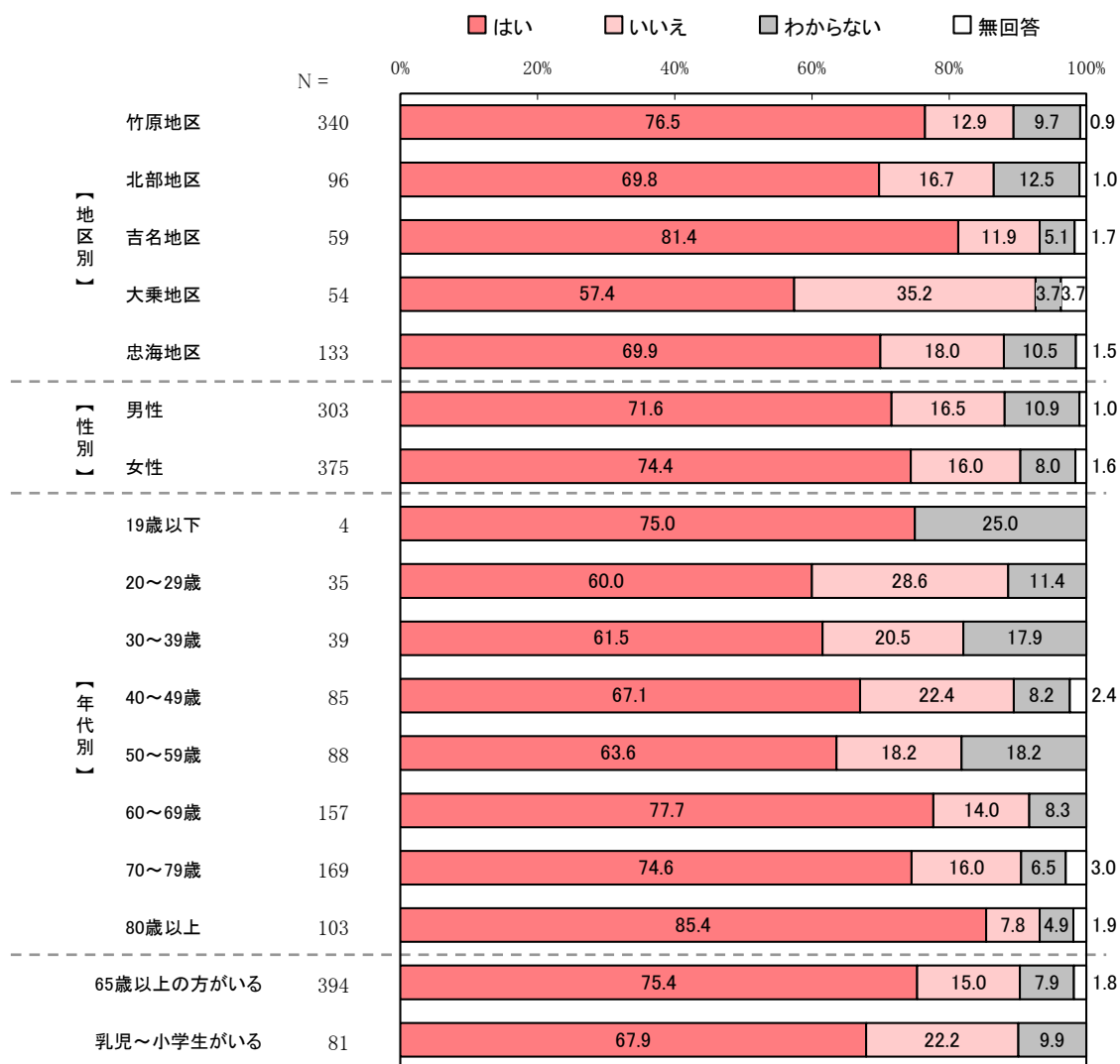
性別で見ると,大きな差異はみられません。

年代別で見ると,80歳以上で「はい」の割合が高くなっています。

また,乳児～小学生の子どもがいる方で「いいえ」の割合が高くなっています。



### 【地区別・性別・年代別その他】



## 2. 竹原市に愛着を感じていますか？

「はい」の割合が74.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が12.7%、「いいえ」の割合が11.1%となっています。

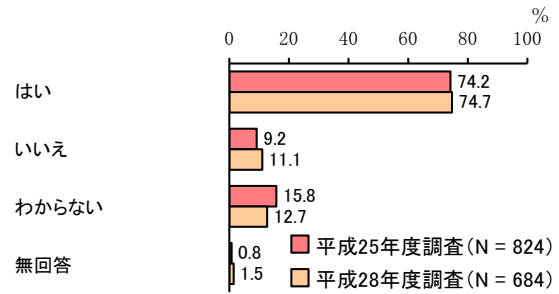
平成25年度調査と比較すると、大きな差異はみられません。

地区別でみると、大乘地区で「いいえ」の割合が高くなっています。

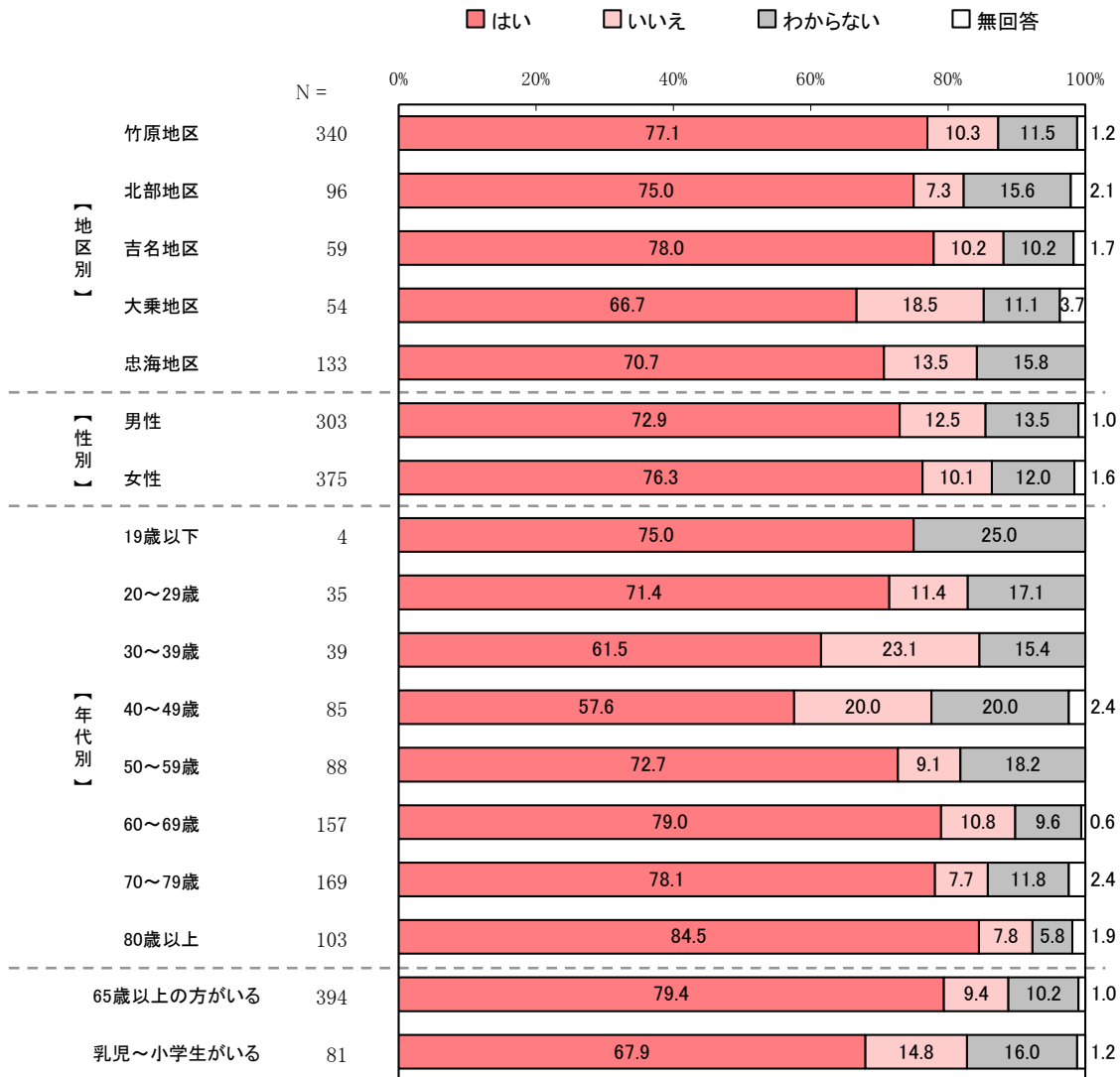
性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、30～39歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

また、乳児～小学生の子どもがいる方で「はい」の割合が低くなっています。



### 【地区別・性別・年代別】



### 3. 竹原市は他地域から移り住む人にとって、魅力あるまちだと思いますか？

「はい」の割合が21.8%、「いいえ」の割合が35.1%となっています。

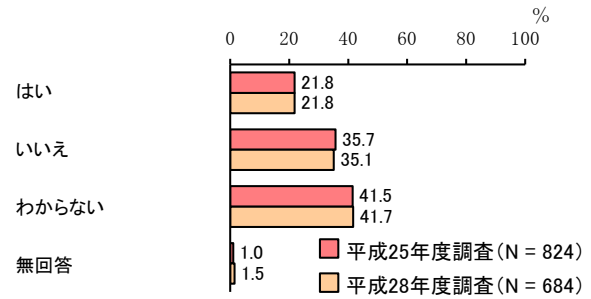
平成25年度調査と比較すると、大きな差異はみられません。

地区別でみると、大乘地区で「いいえ」の割合が高くなっています。

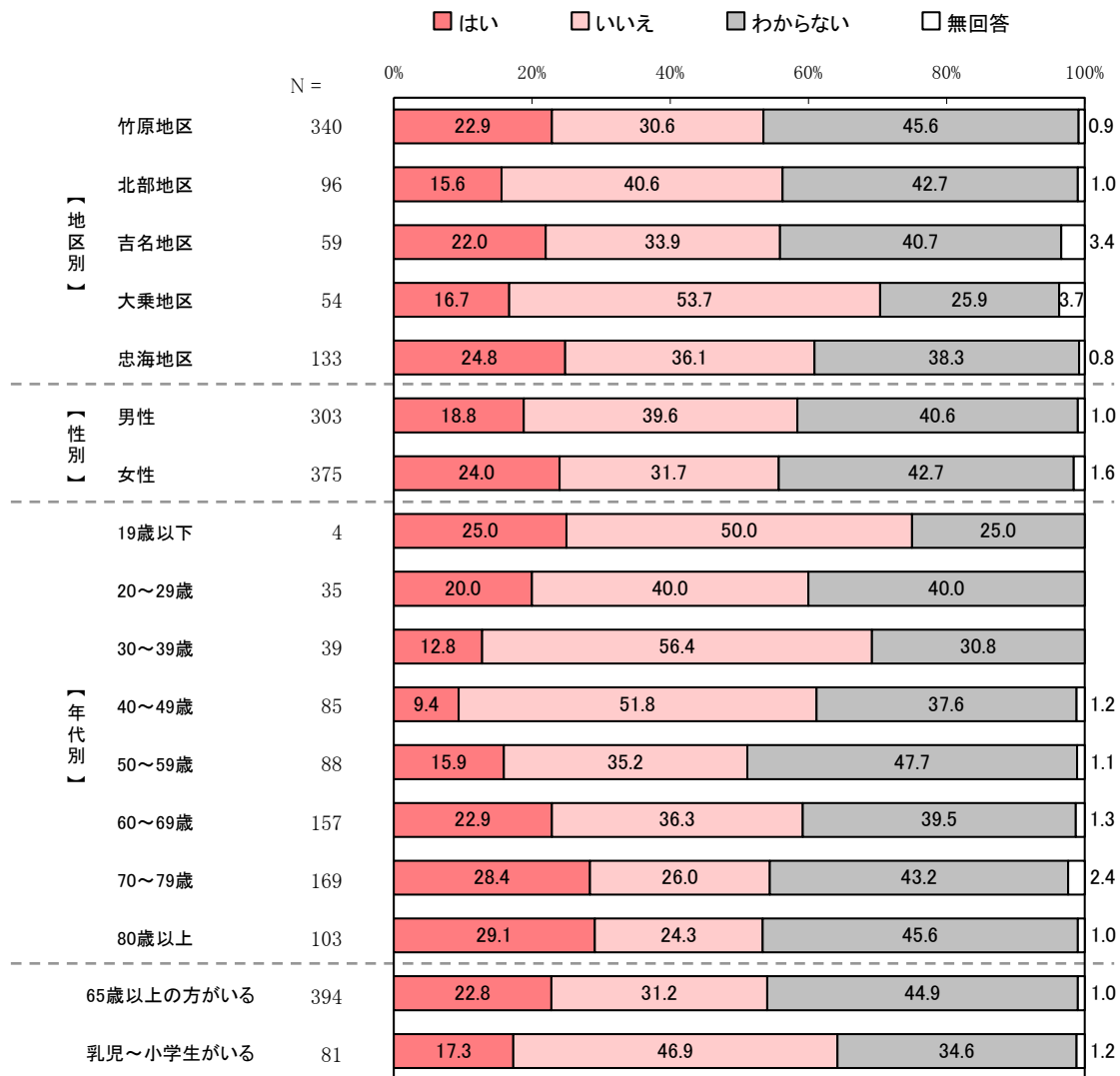
性別でみると、女性に比べ、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年代別でみると、30～39歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

また、乳児～小学生の子どもがいる方で「いいえ」の割合が高くなっています。



#### 【地区別・性別・年代別】



問3 竹原市、あるいはあなたの住む地区での暮らしに関して、現在の状況・満足度と今後の市が行う取組に対する重要度についてお答えください。また、設問や設問以外の取組についてご意見・ご提案などがありましたら、自由記入欄へご記入ください。  
(それぞれ○印は1つ)

①ポートフォリオ分析による事業の満足度・重要度評価

45項目の質問項目について、「満足度」と「重要度」を4つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度・重要度の得点化の手順■

満足度	→	得点	重要度	→	得点
はい	→	1点	力をいれてほしい	→	3点
いいえ	→	-1点	現状でよい	→	2点
わからない	→	0点	力を入れなくてもよい	→	1点
			わからない	→	0点

■得点の算出式・満足度■

$$\frac{1点 \times 「はい」の回答数 + 0点 \times 「わからない」の回答数 - 1点 \times 「いいえ」の回答数}{無回答を除いた設問の回答総数}$$

■得点の算出式・重要度■

$$\frac{3点 \times 「力をいれてほしい」の回答数 + 2点 \times 「現状でよい」の回答数 + 1点 \times 「力を入れなくてもよい」の回答数 + 0点 \times 「わからない」の回答数}{無回答を除いた設問の回答総数}$$

例えば、仮に全員が「力をいれてほしい」を選んだ場合、その重要度の得点は 3.00 点になります。

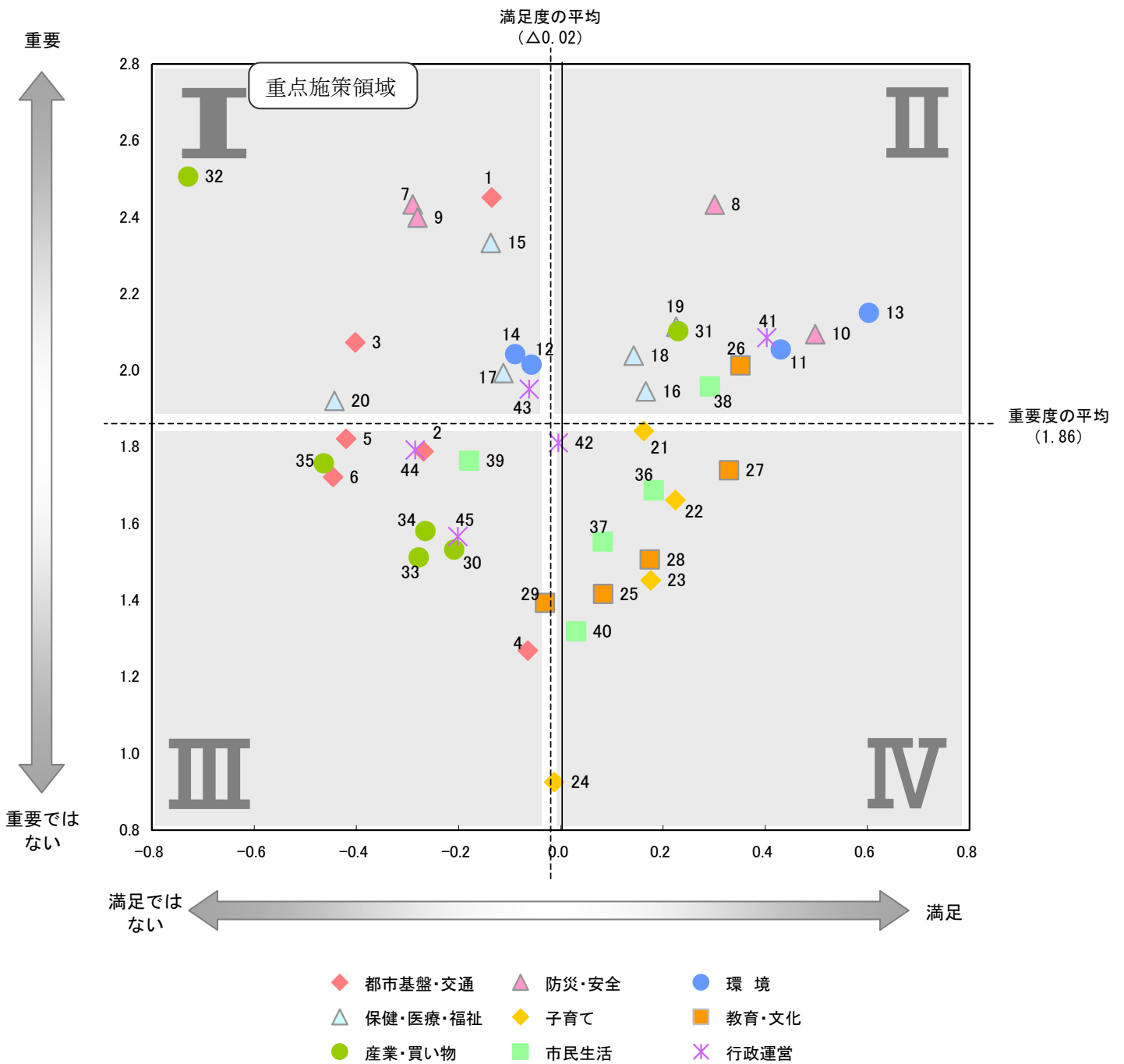
得点については、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

■項目一覧■

都市基盤・交通	1. 生活道路の改良など
	2. バスの利便性
	3. 鉄道(JR呉線)の利便性
	4. 竹原港・忠海港の安全性・利便性を高める取組
	5. 市街地整備(コンパクトなまちづくり)の取組
	6. 利用可能な空き家の把握・活用への取組
防災・安全	7. 自然災害に対し、安心できるまち
	8. 防災意識の啓発
	9. 歩行者等の交通安全対策
	10. 犯罪の少ない安心できるまち
環境	11. ごみの減量や省エネ対策など
	12. 自然環境の保全・活用
	13. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組
	14. お住まいの地域の公園や緑地
保健・医療・福祉	15. 救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち
	16. 高齢者が元気に活躍されているまち
	17. 障害のある・なしにかかわらず、誰もが暮らしやすいまち
	18. 健康づくりの支援
	19. 健康対策の普及
子育て	20. 妊娠・出産への支援
	21. 安心して子どもを育てやすいまち
	22. 保育所(園)・幼稚園が充実しているまち
	23. 放課後児童クラブの時間延長など
	24. 就学前の子どもに関するワンストップ相談体制の支援

教育・文化	25. 地域や家庭に根ざした教育
	26. あいさつ運動
	27. 地区の公共施設の活用
	28. 伝統芸能や歴史文化の継承・活用
	29. ふるさと教育
産業・買い物	30. 農林水産業の振興
	31. 地産地消の促進
	32. 雇用対策
	33. 新たに創業を希望している人への取組
	34. 林水産物の活用の取組
市民生活	35. 商工業振興の取組
	36. 人権の尊重
	37. 男女共同参画の推進
	38. 隣近所のつきあいや助け合い
	39. 世代を超えて交流する機会
行政運営	40. 協働のまちづくりの取組
	41. 役所・支所等の窓口対応
	42. 情報発信力の強化
	43. 情報提供
	44. 市民の意見の把握・反映
	45. 効率的な財政運営

『32. 雇用対策』、『7. 自然災害に対し、安心できるまち』、『3. 鉄道（JR呉線）の利便性』などはタイプⅠ（重要度が高いにも関わらず満足度が低い）に属しており、今後一層施策充実が求められています。また、タイプⅡ（満足度、重要度ともに高い）に属している『13. ごみの減少に向けた3R（リユース・リデュース・リサイクル）の取組』、『10. 犯罪の少ない安心できるまち』、『11. ごみの減量や省エネ対策など』などについては、満足度・重要度ともに高くなっています。



## ②竹原市での暮らしに関するマイナス評価等と重要度

### ア 都市基盤・交通

都市基盤・交通に関するマイナス評価等は、全市では、「鉄道（JR呉線）の利便性」が5割半ばを超えています。地区別にみると、大乘地区で「鉄道（JR呉線）の利便性」が7割半ばとなっています。年齢別にみると、20～29歳、40～49歳で「鉄道（JR呉線）の利便性」がそれぞれ8割近く、約7割と高くなっています。

また、重要度については、全市では、「生活道路の改良など」が5割半ばを超えています。地区別にみると、大乘地区で6区分中5区分が5割を超えています。また、65歳以上同居世帯、乳児等がいる世帯で、「生活道路の改良など」が約6割と高くなっています。

#### 【都市基盤・交通に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
1. 生活道路の改良など	49.9	44.4	47.9	61.0	55.6	58.6	52.5	48.0
2. バスの利便性	43.7	36.2	55.2	54.2	53.7	46.6	42.6	44.5
3. 鉄道(JR呉線)の利便性	56.7	55.6	44.8	59.3	74.1	60.9	58.1	55.7
4. 竹原港・忠海港の安全性・利便性を高める取組	23.1	20.3	20.8	18.6	24.1	33.8	27.1	20.0
5. 市街地整備(コンパクトなまちづくり)の取組	47.5	46.2	52.1	37.3	44.4	54.1	53.1	42.7
6. 利用可能な空き家の把握・活用への取組	47.1	44.1	36.5	45.8	57.4	59.4	48.8	45.9

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居65歳以上	いる乳児等が
1. 生活道路の改良など	25.0	37.1	38.5	54.1	58.0	55.4	44.4	50.5	50.8	45.7
2. バスの利便性	100.0	45.7	46.2	48.2	51.1	40.1	39.1	43.7	43.4	33.3
3. 鉄道(JR呉線)の利便性	50.0	77.1	66.7	70.6	67.0	50.3	53.8	41.7	54.3	59.3
4. 竹原港・忠海港の安全性・利便性を高める取組	—	14.3	28.2	32.9	28.4	26.1	21.9	10.7	21.1	28.4
5. 市街地整備(コンパクトなまちづくり)の取組	25.0	37.1	51.3	51.8	51.1	50.3	45.6	42.7	49.0	43.2
6. 利用可能な空き家の把握・活用への取組	—	22.9	61.5	41.2	47.7	51.0	50.9	43.7	48.5	54.3

注：■はマイナス評価が50%以上の項目



【都市基盤・交通に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
1. 生活道路の改良など	56.1	53.8	52.1	61.0	66.7	59.4	61.7	52.3
2. バスの利便性	40.2	36.8	46.9	32.2	57.4	41.4	38.9	41.6
3. 鉄道(JR呉線)の利便性	49.3	47.4	41.7	44.1	74.1	52.6	47.9	50.7
4. 竹原港・忠海港の安全性・利便性を高める取組	25.4	22.4	26.0	15.3	22.2	39.1	27.7	23.5
5. 市街地整備(コンパクトなまちづくり)の取組	49.9	50.6	50.0	32.2	50.0	56.4	56.1	45.3
6. 利用可能な空き家の把握・活用への取組	47.7	46.5	39.6	35.6	53.7	60.2	46.5	49.1

区分	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
1. 生活道路の改良など	50.0	48.6	48.7	60.0	63.6	64.3	49.1	52.4	58.1	60.5
2. バスの利便性	75.0	48.6	51.3	47.1	45.5	35.7	36.7	35.0	41.9	37.0
3. 鉄道(JR呉線)の利便性	50.0	62.9	64.1	67.1	55.7	42.7	47.9	33.0	47.2	56.8
4. 竹原港・忠海港の安全性・利便性を高める取組	25.0	11.4	33.3	37.6	30.7	26.8	26.0	10.7	22.6	35.8
5. 市街地整備(コンパクトなまちづくり)の取組	50.0	37.1	61.5	56.5	54.5	54.8	46.2	40.8	49.2	48.1
6. 利用可能な空き家の把握・活用への取組	25.0	28.6	64.1	50.6	42.0	50.3	52.7	38.8	48.7	51.9

注：   は重要度が50%以上の項目

## イ 防災・安全

防災・安全に関するマイナス評価等は、全市では、「自然災害に対し、安心できるまち」が5割を超え、「歩行者等の交通安全対策」が5割半ばとなっています。地区別にみると、忠海地区で「歩行者等の交通安全対策」が約7割となっています。年齢別にみると、30～39歳で「歩行者等の交通安全対策」が7割半ばとなっています。また、乳児等がいる世帯では約7割となっています。

また、重要度については、全市では、「自然災害に対し、安心できるまち」「防災意識の啓発」が6割を超え、「歩行者等の交通安全対策」が5割半ばを超えています。地区別、年齢別にみると、どの区分においても「自然災害に対し、安心できるまち」「防災意識の啓発」が5割以上と高くなっています。乳児等がいる世帯では「歩行者等の交通安全対策」が約7割となっています。

### 【防災・安全に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
7. 自然災害に対し、安心できるまち	52.5	53.2	55.2	57.6	61.1	43.6	54.5	50.9
8. 防災意識の啓発	29.8	34.1	20.8	37.3	25.9	24.1	30.7	29.6
9. 歩行者等の交通安全対策	55.3	52.1	47.9	57.6	50.0	70.7	57.4	53.3
10. 犯罪の少ない安心できるまち	13.6	16.2	18.8	8.5	9.3	7.5	12.9	14.1

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
7. 自然災害に対し、安心できるまち	50.0	51.4	46.2	54.1	59.1	52.2	48.5	55.3	53.6	51.9
8. 防災意識の啓発	—	51.4	53.8	27.1	33.0	35.7	17.8	25.2	27.9	29.6
9. 歩行者等の交通安全対策	25.0	34.3	74.4	64.7	61.4	56.7	52.7	46.6	53.8	70.4
10. 犯罪の少ない安心できるまち	—	14.3	25.6	14.1	14.8	12.7	11.8	12.6	13.5	11.1

注：   はマイナス評価が50%以上の項目

【防災・安全に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
7. 自然災害に対し、安心できるまち	62.6	62.9	62.5	66.1	66.7	59.4	64.7	61.3
8. 防災意識の啓発	61.4	62.1	65.6	57.6	57.4	60.9	61.4	62.1
9. 歩行者等の交通安全対策	57.6	57.9	50.0	54.2	53.7	66.2	60.4	56.0
10. 犯罪の少ない安心できるまち	37.4	42.9	34.4	33.9	29.6	30.8	37.3	37.6

区分	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
7. 自然災害に対し、安心できるまち	100.0	62.9	61.5	71.8	68.2	67.5	58.0	50.5	62.4	67.9
8. 防災意識の啓発	50.0	51.4	61.5	68.2	59.1	68.2	60.9	52.4	64.0	66.7
9. 歩行者等の交通安全対策	50.0	37.1	74.4	69.4	62.5	60.5	55.0	45.6	54.8	71.6
10. 犯罪の少ない安心できるまち	50.0	34.3	51.3	50.6	31.8	35.7	37.3	31.1	37.1	43.2

注：      は重要度が50%以上の項目

## ウ 環境

環境に関するマイナス評価等は、全市では、いずれも5割を下回っています。年齢別にみると、40～49歳で「お住まいの地域の公園や緑地」が約5割となっています。また、乳児等がいる世帯で「お住まいの地域の公園や緑地」5割を超えています。

また、重要度については、全市では、いずれも5割を下回っています。年齢別にみると、60～69歳で「自然環境の保全・活用」が5割を超え、30～39歳で「お住まいの地域の公園や緑地」が5割を超えています。乳児等がいる世帯で「お住まいの地域の公園や緑地」が約6割となっています。

### 【環境に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
11. ごみの減量や省エネ対策など	21.8	23.8	21.9	28.8	20.4	13.5	29.7	14.7
12. 自然環境の保全・活用	33.8	34.4	37.5	35.6	35.2	28.6	38.3	30.4
13. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組	14.0	14.7	13.5	20.3	13.0	10.5	18.2	10.9
14. お住まいの地域の公園や緑地	39.3	40.0	42.7	40.7	37.0	35.3	41.9	37.3

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
11. ごみの減量や省エネ対策など	25.0	37.1	41.0	23.5	35.2	15.9	15.4	15.5	17.0	25.9
12. 自然環境の保全・活用	25.0	17.1	35.9	23.5	31.8	45.2	37.3	26.2	35.0	43.2
13. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組	25.0	31.4	28.2	10.6	21.6	13.4	9.5	7.8	11.4	17.3
14. お住まいの地域の公園や緑地	50.0	31.4	43.6	50.6	38.6	45.9	36.1	25.2	39.1	53.1

注：      は重要度が50%以上の項目

【環境に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
11. ごみの減量や省エネ対策など	38.9	41.5	39.6	35.6	35.2	34.6	37.3	40.0
12. 自然環境の保全・活用	43.9	45.9	47.9	32.2	44.4	40.6	46.9	41.3
13. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組	40.2	41.5	35.4	37.3	38.9	42.9	43.9	37.6
14. お住まいの地域の公園や緑地	39.2	43.2	36.5	28.8	48.1	32.3	41.9	37.3

区分	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
11. ごみの減量や省エネ対策など	50.0	25.7	33.3	30.6	39.8	44.6	42.6	35.0	44.2	29.6
12. 自然環境の保全・活用	75.0	48.6	41.0	32.9	43.2	51.6	46.7	35.9	45.9	49.4
13. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組	25.0	34.3	28.2	37.6	48.9	45.9	43.8	29.1	42.6	35.8
14. お住まいの地域の公園や緑地	50.0	40.0	51.3	48.2	37.5	41.4	39.1	25.2	38.6	59.3

注：      は重要度が50%以上の項目

## エ 保健・医療・福祉

保健・医療・福祉に関するマイナス評価等は、全市では、いずれも5割を下回っています。地区別にみると、北部地区で「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」が5割、吉名地区で「健康対策の普及」が約5割、「妊娠・出産への支援」が5割半ば、大乘地区で「妊娠・出産への支援」が5割となっています。年齢別にみると、特に20～29歳で「健康対策の普及」が7割半ば、30～39歳で「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」「妊娠・出産への支援」が6割半ばとなっています。また、乳児等がいる世帯で「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」6割半ばとなっています。

また、重要度については、全市では、「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」が5割半ば、「妊娠・出産への支援」が5割を超えています。地区別にみると、大乘地区で「妊娠・出産への支援」が6割を超えています。年齢別にみると、30～39歳で「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」が約8割、「妊娠・出産への支援」が7割半ばを超えています。また、乳児等がいる世帯で「救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち」が7割半ばを超えています。

### 【保健・医療・福祉に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
15. 救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち	42.4	40.9	50.0	42.4	44.4	40.6	43.9	41.6
16. 高齢者が元気に活躍されているまち	22.7	23.5	29.2	20.3	29.6	14.3	23.4	22.1
17. 障害のある・なしにかかわらず、誰もが暮らしやすいまち	34.2	30.9	46.9	37.3	42.6	28.6	38.3	30.7
18. 健康づくりの支援	38.0	37.1	41.7	35.6	42.6	36.8	39.9	36.5
19. 健康対策の普及	35.5	32.6	36.5	50.8	33.3	36.1	35.6	35.2
20. 妊娠・出産への支援	46.6	48.5	45.8	54.2	50.0	37.6	46.5	47.2

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居65歳以上	乳児等がいる
15. 救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち	50.0	37.1	66.7	62.4	53.4	46.5	30.2	23.3	37.3	65.4
16. 高齢者が元気に活躍されているまち	—	17.1	20.5	20.0	29.5	24.2	21.9	21.4	24.6	24.7
17. 障害のある・なしにかかわらず、誰もが暮らしやすいまち	25.0	20.0	53.8	40.0	44.3	36.9	31.4	19.4	34.0	45.7
18. 健康づくりの支援	50.0	37.1	53.8	58.8	48.9	36.3	24.9	28.2	34.3	46.9
19. 健康対策の普及	75.0	74.3	53.8	31.8	42.0	30.6	30.8	27.2	33.0	29.6
20. 妊娠・出産への支援	25.0	31.4	66.7	62.4	46.6	49.0	46.7	28.2	44.9	59.3

注：      はマイナス評価が50%以上の項目

【保健・医療・福祉に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
15. 救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち	55.6	56.5	59.4	47.5	57.4	54.1	58.1	54.4
16. 高齢者が元気に活躍されているまち	38.0	40.6	38.5	32.2	37.0	34.6	42.2	34.9
17. 障害のある・なしにかかわらず、誰もが暮らしやすいまち	46.8	50.9	51.0	39.0	50.0	36.1	52.5	42.9
18. 健康づくりの支援	31.9	35.9	30.2	23.7	29.6	27.8	32.7	31.7
19. 健康対策の普及	32.6	35.3	32.3	27.1	25.9	31.6	34.3	31.5
20. 妊娠・出産への支援	52.3	54.1	52.1	49.2	63.0	45.1	53.1	52.3

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
15. 救急や休日の医療体制について、安心して暮らせるまち	75.0	60.0	79.5	75.3	56.8	60.5	45.6	36.9	54.1	76.5
16. 高齢者が元気に活躍されているまち	25.0	31.4	38.5	31.8	38.6	43.3	40.2	34.0	42.1	37.0
17. 障害のある・なしにかかわらず、誰もが暮らしやすいまち	50.0	34.3	59.0	57.6	48.9	49.7	46.2	34.0	48.5	59.3
18. 健康づくりの支援	25.0	31.4	28.2	31.8	40.9	29.3	34.3	26.2	33.5	37.0
19. 健康対策の普及	25.0	34.3	35.9	42.4	29.5	33.1	32.5	26.2	33.8	35.8
20. 妊娠・出産への支援	50.0	54.3	76.9	61.2	51.1	57.3	51.5	29.1	51.5	64.2

注：   は重要度が50%以上の項目

## オ 子育て

子育てに関するマイナス評価等は、全市では、いずれも5割を下回っています。区分別にみても、いずれも5割を下回っています。

また、重要度については、全市では、いずれも5割を下回っています。年齢別にみると、20～29歳、30～39歳で「安心して子どもを育てやすいまち」が約6割となっています。また、乳児等がいる世帯で「安心して子どもを育てやすいまち」が6割を超えています。

### 【子育てに関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
21. 安心して子どもを育てやすいまち	19.6	17.1	28.1	22.0	24.1	17.3	22.1	17.6
22. 保育所(園)・幼稚園が充実しているまち	15.5	14.7	15.6	18.6	24.1	12.8	21.1	11.2
23. 放課後児童クラブの時間延長など	11.1	9.7	12.5	16.9	13.0	10.5	13.9	9.1
24. 就学前の子どもに関するワンストップ相談体制の支援	8.0	9.4	7.3	8.5	9.3	4.5	10.2	6.4

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
21. 安心して子どもを育てやすいまち	25.0	22.9	25.6	25.9	20.5	18.5	20.1	10.7	18.3	30.9
22. 保育所(園)・幼稚園が充実しているまち	—	25.7	25.6	15.3	17.0	17.2	13.6	7.8	15.2	27.2
23. 放課後児童クラブの時間延長など	—	11.4	17.9	16.5	11.4	12.7	8.3	6.8	10.4	21.0
24. 就学前の子どもに関するワンストップ相談体制の支援	—	8.6	12.8	12.9	9.1	8.9	4.1	6.8	8.1	13.6

注：   はマイナス評価が50%以上の項目



【子育てに関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
21. 安心して子どもを育てやすいまち	40.8	42.4	41.7	40.7	40.7	36.8	45.5	37.3
22. 保育所(園)・幼稚園が充実しているまち	29.1	31.8	28.1	25.4	27.8	25.6	35.0	24.8
23. 放課後児童クラブの時間延長など	28.4	31.2	30.2	25.4	20.4	24.8	32.0	25.9
24. 就学前の子どもに関するワンストップ相談体制の支援	22.5	26.2	18.8	15.3	18.5	21.1	25.4	20.5

区分	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
21. 安心して子どもを育てやすいまち	50.0	60.0	61.5	50.6	43.2	38.9	37.3	25.2	37.8	63.0
22. 保育所(園)・幼稚園が充実しているまち	25.0	45.7	43.6	28.2	36.4	27.4	26.6	19.4	28.4	45.7
23. 放課後児童クラブの時間延長など	25.0	34.3	43.6	36.5	30.7	28.0	24.3	20.4	27.7	44.4
24. 就学前の子どもに関するワンストップ相談体制の支援	25.0	25.7	30.8	23.5	27.3	23.6	18.3	19.4	22.6	29.6

注：      は重要度が50%以上の項目

## カ 教育・文化

教育・文化に関するマイナス評価等は，全市では，いずれも5割を下回っています。区分別にみても，19歳以下を除いて5割を下回っています。

また，重要度については，全市では，いずれも5割を下回っています。年齢別にみると，30～39歳で「地域や家庭に根ざした教育」が5割を超えています。

### 【教育・文化に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
25. 地域や家庭に根ざした教育	13.6	15.0	10.4	16.9	18.5	9.0	16.8	10.9
26. あいさつ運動	21.1	28.2	10.4	13.6	5.6	20.3	24.4	18.7
27. 地区の公共施設の活用	16.2	21.2	6.3	25.4	14.8	7.5	19.1	13.9
28. 伝統芸能や歴史文化の継承・活用	17.0	21.2	11.5	23.7	11.1	9.8	19.1	15.2
29. ふるさと教育	19.6	24.7	9.4	15.3	25.9	12.8	20.1	18.9

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
25. 地域や家庭に根ざした教育	25.0	11.4	25.6	21.2	15.9	10.8	13.6	5.8	12.2	21.0
26. あいさつ運動	25.0	14.3	17.9	41.2	19.3	21.7	16.0	17.5	16.8	28.4
27. 地区の公共施設の活用	25.0	20.0	23.1	17.6	13.6	16.6	14.2	15.5	17.5	28.4
28. 伝統芸能や歴史文化の継承・活用	50.0	14.3	20.5	21.2	13.6	20.4	14.8	11.7	19.5	22.2
29. ふるさと教育	25.0	2.9	28.2	28.2	21.6	19.1	18.3	12.6	20.1	24.7

注：      はマイナス評価が50%以上の項目

【教育・文化に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
25. 地域や家庭に根ざした教育	29.7	35.3	22.9	20.3	25.9	26.3	35.3	25.6
26. あいさつ運動	32.0	39.1	25.0	20.3	9.3	33.1	36.6	28.3
27. 地区の公共施設の活用	23.4	27.6	17.7	15.3	20.4	21.8	27.1	20.8
28. 伝統芸能や歴史文化の継承・活用	25.9	28.8	26.0	16.9	20.4	24.1	28.7	23.5
29. ふるさと教育	30.1	34.4	24.0	23.7	33.3	25.6	33.7	27.5

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
25. 地域や家庭に根ざした教育	25.0	25.7	53.8	38.8	30.7	27.4	27.8	20.4	28.2	45.7
26. あいさつ運動	50.0	28.6	33.3	36.5	33.0	33.8	30.8	26.2	32.2	39.5
27. 地区の公共施設の活用	25.0	17.1	35.9	20.0	20.5	22.9	23.7	26.2	26.1	29.6
28. 伝統芸能や歴史文化の継承・活用	25.0	28.6	30.8	20.0	28.4	28.7	24.9	22.3	27.9	33.3
29. ふるさと教育	25.0	20.0	38.5	28.2	37.5	30.6	32.0	22.3	31.0	34.6

注：      は重要度が 50%以上の項目

## キ 産業・買い物

産業・買い物に関するマイナス評価等は、全市では、「雇用対策」が7割半ばとなっています。いずれの区分においても「雇用対策」が高くなっています。年齢別にみると、40～49歳で「商工業振興の取組」が5割半ばとなっています。

また、重要度については、全市では、「雇用対策」が7割を超え、「商工業振興の取組」が5割となっています。いずれの区分においても「雇用対策」が高くなっています。地区別にみると、大乘地区で「新たに創業を希望している人への取組」が5割を超えています。年齢別にみると、30～39歳、40～49歳で「新たに創業を希望している人への取組」が5割を超えています。

### 【産業・買い物に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
30. 農林水産業の振興	32.6	31.5	29.2	37.3	38.9	33.8	43.6	23.7
31. 地産地消の促進	31.0	32.1	32.3	28.8	29.6	29.3	38.6	24.8
32. 雇用対策	74.6	73.8	77.1	71.2	83.3	73.7	77.6	72.0
33. 新たに創業を希望している人への取組	28.9	30.6	24.0	22.0	38.9	27.8	33.0	25.3
34. 農林水産物の活用の取組	31.6	29.4	30.2	35.6	35.2	34.6	35.6	27.7
35. 商工業振興の取組	46.8	50.0	44.8	40.7	42.6	44.4	49.5	44.0

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居65歳以上	いる乳児等が
30. 農林水産業の振興	25.0	11.4	28.2	31.8	36.4	43.9	32.0	22.3	36.8	34.6
31. 地産地消の促進	50.0	28.6	48.7	40.0	36.4	30.6	24.9	22.3	29.2	42.0
32. 雇用対策	50.0	74.3	79.5	90.6	76.1	84.1	68.0	55.3	73.6	84.0
33. 新たに創業を希望している人への取組	25.0	28.6	41.0	36.5	23.9	30.6	27.8	23.3	29.4	32.1
34. 農林水産物の活用の取組	25.0	17.1	35.9	29.4	26.1	40.1	32.5	25.2	33.5	32.1
35. 商工業振興の取組	50.0	37.1	46.2	54.1	43.2	51.6	47.3	36.9	46.7	53.1

注：      はマイナス評価が50%以上の項目

【産業・買い物に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
30. 農林水産業の振興	38.3	36.8	38.5	37.3	42.6	40.6	44.6	33.3
31. 地産地消の促進	41.4	43.5	42.7	33.9	33.3	41.4	42.2	40.8
32. 雇用対策	73.4	73.2	76.0	59.3	87.0	73.7	77.9	70.4
33. 新たに創業を希望している人への取組	42.5	44.4	35.4	33.9	51.9	43.6	47.2	38.9
34. 農林水産物の活用の取組	42.4	42.9	40.6	39.0	48.1	42.1	48.8	37.3
35. 商工業振興の取組	50.0	52.6	51.0	39.0	44.4	49.6	53.1	47.5

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
30. 農林水産業の振興	50.0	25.7	38.5	37.6	37.5	46.5	36.7	33.0	41.1	40.7
31. 地産地消の促進	—	37.1	41.0	36.5	40.9	49.0	39.6	38.8	43.4	39.5
32. 雇用対策	50.0	74.3	82.1	88.2	77.3	86.0	65.1	50.5	72.6	80.2
33. 新たに創業を希望している人への取組	—	45.7	53.8	50.6	39.8	45.2	39.6	35.9	42.6	46.9
34. 農林水産物の活用の取組	25.0	31.4	43.6	42.4	43.2	51.0	40.8	35.0	44.2	46.9
35. 商工業振興の取組	50.0	45.7	53.8	57.6	50.0	56.1	46.7	38.8	50.0	54.3

注：      は重要度が50%以上の項目

## ク 市民生活

市民生活に関するマイナス評価等は、全市では、いずれも5割を下回っています。地区別にみると、「世代を超えて交流する機会」が竹原地区で5割半ば、大乘地区で6割半ばとなっています。年齢別にみると、60～69歳で「世代を超えて交流する機会」が5割半ばを超えています。

また、重要度については、全市では、いずれも5割を下回っています。区分別にみても、いずれも5割を下回っています。

### 【市民生活に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
36. 人権の尊重	15.5	15.9	16.7	15.3	14.8	14.3	18.5	13.1
37. 男女共同参画の推進	17.0	18.5	15.6	15.3	16.7	15.0	15.8	17.6
38. 隣近所のつきあいや助け合い	23.8	29.7	18.8	15.3	22.2	17.3	24.1	23.5
39. 世代を超えて交流する機会	48.7	54.7	36.5	47.5	63.0	36.8	50.5	46.9
40. 協働のまちづくりの取組	19.7	18.5	21.9	18.6	24.1	20.3	24.8	15.5

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
36. 人権の尊重	—	20.0	23.1	18.8	14.8	14.0	18.3	7.8	14.2	22.2
37. 男女共同参画の推進	25.0	11.4	15.4	28.2	13.6	18.5	15.4	13.6	17.0	24.7
38. 隣近所のつきあいや助け合い	—	20.0	20.5	35.3	26.1	25.5	23.7	13.6	21.3	28.4
39. 世代を超えて交流する機会	—	45.7	51.3	49.4	47.7	56.7	45.6	42.7	50.5	45.7
40. 協働のまちづくりの取組	—	17.1	23.1	21.2	15.9	23.6	21.9	13.6	21.1	27.2

注：■はマイナス評価が50%以上の項目

【市民生活に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
36. 人権の尊重	33.9	36.5	32.3	30.5	37.0	29.3	37.3	31.5
37. 男女共同参画の推進	31.6	34.1	29.2	28.8	37.0	26.3	35.6	28.5
38. 隣近所のつきあいや助け合い	27.6	30.9	27.1	27.1	20.4	23.3	34.7	22.4
39. 世代を超えて交流する機会	29.7	31.5	29.2	27.1	31.5	26.3	35.6	25.1
40. 協働のまちづくりの取組	26.0	25.6	24.0	32.2	27.8	25.6	31.4	22.1

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
36. 人権の尊重	25.0	42.9	35.9	36.5	35.2	32.5	33.7	30.1	34.3	35.8
37. 男女共同参画の推進	25.0	34.3	28.2	40.0	33.0	34.4	26.6	28.2	31.0	35.8
38. 隣近所のつきあいや助け合い	—	31.4	28.2	29.4	23.9	29.3	30.2	22.3	29.2	29.6
39. 世代を超えて交流する機会	—	31.4	41.0	24.7	26.1	35.0	29.6	25.2	33.5	30.9
40. 協働のまちづくりの取組	—	25.7	25.6	23.5	21.6	29.3	28.4	25.2	27.9	35.8

注：   は重要度が50%以上の項目

## ケ 行政運営

行政運営に関するマイナス評価等は、全市では、いずれも5割を下回っています。年齢別にみると、30～39歳で「情報提供」が5割を超えています。

また、重要度については、全市では、いずれも5割を下回っています。年齢別にみると、30～39歳で「効率的な財政運営」が5割半ばを超え、40～49歳で「市民の意見の把握・反映」が6割を超えています。

### 【行政運営に関するマイナス評価等（いいえ）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
41. 役所・支所等の窓口対応	20.2	20.6	18.8	16.9	18.5	22.6	18.8	21.3
42. 情報発信力の強化	27.6	29.7	19.8	30.5	27.8	26.3	30.7	24.5
43. 情報提供	32.5	34.1	31.3	33.9	35.2	27.8	34.3	30.7
44. 市民の意見の把握・反映	35.8	37.4	35.4	32.2	44.4	30.8	37.3	34.7
45. 効率的な財政運営	27.3	27.6	26.0	27.1	29.6	27.1	26.1	28.3

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる 乳児等が
41. 役所・支所等の窓口対応	25.0	28.6	30.8	28.2	14.8	24.8	14.8	12.6	16.8	21.0
42. 情報発信力の強化	25.0	31.4	48.7	36.5	33.0	26.1	21.9	17.5	24.9	38.3
43. 情報提供	75.0	37.1	53.8	37.6	30.7	35.7	27.8	21.4	30.5	42.0
44. 市民の意見の把握・反映	50.0	25.7	41.0	44.7	38.6	40.8	30.8	27.2	34.8	45.7
45. 効率的な財政運営	25.0	20.0	46.2	34.1	26.1	30.6	22.5	20.4	26.9	33.3

注：      はマイナス評価が50%以上の項目



【行政運営に関する重要度（力を入れてほしい）】

単位：％

区分	全市	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
41. 役所・支所等の窓口対応	32.2	34.7	32.3	25.4	18.5	34.6	33.7	31.5
42. 情報発信力の強化	38.2	41.8	29.2	27.1	37.0	40.6	42.9	33.9
43. 情報提供	42.1	45.6	40.6	33.9	42.6	38.3	45.2	39.7
44. 市民の意見の把握・反映	47.8	50.0	45.8	35.6	51.9	48.1	50.2	46.4
45. 効率的な財政運営	42.0	43.2	38.5	35.6	44.4	43.6	45.9	39.2

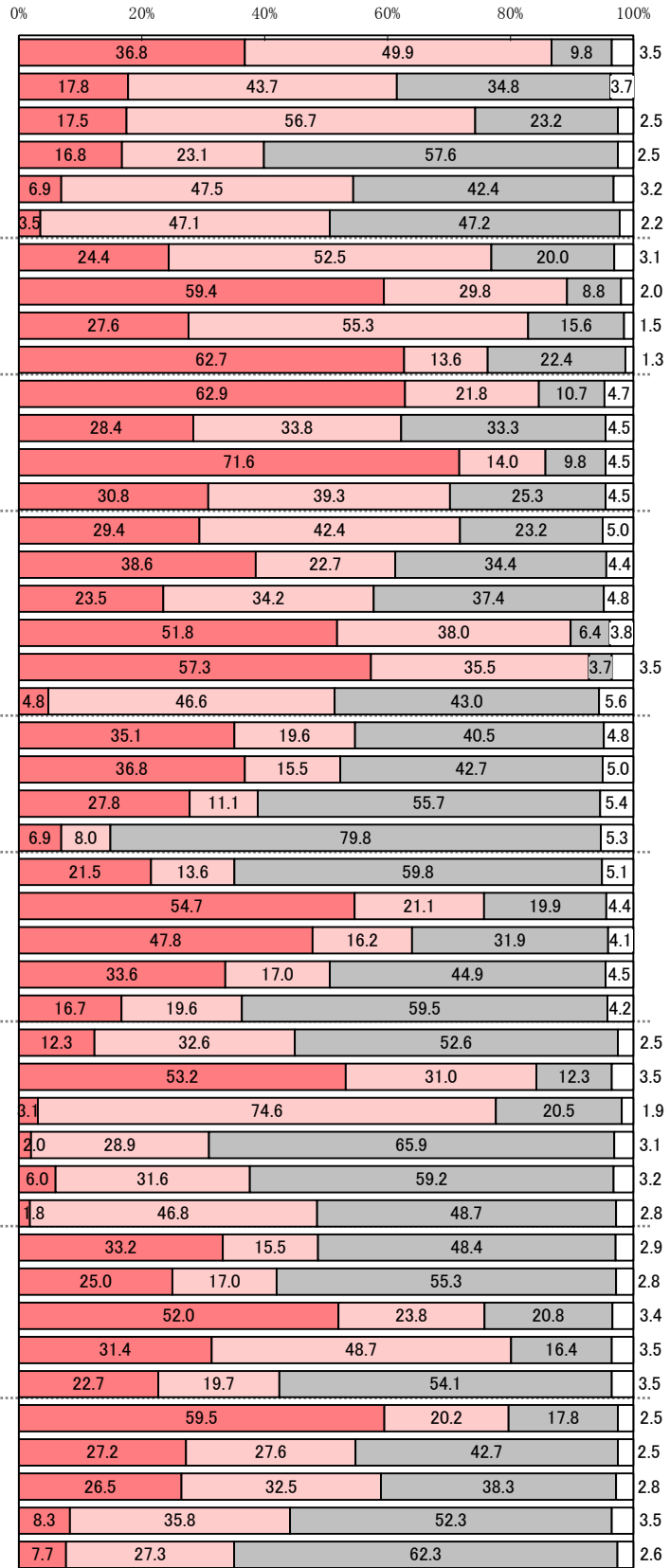
区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	同居 65歳以上	いる乳児等が
41. 役所・支所等の窓口対応	25.0	34.3	41.0	42.4	30.7	36.9	26.6	24.3	31.5	30.9
42. 情報発信力の強化	25.0	37.1	53.8	43.5	45.5	39.5	32.5	30.1	37.3	42.0
43. 情報提供	75.0	51.4	53.8	44.7	44.3	47.1	36.1	32.0	41.4	43.2
44. 市民の意見の把握・反映	75.0	48.6	53.8	61.2	47.7	52.2	41.4	37.9	47.5	54.3
45. 効率的な財政運営	25.0	42.9	56.4	47.1	46.6	46.5	37.9	29.1	41.6	46.9

注：      は重要度が 50%以上の項目

## 【満足度まとめ】

■ はい   ■ いいえ   ■ わからない   □ 無回答

N = 684

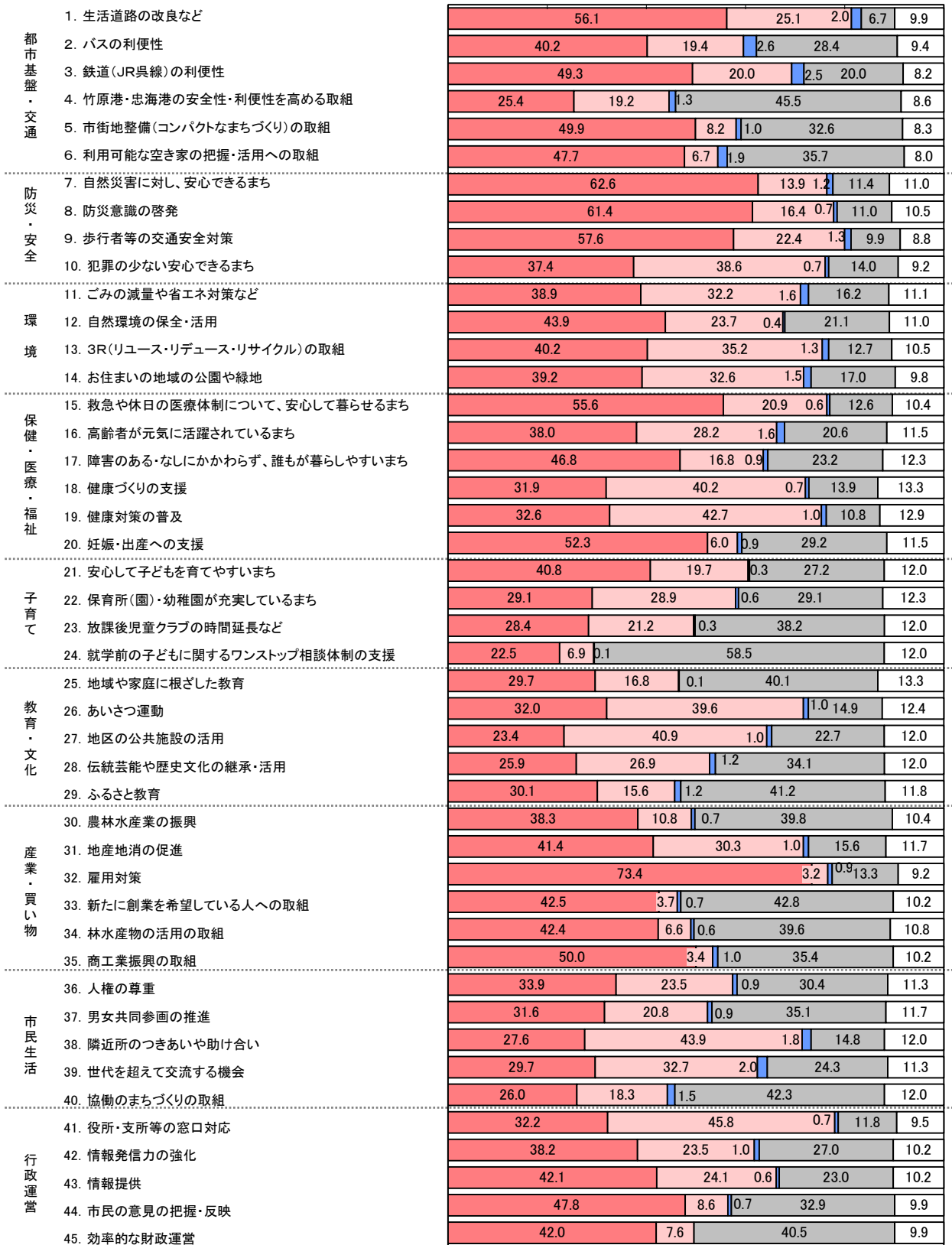


【重要度まとめ】

■ 力を入れてほしい   
 ■ 現状でよい   
 ■ 力を入れなくてもよい  
■ わからない   
 ■ 無回答

N = 684

0%      20%      40%      60%      80%      100%



### (3) 定住意識について

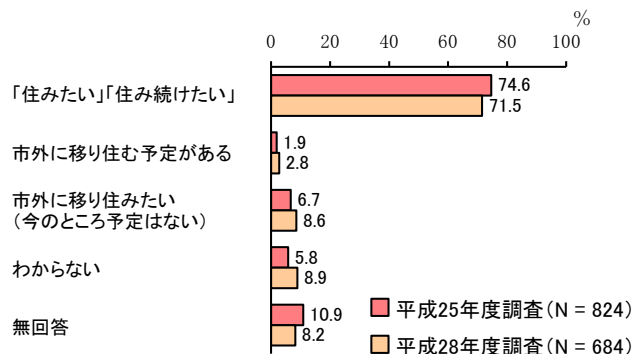
問4 あなたは、これからも竹原市に「住みたい」「住み続けたい」ですか？  
(1つだけに○印)

「住みたい」「住み続けたい」の割合が71.5%と最も高くなっています。

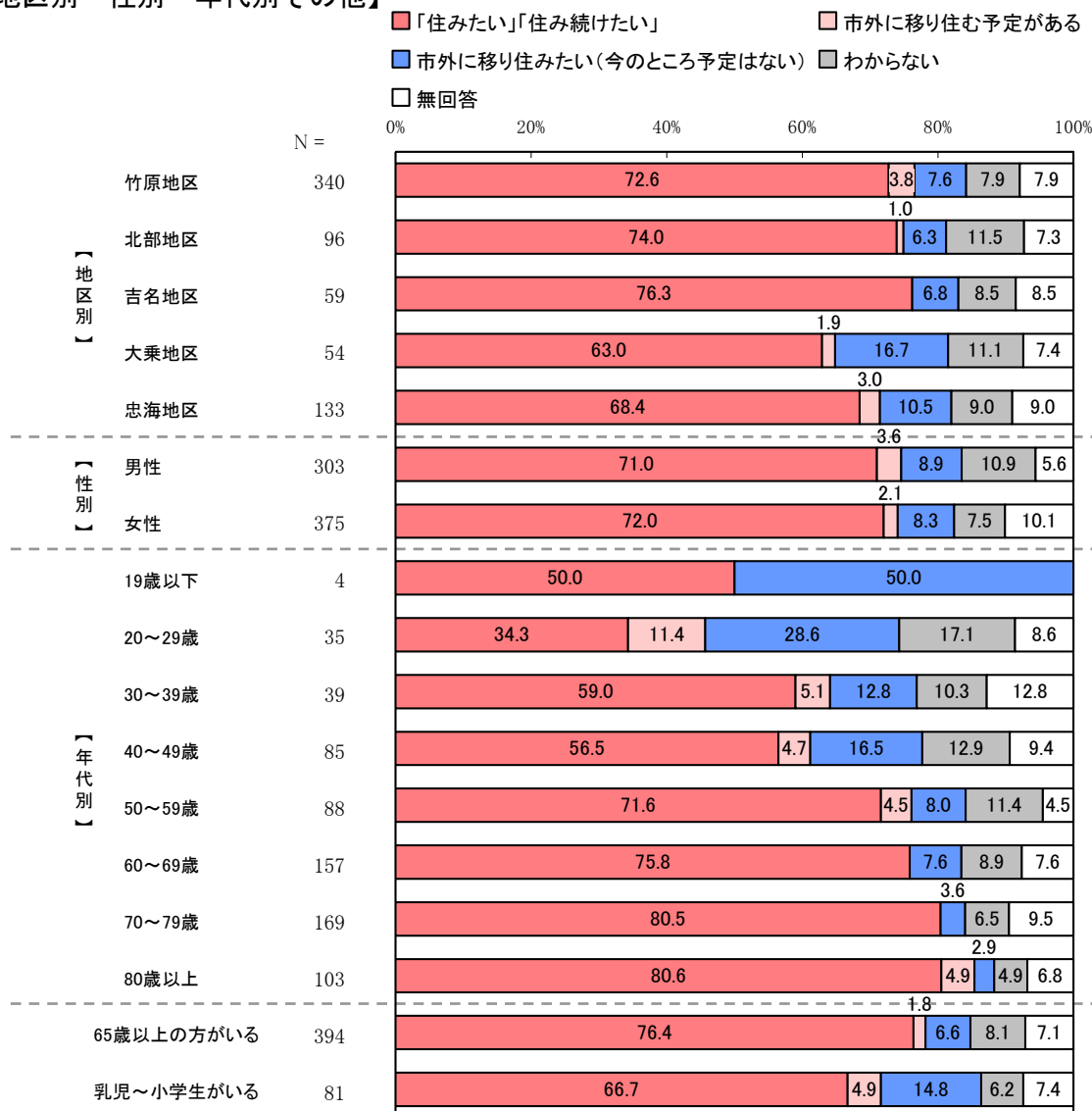
平成25年度調査と比較すると、大きな差異はみられません。

地区別でみると、大乘地区で「住みたい」「住み続けたい」の割合が低く、「市外に移り住みたい(今のところ予定はない)」割合が高くなっています。

年代別でみると、20～29歳で「市外に移り住む予定がある」の割合が、70～79歳、80歳以上で「住みたい」「住み続けたい」の割合が高くなっています。また、乳児～小学生の子どもがいる方で「市外に移り住みたい(今のところ予定はない)」の割合が高くなっています。



#### 【地区別・性別・年代別その他】

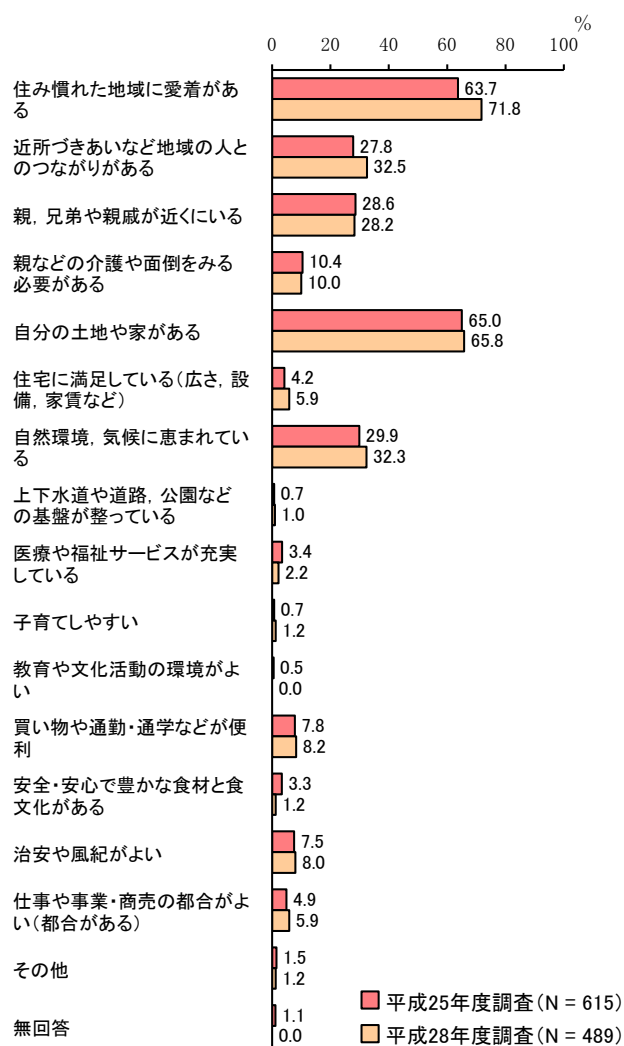


## 問4で「1.「住みたい」「住み続けたい」と答えた方

### 問5 「住みたい」「住み続けたい」理由は何ですか？（主な理由3つまで○印）

「住み慣れた地域に愛着がある」の割合が71.8%と最も高く、次いで「自分の土地や家がある」の割合が65.8%、「近所づきあいなど地域の人とのつながりがある」の割合が32.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「住み慣れた地域に愛着がある」の割合が増加しています。



## 【地区別・性別】

地区別でみると、吉名地区で「住み慣れた地域に愛着がある」「近所づきあいなど地域の人とのつながりがある」の割合が高くなっています。また、北部地区で「自分の土地や家がある」の割合が高くなっています。

性別でみると、男性で「住み慣れた地域に愛着がある」の割合が高く、女性で「自分の土地や家がある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
有効回答数(件)	247	71	45	34	91	215	270
住み慣れた地域に愛着がある	68.4	76.1	82.2	76.5	70.3	80.0	65.2
近所づきあいなど地域の人とのつながりがある	31.6	29.6	40.0	32.4	34.1	32.6	32.6
親、兄弟や親戚が近くにいる	27.5	19.7	33.3	32.4	33.0	25.6	30.4
親などの介護や面倒をみる必要がある	7.7	11.3	11.1	20.6	11.0	10.2	9.6
自分の土地や家がある	64.4	74.6	64.4	64.7	63.7	62.3	69.3
住宅に満足している(広さ、設備、家賃など)	6.9	2.8	6.7	5.9	5.5	6.0	5.9
自然環境、気候に恵まれている	30.4	28.2	31.1	29.4	41.8	30.7	33.3
上下水道や道路、公園などの基盤が整っている	1.2	1.4	—	—	1.1	0.5	1.5
医療や福祉サービスが充実している	3.2	2.8	—	—	1.1	3.3	1.5
子育てしやすい	1.6	1.4	2.2	—	—	0.5	1.9
教育や文化活動の環境がよい	—	—	—	—	—	—	—
買い物や通勤・通学などが便利	13.0	7.0	—	2.9	2.2	7.0	8.9
安全・安心で豊かな食材と食文化がある	0.8	1.4	2.2	—	2.2	0.9	1.5
治安や風紀がよい	6.9	14.1	2.2	8.8	8.8	9.8	6.7
仕事や事業・商売の都合がよい(都合がある)	7.3	4.2	2.2	2.9	6.6	6.5	5.6
その他	1.6	—	2.2	—	1.1	0.9	1.5
無回答	—	—	—	—	—	—	—

※  は1位,  は2位

## 【年代別その他】

年代別でみると、20～29 歳，80 歳以上で「住み慣れた地域に愛着がある」の割合が高くなっています。

また，乳児～小学生の子どもがいる方で「仕事や事業・商売の都合がよい（都合がある）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	65歳以上の方がいる	乳児～小学生がいる
有効回答数(件)	2	12	23	48	63	119	136	83	301	54
住み慣れた地域に愛着がある	50.0	83.3	43.5	56.3	65.1	73.1	75.0	84.3	77.1	61.1
近所づきあいなど地域の人とのつながりがある	—	—	21.7	16.7	25.4	26.1	44.9	44.6	37.2	24.1
親，兄弟や親戚が近くにいる	—	50.0	52.2	41.7	27.0	24.4	22.8	27.7	22.6	38.9
親などの介護や面倒をみる必要がある	—	8.3	30.4	22.9	20.6	10.1	2.2	2.4	10.3	7.4
自分の土地や家がある	50.0	33.3	30.4	62.5	65.1	77.3	67.6	62.7	68.4	53.7
住宅に満足している(広さ，設備，家賃など)	—	16.7	13.0	2.1	4.8	5.0	6.6	6.0	5.3	5.6
自然環境，気候に恵まれている	100.0	25.0	26.1	33.3	30.2	35.3	33.8	26.5	33.6	25.9
上下水道や道路，公園などの基盤が整っている	50.0	—	—	4.2	—	—	—	2.4	1.0	—
医療や福祉サービスが充実している	—	—	—	—	—	0.8	3.7	6.0	3.0	3.7
子育てしやすい	—	8.3	4.3	4.2	—	0.8	—	1.2	0.7	7.4
教育や文化活動の環境がよい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買い物や通勤・通学などが便利	—	25.0	4.3	12.5	7.9	9.2	7.4	4.8	7.3	13.0
安全・安心で豊かな食材と食文化がある	—	—	—	6.3	1.6	0.8	0.7	—	0.7	1.9
治安や風紀がよい	—	—	8.7	4.2	3.2	11.8	9.6	7.2	8.3	9.3
仕事や事業・商売の都合がよい(都合がある)	—	16.7	34.8	8.3	11.1	5.0	1.5	—	2.0	18.5
その他	—	—	4.3	2.1	1.6	0.8	—	2.4	1.0	1.9
無回答	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

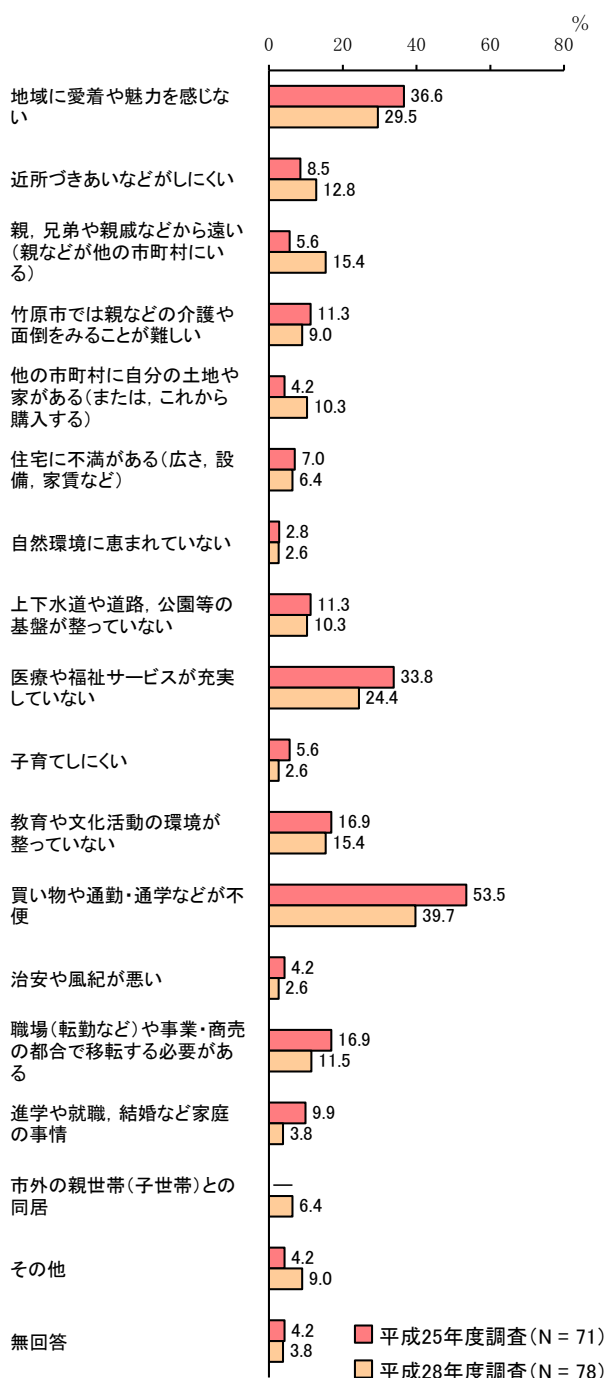
※  は1位，  は2位

問4で「2. 市外に移り住む予定がある」「3. 市外に移り住みたい（今のところ予定はない）」と答えた方

問6 「市外に移り住む」または「市外に移り住みたい」理由は何ですか？  
（主な理由3つまで○印）

「買い物や通勤・通学などが不便」の割合が39.7%と最も高く、次いで「地域に愛着や魅力を感じない」の割合が29.5%、「医療や福祉サービスが充実していない」の割合が24.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「親、兄弟や親戚などから遠い（親などが他の市町村にいる）」「他の市町村に自分の土地や家がある（または、これから購入する）」の割合が大きく増加し、「地域に愛着や魅力を感じない」「医療や福祉サービスが充実していない」「買い物や通勤・通学などが不便」「職場（転勤など）や事業・商売の都合で移転する必要がある」「進学や就職、結婚など家庭の事情」の割合が大きく減少しています。





## 【地区別・性別】

地区別でみると、吉名地区、大乘地区で「買い物や通勤・通学などが不便」の割合が高くなっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「親、兄弟や親戚などから遠い（親などが他の市町村にいる）」「他の市町村に自分の土地や家がある（または、これから購入する）」「上下水道や道路、公園等の基盤が整っていない」「職場（転勤など）や事業・商売の都合で移転する必要がある」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「自然環境に恵まれていない」「医療や福祉サービスが充実していない」「教育や文化活動の環境が整っていない」「買い物や通勤・通学などが不便」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
有効回答数(件)	39	7	4	10	18	38	39
地域に愛着や魅力を感じない	17.9	42.9	50.0	60.0	27.8	31.6	28.2
近所づきあいなどがしにくい	12.8	28.6	50.0	—	5.6	10.5	15.4
親、兄弟や親戚などから遠い(親などが他の市町村にいる)	25.6	—	—	20.0	—	18.4	12.8
竹原市では親などの介護や面倒をみるのが難しい	10.3	—	—	—	16.7	10.5	7.7
他の市町村に自分の土地や家がある(または、これから購入する)	12.8	—	—	10.0	11.1	13.2	7.7
住宅に不満がある(広さ、設備、家賃など)	5.1	—	25.0	—	11.1	5.3	7.7
自然環境に恵まれていない	—	—	25.0	10.0	—	—	5.1
上下水道や道路、公園等の基盤が整っていない	7.7	—	—	20.0	16.7	15.8	5.1
医療や福祉サービスが充実していない	23.1	14.3	—	40.0	27.8	18.4	30.8
子育てしにくい	2.6	14.3	—	—	—	2.6	2.6
教育や文化活動の環境が整っていない	15.4	14.3	—	—	27.8	7.9	23.1
買い物や通勤・通学などが不便	25.6	28.6	75.0	80.0	44.4	26.3	51.3
治安や風紀が悪い	5.1	—	—	—	—	2.6	2.6
職場(転勤など)や事業・商売の都合で移転する必要がある	17.9	—	—	—	11.1	18.4	5.1
進学や就職、結婚など家庭の事情	—	14.3	—	—	11.1	5.3	2.6
市外の親世帯(子世帯)との同居	7.7	—	—	10.0	5.6	5.3	7.7
その他	7.7	28.6	25.0	—	5.6	13.2	5.1
無回答	5.1	—	—	—	5.6	—	7.7

※  は1位,  は2位

## 【年代別その他】

年代別，その他では，有効回答数が少ないため，参考とします。

単位：％

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	65歳以上の方がいる	乳児～小学生がいる
有効回答数(件)	2	14	7	18	11	12	6	8	33	16
地域に愛着や魅力を感じない	—	14.3	42.9	33.3	18.2	50.0	33.3	25.0	33.3	31.3
近所づきあいなどがしにくい	—	21.4	—	22.2	—	16.7	—	12.5	15.2	12.5
親，兄弟や親戚などから遠い (親などが他の市町村にいる)	—	14.3	14.3	11.1	18.2	25.0	—	25.0	9.1	6.3
竹原市では親などの介護や面倒を みるのが難しい	—	—	—	5.6	9.1	25.0	16.7	12.5	12.1	6.3
他の市町村に自分の土地や家がある (または，これから購入する)	—	7.1	—	11.1	18.2	16.7	—	12.5	9.1	6.3
住宅に不満がある(広さ，設備，家賃など)	—	14.3	—	11.1	—	8.3	—	—	—	6.3
自然環境に恵まれていない	—	7.1	—	—	—	—	16.7	—	3.0	6.3
上下水道や道路，公園等の基盤が 整っていない	—	14.3	—	5.6	18.2	8.3	16.7	12.5	12.1	18.8
医療や福祉サービスが充実していない	—	21.4	14.3	27.8	18.2	16.7	50.0	37.5	27.3	18.8
子育てしにくい	—	—	14.3	—	—	8.3	—	—	3.0	12.5
教育や文化活動の環境が整っていない	—	7.1	14.3	27.8	9.1	16.7	33.3	—	21.2	31.3
買い物や通勤・通学などが不便	—	57.1	28.6	33.3	27.3	41.7	83.3	25.0	51.5	31.3
治安や風紀が悪い	—	—	14.3	5.6	—	—	—	—	3.0	—
職場(転勤など)や事業・商売の都合で 移転する必要がある	—	21.4	42.9	11.1	9.1	—	—	—	3.0	12.5
進学や就職，結婚など家庭の事情	—	14.3	14.3	—	—	—	—	—	3.0	6.3
市外の親世帯(子世帯)との同居	—	—	14.3	—	9.1	—	16.7	25.0	9.1	6.3
その他	50.0	7.1	—	11.1	9.1	8.3	—	12.5	6.1	12.5
無回答	50.0	—	—	—	9.1	—	—	12.5	3.0	—

※      は1位，      は2位

問4で「2. 市外に移り住む予定がある」「3. 市外に移り住みたい（今のところ予定はない）」と答えた方

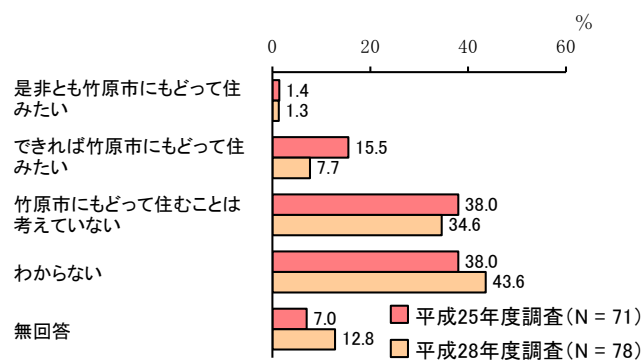
問7 あなたは、今後、竹原市外に移り住んだとした場合、いずれは竹原市にもどって住みたい（Uターンしたい）と思いますか？（1つだけに○印）

「わからない」の割合が43.6%と最も高く、次いで「竹原市にもどって住むことは考えていない」の割合が34.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「できれば竹原市にもどって住みたい」の割合が減少しています。

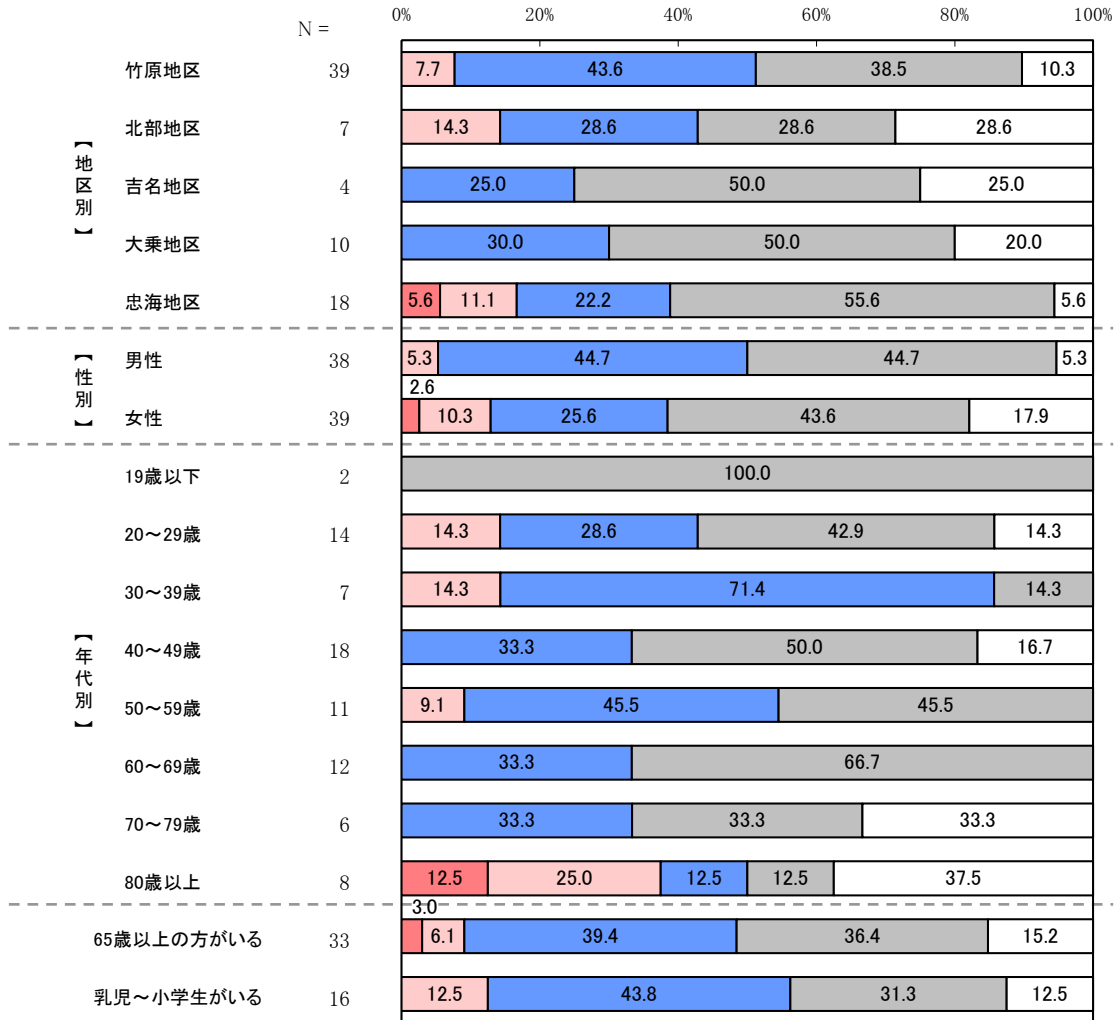
地区別、年代別については有効回答数が少ないため、参考とします。

性別で見ると、女性に比べ、男性で「竹原市にもどって住むことは考えていない」の割合が高くなっています。



【地区別・性別・年代別その他】

- 是非とも竹原市にもどって住みたい
- できれば竹原市にもどって住みたい
- 竹原市にもどって住むことは考えていない
- わからない
- 無回答



問7で「1. 是非とも竹原市にもどって住みたい」または「2. できれば竹原市にもどって住みたい」と答えた方

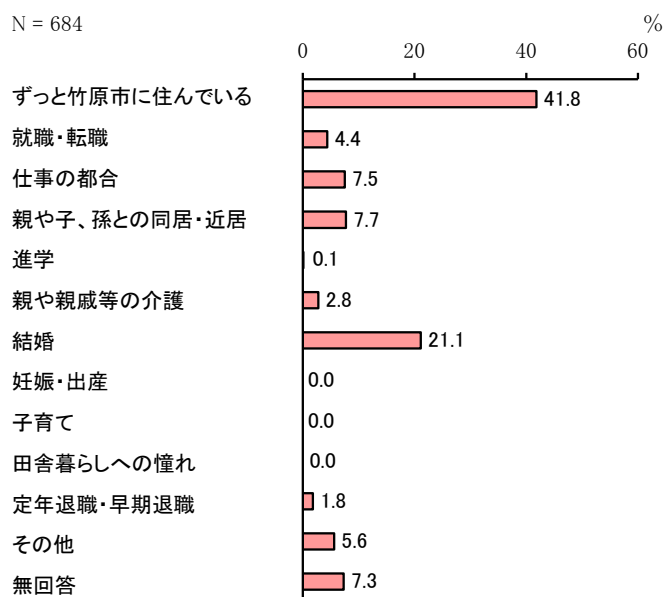
**問8 あなたは、なぜ竹原市にもどって住みたいと思いますか？（3つまでに○印）**

「住み慣れた地域に愛着がある」が5件、「親、兄弟や親戚が近くにいる」が4件、「自分の土地や家がある」、「治安や風紀がよい」が2件となっています。

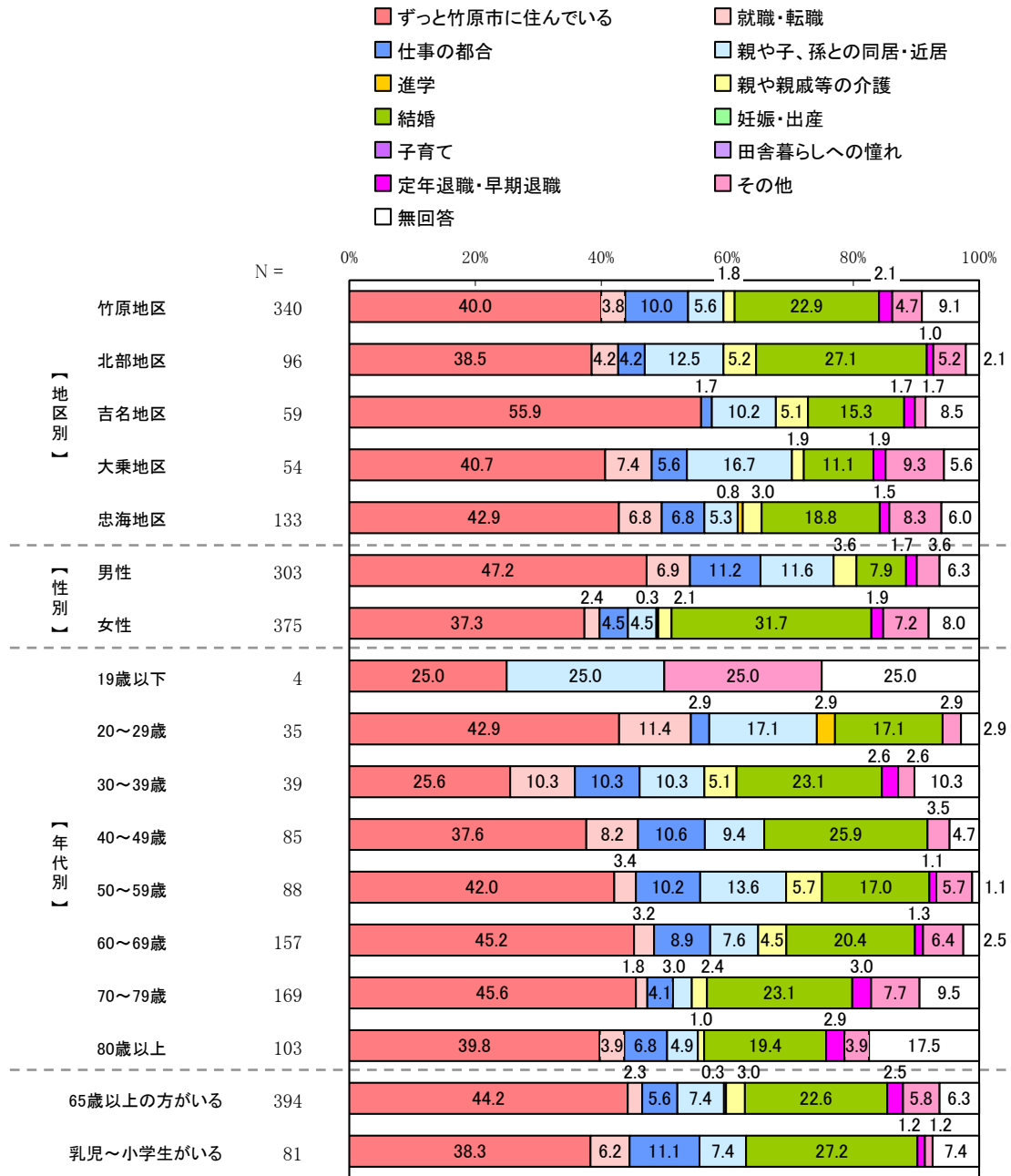
**問9 あなたが竹原市に住まわれたきっかけは何ですか？（1つだけに○印）**

「ずっと竹原市に住んでいる」の割合が41.8%と最も高く、次いで「結婚」の割合が21.1%となっています。

性別で見ると、女性に比べ、男性で「ずっと竹原市に住んでいる」「仕事の都合」「親や子、孫との同居・近居」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「結婚」の割合が高くなっています。



【地区別・性別・年代別その他】

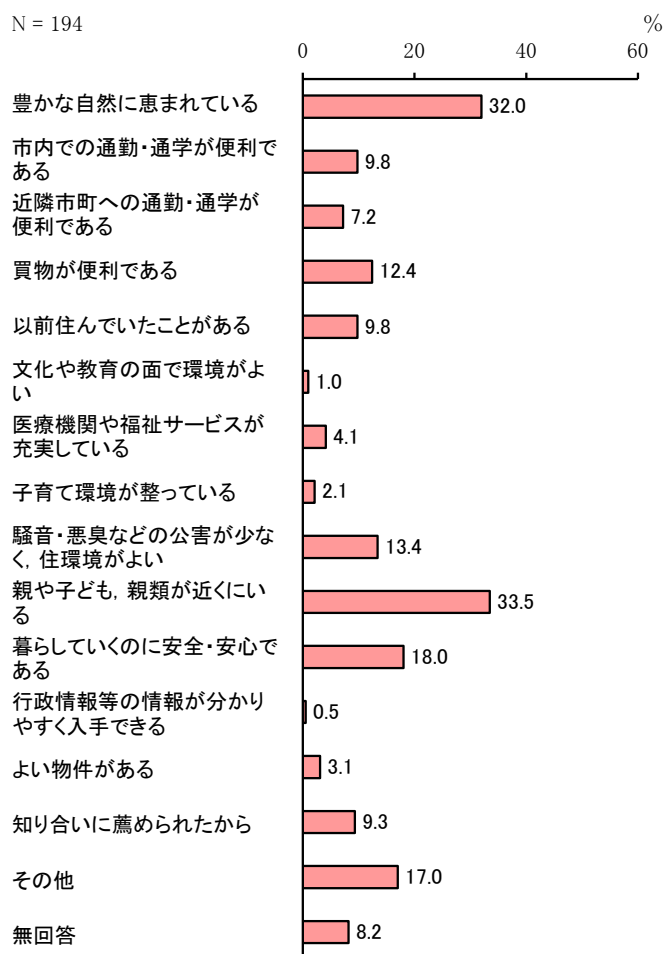


問9で「7. 結婚」～「12. その他」と答えた方におたずねいたします。

問10 住まわれる際に重視されたことは何ですか？（3つまでに○印）

「親や子ども，親類が近くにいる」の割合が33.5%と最も高く，次いで「豊かな自然に恵まれている」の割合が32.0%，「暮らしていくのに安全・安心である」の割合が18.0%となっています。

N = 194



## 【地区別・性別】

地区別でみると、吉名地区で「親や子ども、親類が近くにいる」の割合が高くなっています。また、大乘地区で「豊かな自然に恵まれている」の割合が高くなっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「市内での通勤・通学が便利である」「以前住んでいたことがある」「医療機関や福祉サービスが充実している」「暮らしていくのに安全・安心である」「よい物件がある」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「豊かな自然に恵まれている」「買物が便利である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
有効回答数(件)	101	32	11	12	38	40	153
豊かな自然に恵まれている	23.8	37.5	36.4	50.0	42.1	22.5	34.0
市内での通勤・通学が便利である	12.9	12.5	—	8.3	2.6	15.0	8.5
近隣市町への通勤・通学が便利である	7.9	9.4	—	16.7	2.6	7.5	7.2
買物が便利である	20.8	6.3	—	—	2.6	7.5	13.1
以前住んでいたことがある	7.9	6.3	18.2	8.3	15.8	20.0	7.2
文化や教育の面で環境がよい	2.0	—	—	—	—	2.5	0.7
医療機関や福祉サービスが充実している	5.0	9.4	—	—	—	10.0	2.6
子育て環境が整っている	2.0	6.3	—	—	—	—	2.6
騒音・悪臭などの公害が少なく、住環境がよい	9.9	25.0	18.2	8.3	13.2	12.5	13.7
親や子ども、親類が近くにいる	33.7	25.0	63.6	16.7	36.8	35.0	33.3
暮らしていくのに安全・安心である	12.9	28.1	—	25.0	26.3	22.5	16.3
行政情報等の情報が分かりやすく入手できる	—	—	—	—	2.6	—	0.7
よい物件がある	4.0	—	—	—	5.3	7.5	2.0
知り合いに薦められたから	7.9	12.5	18.2	—	10.5	10.0	9.2
その他	17.8	18.8	9.1	25.0	13.2	15.0	17.6
無回答	10.9	6.3	9.1	—	5.3	2.5	9.8

※  は1位,  は2位



## 【年代別その他】

年代別でみると、年代が高くなるにつれ「豊かな自然に恵まれている」の割合が高くなる傾向がみられます。また、20歳代を除いては、40～49歳、50～59歳で「親や子ども、親類が近くにいる」の割合が高くなっています。

また、65歳以上の方がいる人で「豊かな自然に恵まれている」の割合が、乳児～小学生の子どもがいる方で「親や子ども、親類が近くにいる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	65歳以上の方がいる	乳児～小学生がいる
有効回答数(件)	1	7	11	25	21	44	57	27	122	24
豊かな自然に恵まれている	—	—	9.1	8.0	14.3	34.1	43.9	59.3	40.2	12.5
市内での通勤・通学が便利である	—	42.9	9.1	16.0	14.3	6.8	8.8	—	6.6	25.0
近隣市町への通勤・通学が便利である	—	14.3	9.1	4.0	4.8	4.5	7.0	14.8	7.4	4.2
買物が便利である	—	14.3	9.1	8.0	4.8	11.4	14.0	22.2	13.9	12.5
以前住んでいたことがある	—	—	—	4.0	19.0	13.6	12.3	3.7	9.0	8.3
文化や教育の面で環境がよい	—	—	—	—	—	2.3	1.8	—	1.6	—
医療機関や福祉サービスが充実している	—	—	—	—	—	4.5	7.0	7.4	4.9	4.2
子育て環境が整っている	—	—	9.1	4.0	—	—	3.5	—	1.6	—
騒音・悪臭などの公害が少なく、住環境がよい	—	14.3	—	4.0	4.8	18.2	19.3	14.8	15.6	—
親や子ども、親類が近くにいる	—	85.7	36.4	48.0	47.6	25.0	22.8	33.3	26.2	45.8
暮らしていくのに安全・安心である	—	14.3	9.1	—	9.5	27.3	21.1	25.9	20.5	4.2
行政情報等の情報が分かりやすく入手できる	—	—	—	—	—	2.3	—	—	—	—
よい物件がある	—	—	18.2	4.0	—	2.3	3.5	—	2.5	12.5
知り合いに薦められたから	—	14.3	9.1	—	9.5	9.1	10.5	11.1	8.2	4.2
その他	100.0	14.3	27.3	20.0	19.0	25.0	10.5	7.4	16.4	20.8
無回答	—	—	—	16.0	9.5	4.5	12.3	3.7	9.0	4.2

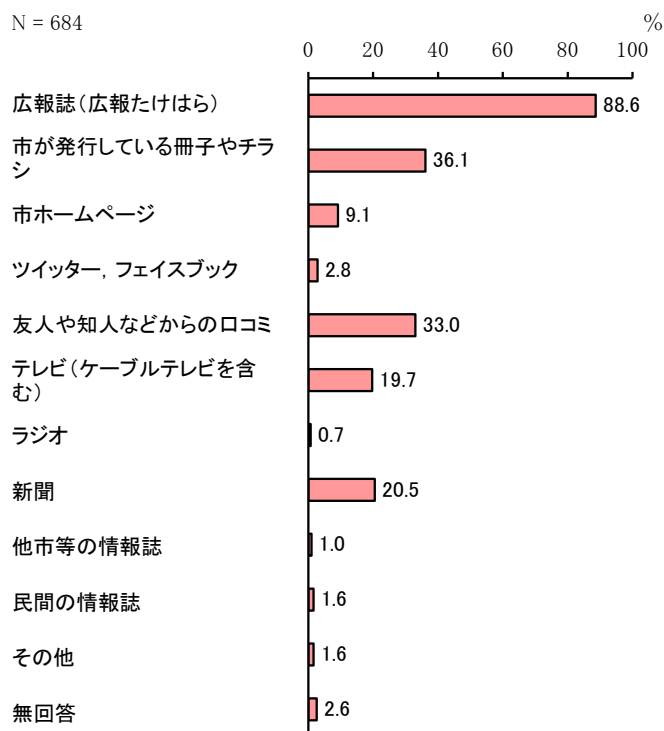
※  は1位,  は2位

#### (4) 市政の情報発信について

問 1 1 あなたは市の情報（市の制度やイベント情報など）を何から入手していますか？  
（3つまでに○印）

「広報誌（広報たけはら）」の割合が88.6%と最も高く、次いで「市が発行している冊子やチラシ」の割合が36.1%、「友人や知人などからの口コミ」の割合が33.0%となっています。

N = 684



## 【地区別・性別】

地区別でみると、大乗地区で「広報誌（広報たけはら）」の割合が高くなっています。また、竹原地区で「友人や知人などからの口コミ」の割合が高くなっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「市ホームページ」「新聞」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「友人や知人などからの口コミ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乗地区	忠海地区	男性	女性
有効回答数(件)	340	96	59	54	133	303	375
広報誌(広報たけはら)	88.2	86.5	88.1	94.4	89.5	88.8	88.5
市が発行している冊子やチラシ	36.2	25.0	35.6	46.3	40.6	36.6	36.0
市ホームページ	9.7	16.7	—	11.1	5.3	11.9	6.7
ツイッター、フェイスブック	2.9	4.2	1.7	1.9	2.3	2.0	3.5
友人や知人などからの口コミ	37.4	26.0	28.8	31.5	30.1	28.1	36.8
テレビ(ケーブルテレビを含む)	14.4	33.3	25.4	16.7	22.6	20.5	19.5
ラジオ	0.9	1.0	—	1.9	—	0.7	0.8
新聞	20.0	26.0	22.0	22.2	16.5	24.1	17.6
他市等の情報誌	1.5	2.1	—	—	—	1.3	0.8
民間の情報誌	0.9	3.1	3.4	1.9	1.5	2.0	1.3
その他	1.5	2.1	1.7	—	2.3	2.3	1.1
無回答	2.6	1.0	5.1	1.9	2.3	2.0	2.9

※  は1位,  は2位

【年代別その他】

年代別でみると、50～59歳で「広報誌（広報たけはら）」の割合が高くなっています。また、80歳以上で「市が発行している冊子やチラシ」の割合が高くなっています。

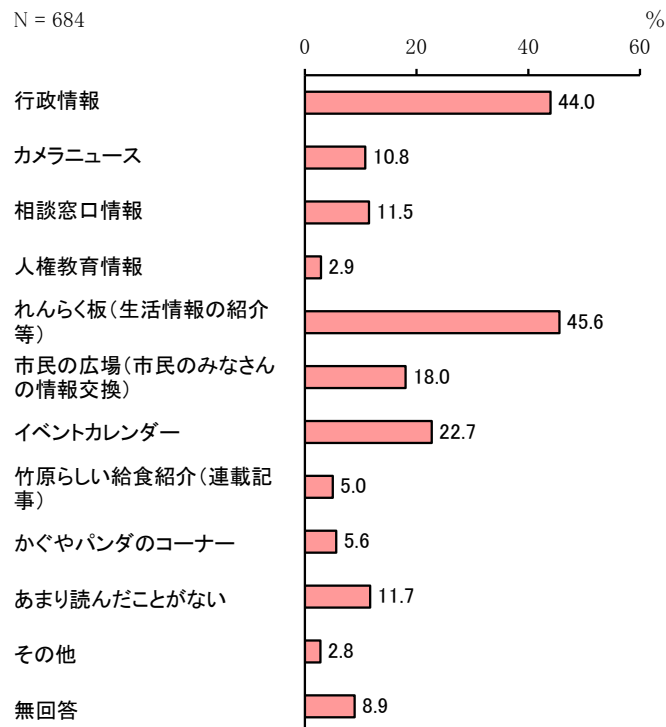
単位：％

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	65歳以上の方がいる	乳児・小学生がいる
有効回答数(件)	4	35	39	85	88	157	169	103	394	81
広報誌(広報たけはら)	25.0	60.0	76.9	90.6	95.5	92.4	88.8	91.3	91.9	87.7
市が発行している冊子やチラシ	—	14.3	25.6	22.4	33.0	40.8	42.6	44.7	39.8	24.7
市ホームページ	50.0	17.1	23.1	16.5	11.4	7.0	3.6	2.9	6.9	14.8
ツイッター、フェイスブック	50.0	17.1	17.9	3.5	—	0.6	—	—	1.3	9.9
友人や知人などからの口コミ	25.0	42.9	28.2	24.7	27.3	36.9	37.9	31.1	34.3	32.1
テレビ(ケーブルテレビを含む)	50.0	34.3	10.3	21.2	14.8	18.5	21.9	18.4	20.6	9.9
ラジオ	—	—	—	2.4	—	0.6	1.2	—	0.8	—
新聞	25.0	8.6	5.1	11.8	15.9	16.6	28.4	34.0	25.1	9.9
他市等の情報誌	25.0	2.9	—	—	1.1	0.6	0.6	1.0	1.0	1.2
民間の情報誌	—	—	—	3.5	1.1	1.3	1.2	2.9	1.8	1.2
その他	—	—	7.7	1.2	1.1	2.5	1.2	—	1.0	3.7
無回答	—	—	—	—	—	0.6	6.5	5.8	3.0	1.2

※  は1位,  は2位

問12 広報たけはらの中で、あなたが興味がある記事、楽しみにしている記事はどのような記事ですか？（3つまでに○印）

「れんらく板（生活情報の紹介等）」の割合が45.6%と最も高く、次いで「行政情報」の割合が44.0%、「イベントカレンダー」の割合が22.7%となっています。



【地区別・性別】

地区別でみると、大乘地区で「行政情報」の割合が、吉名地区、忠海地区で「れんらく板（生活情報の紹介等）」の割合が高くなっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「行政情報」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「れんらく板（生活情報の紹介等）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	竹原地区	北部地区	吉名地区	大乘地区	忠海地区	男性	女性
有効回答数(件)	340	96	59	54	133	303	375
行政情報	44.7	36.5	37.3	59.3	45.1	52.1	37.9
カメラニュース	9.7	8.3	8.5	16.7	14.3	10.2	11.5
相談窓口情報	10.3	13.5	11.9	11.1	13.5	13.9	9.6
人権教育情報	2.4	5.2	5.1	—	3.0	2.6	3.2
れんらく板(生活情報の紹介等)	43.8	42.7	50.8	44.4	50.4	39.9	49.9
市民の広場(市民のみなさんの情報交換)	19.4	17.7	16.9	20.4	14.3	17.2	18.9
イベントカレンダー	20.9	18.8	27.1	27.8	26.3	24.4	21.6
竹原らしい給食紹介(連載記事)	3.8	8.3	6.8	11.1	2.3	3.3	6.4
かぐやパンダのコーナー	6.5	4.2	5.1	—	6.8	3.0	7.5
あまり読んだことがない	12.6	14.6	11.9	5.6	9.8	12.9	10.9
その他	2.4	4.2	—	—	5.3	3.3	2.4
無回答	8.2	13.5	15.3	1.9	6.8	7.6	9.9

※  は1位,  は2位

## 【年代別その他】

年代別でみると、年齢が高くなるにつれ「行政情報」「れんらく板（生活情報の紹介等）」の割合が高く、「あまり読んだことがない」の割合が低くなる傾向がみられます。

また、65歳以上の方がいる人で「行政情報」「れんらく板（生活情報の紹介等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	65歳以上の方がいる	乳児～小学生がいる
有効回答数(件)	4	35	39	85	88	157	169	103	394	81
行政情報	25.0	11.4	30.8	32.9	36.4	49.7	51.5	56.3	49.7	35.8
カメラニュース	—	8.6	12.8	9.4	14.8	7.6	11.8	9.7	10.4	14.8
相談窓口情報	—	5.7	2.6	7.1	8.0	15.3	13.6	15.5	12.9	6.2
人権教育情報	—	2.9	—	1.2	2.3	3.2	4.1	3.9	3.8	2.5
れんらく板(生活情報の紹介等)	25.0	11.4	15.4	41.2	45.5	49.0	53.8	52.4	51.3	30.9
市民の広場(市民のみなさんの情報交換)	25.0	2.9	7.7	17.6	18.2	23.6	18.3	18.4	19.3	13.6
イベントカレンダー	25.0	34.3	23.1	22.4	23.9	25.5	20.1	18.4	21.8	25.9
竹原らしい給食紹介(連載記事)	—	—	5.1	4.7	—	7.0	5.9	5.8	5.6	4.9
かぐやパングのコーナー	—	11.4	10.3	10.6	6.8	3.2	2.4	5.8	2.5	7.4
あまり読んだことがない	50.0	34.3	30.8	11.8	13.6	8.3	6.5	7.8	9.1	13.6
その他	—	—	5.1	4.7	6.8	2.5	1.2	1.0	2.0	3.7
無回答	—	5.7	5.1	5.9	8.0	7.6	11.2	13.6	9.1	7.4

※  は1位,  は2位

## (5) 教育環境について

### 問14 あなたは、以下のことについてどのように思われますか？（それぞれ○印は1つ）

#### ①電子黒板やタブレットパソコンを活用した授業が行われていることを知っていますか？

「はい」の割合が33.8%、「いいえ」の割合が49.4%となっています。

地区別でみると、北部地区で「はい」の割合が高くなっています。

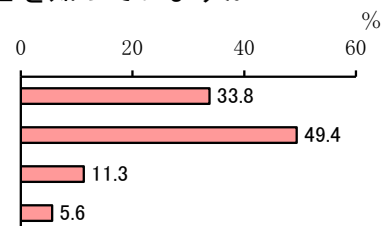
性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、40～49歳で「はい」の割合が、80歳以上で「わからない」の割合が高くなっています。

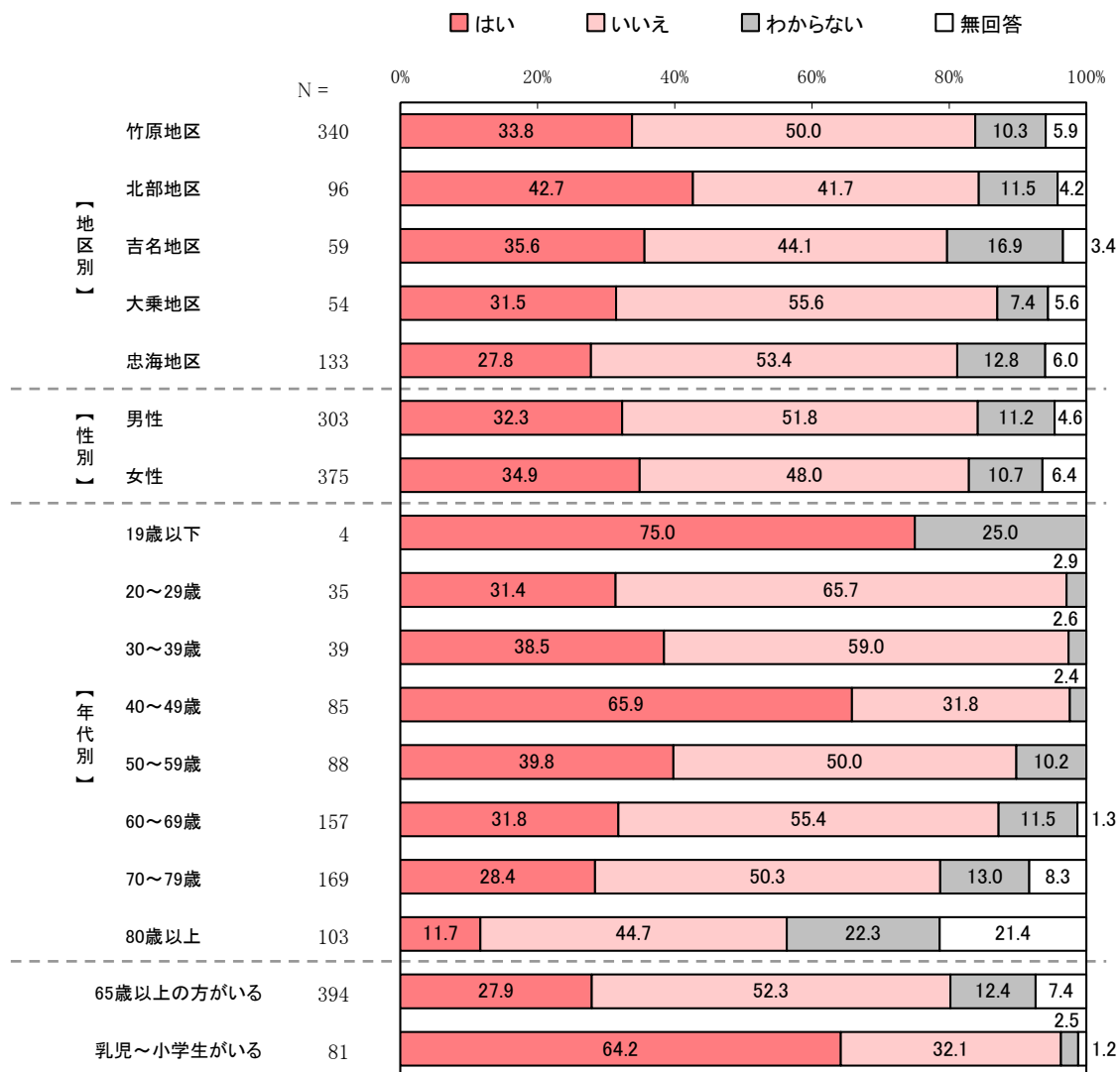
また、乳児～小学生の子どもがいる人で「はい」の割合が高くなっています。

N = 684

はい  
いいえ  
わからない  
無回答



#### 【地区別・性別・年代別その他】



②全ての学校にタブレットパソコンが整備されていることを知っていますか？

「はい」の割合が 18.6%、「いいえ」の割合が 62.6%となっています。

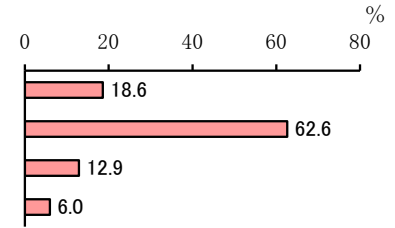
地区別でみると、北部地区、吉名地区で「はい」の割合が高くなっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

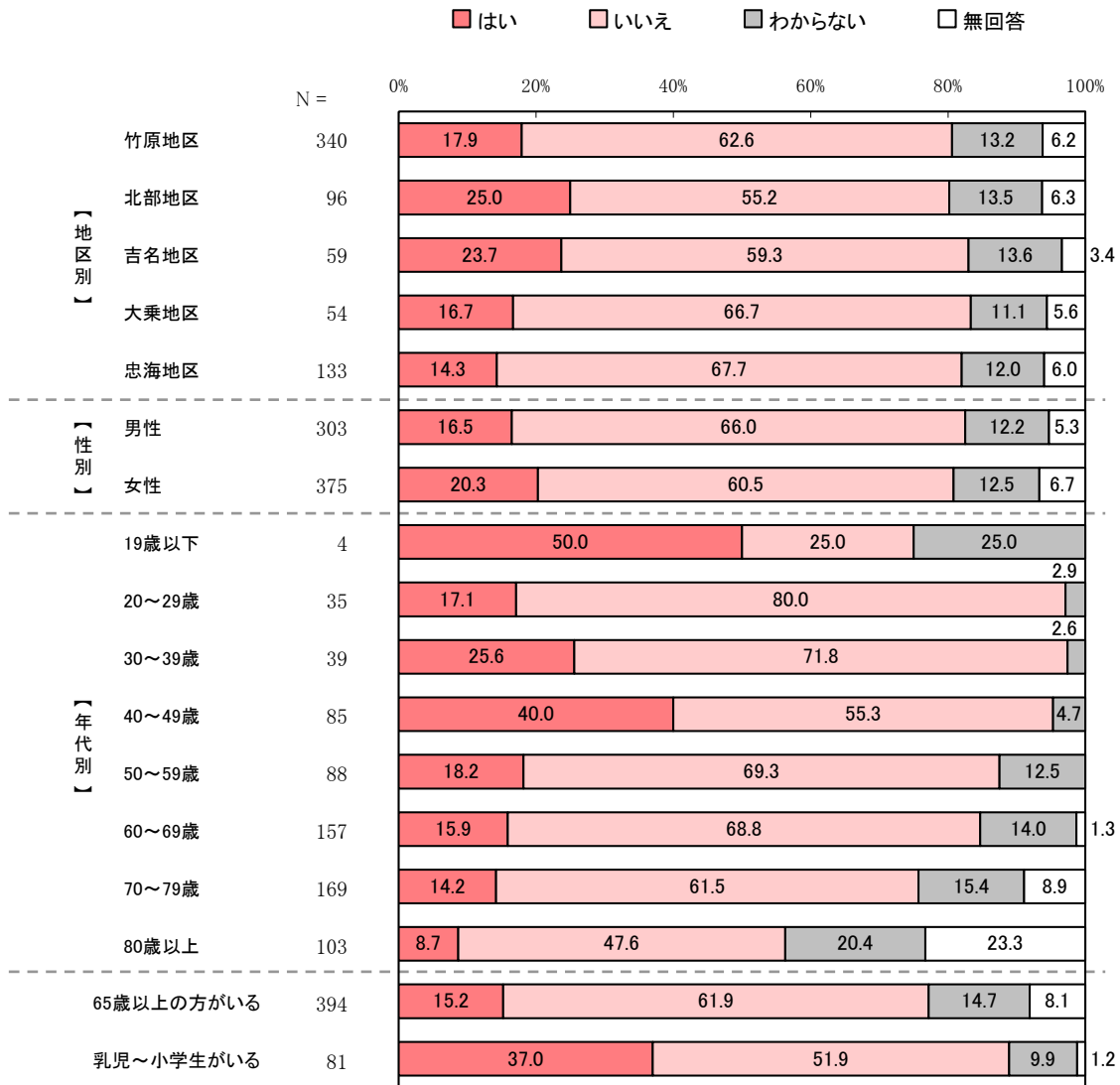
年代別でみると、40～49歳で「はい」の割合が高くなっています。

また、65歳以上の方がいる人で「いいえ」の割合が、乳児～小学生の子どもがいる方で「はい」の割合が高くなっています。

N = 684



【地区別・性別・年代別その他】





### ③竹原市は全ての小中学校でICT活用教育を推進していることを知っていますか？

「はい」の割合が17.7%、「いいえ」の割合が62.7%となっています。

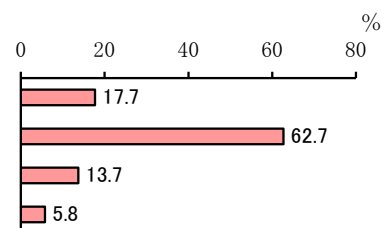
地区別でみると、吉名地区で「いいえ」の割合が低くなっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

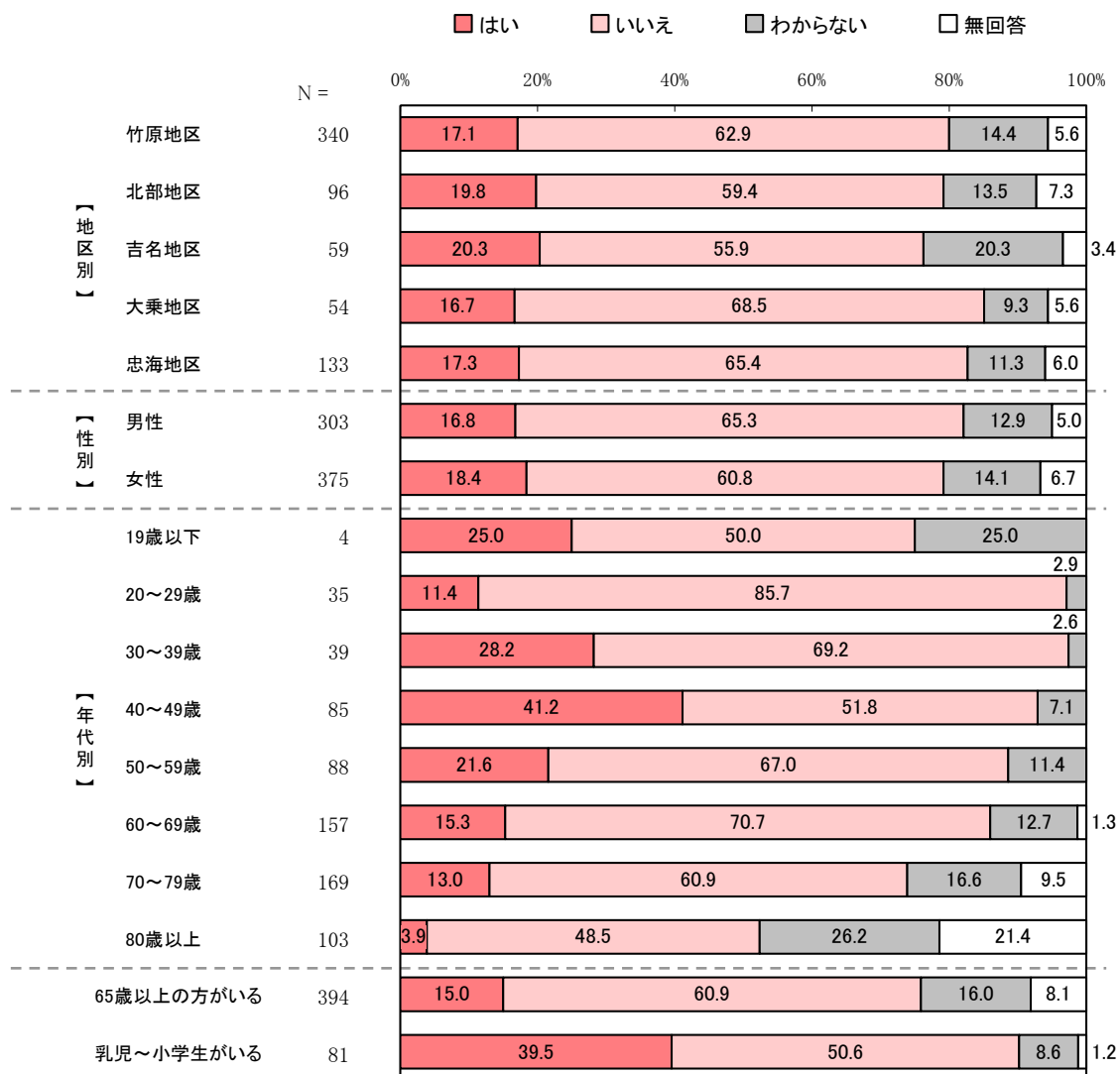
年代別でみると、20～29歳で「いいえ」の割合が、40～49歳で「はい」の割合が、80歳以上で「わからない」の割合が高くなっています。

N = 684

はい  
いいえ  
わからない  
無回答



#### 【地区別・性別・年代別その他】



④ ICT活用教育は児童生徒の学力向上に有効だと思いますか？

「はい」の割合が45.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が38.2%となっています。

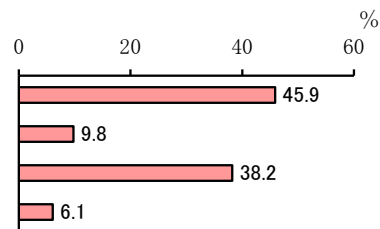
地区別でみると、忠海地区で「はい」の割合が高くなっています。一方、北部地区、吉名地区で「はい」の割合が低くなっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

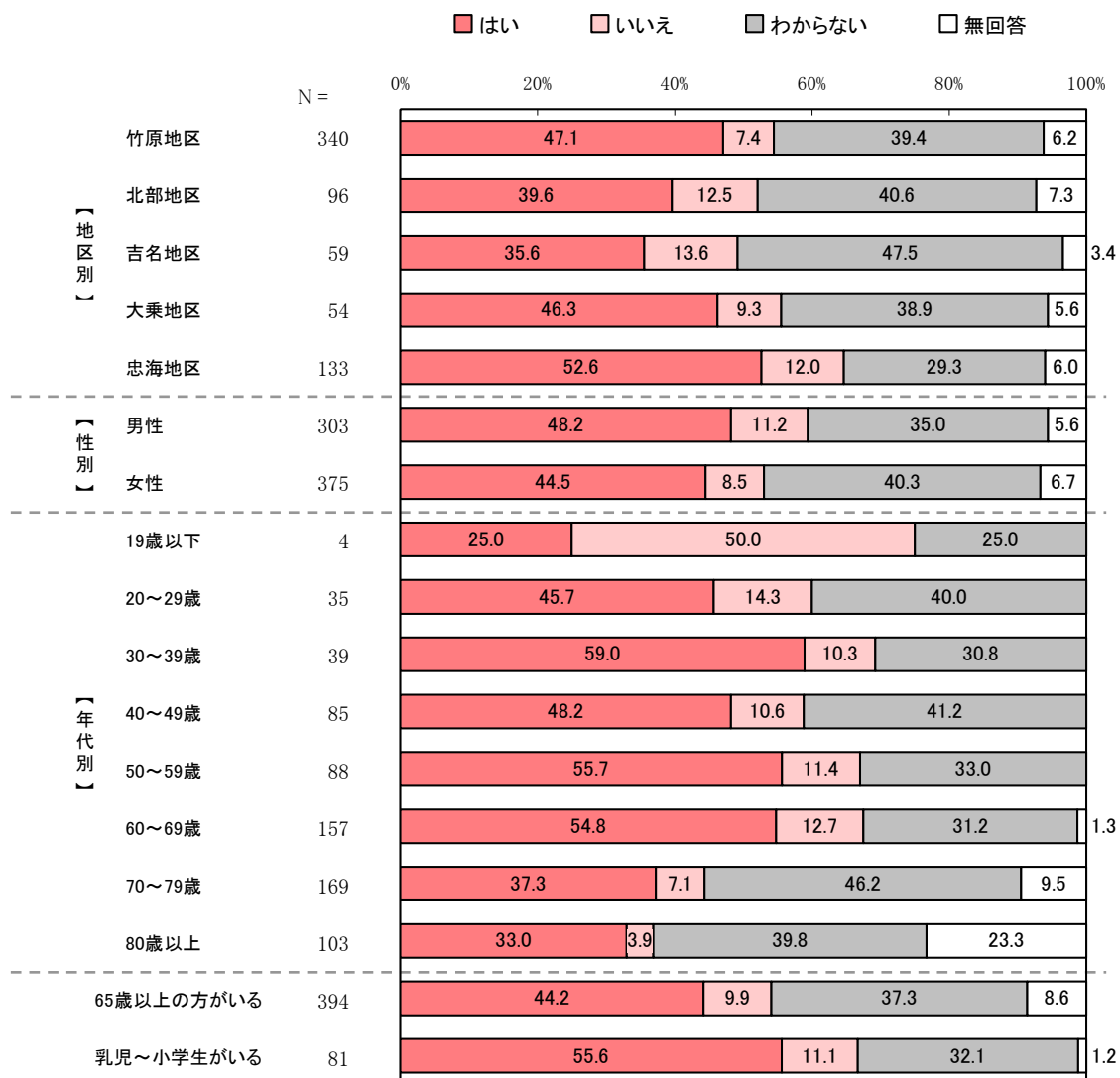
年代別でみると、30～39歳、50～59歳、60～69歳で「はい」の割合が高くなっています。

N = 684

はい  
いいえ  
わからない  
無回答



【地区別・性別・年代別その他】

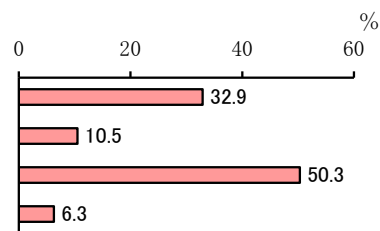


⑤竹原市が進めているICT活用教育に魅力を感じますか？

「わからない」の割合が50.3%と最も高く、次いで「はい」の割合が32.9%となっています。

N = 684

はい  
いいえ  
わからない  
無回答



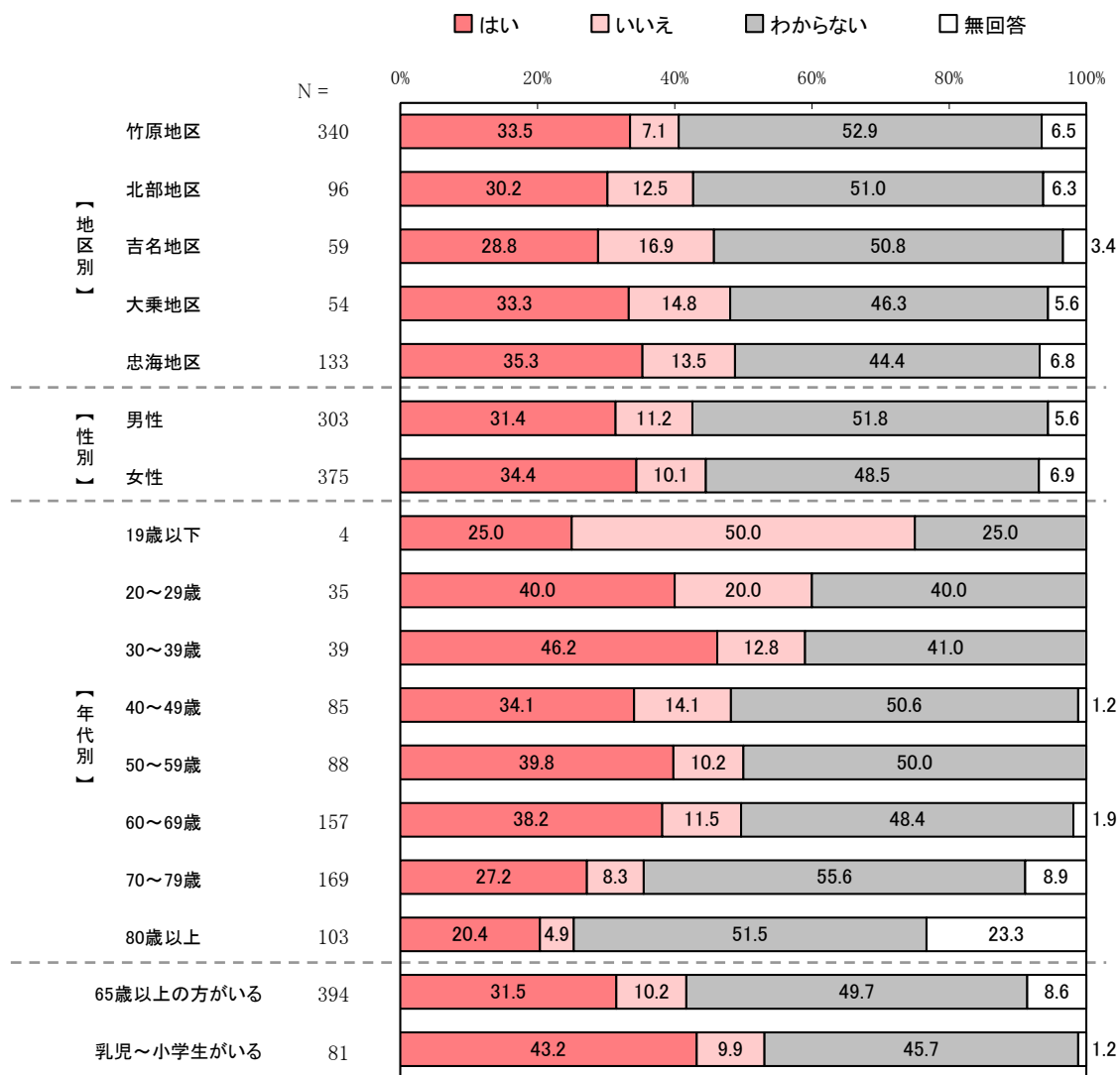
地区別でみると、吉名地区で「はい」の割合が低くなっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、30～39歳で「はい」の割合が高くなっています。

また、乳児～小学生の子どもがいる方で「はい」の割合が高くなっています。

【地区別・性別・年代別その他】



問15 グローバル化の進展に伴う社会の変化に対応するため、本市においては、中学校卒業段階で英検3級取得を達成する割合の目標を30%としています。あなたは以下のことについて、どのように思いますか？（それぞれ○印は1つ）

①中学生が英検を受験することについてどう思いますか？

「身に付けた英語力を確かめるため必要」の割合が82.0%、「必要ない」の割合が6.6%となっています。

地区別でみると、大乘地区で「必要ない」の割合が高くなっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

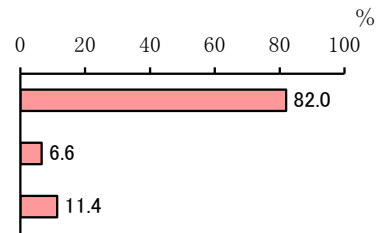
年代別でみると、年齢が高くなるにつれ「身に付けた英語力を確かめるため必要」の割合が低くなる傾向がみられます。

N = 684

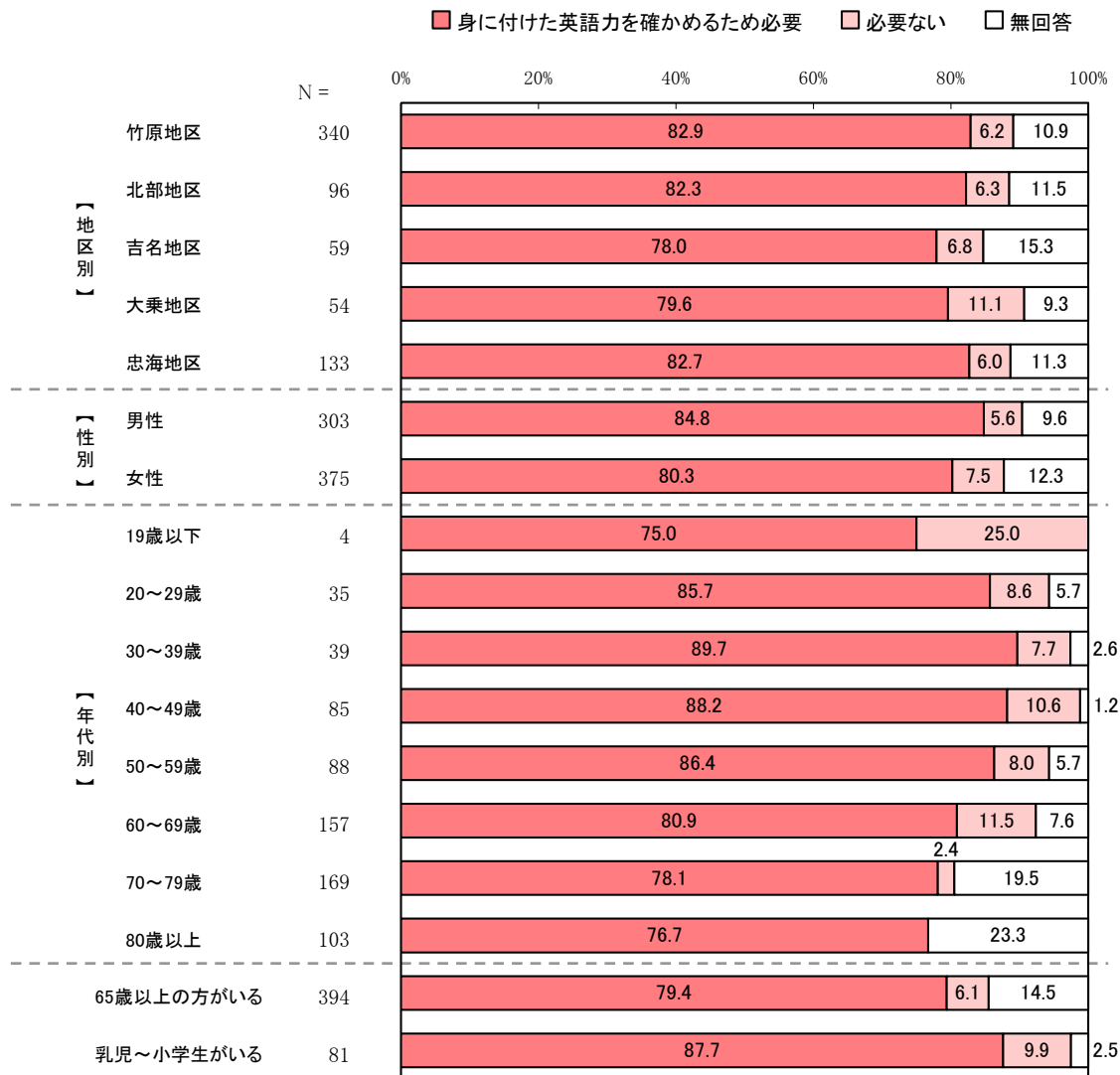
身に付けた英語力を確かめるため必要

必要ない

無回答



【地区別・性別・年代別その他】



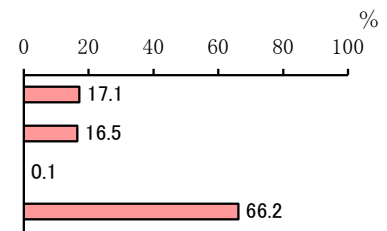
②中学生以上の子どもがいる方にお聞きします。

あなたの子どもは中学校在学中に英検を受験しましたか？

「はい」の割合が17.1%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が16.5%となっています。

N = 684

はい  
いいえ  
今後受験予定  
無回答

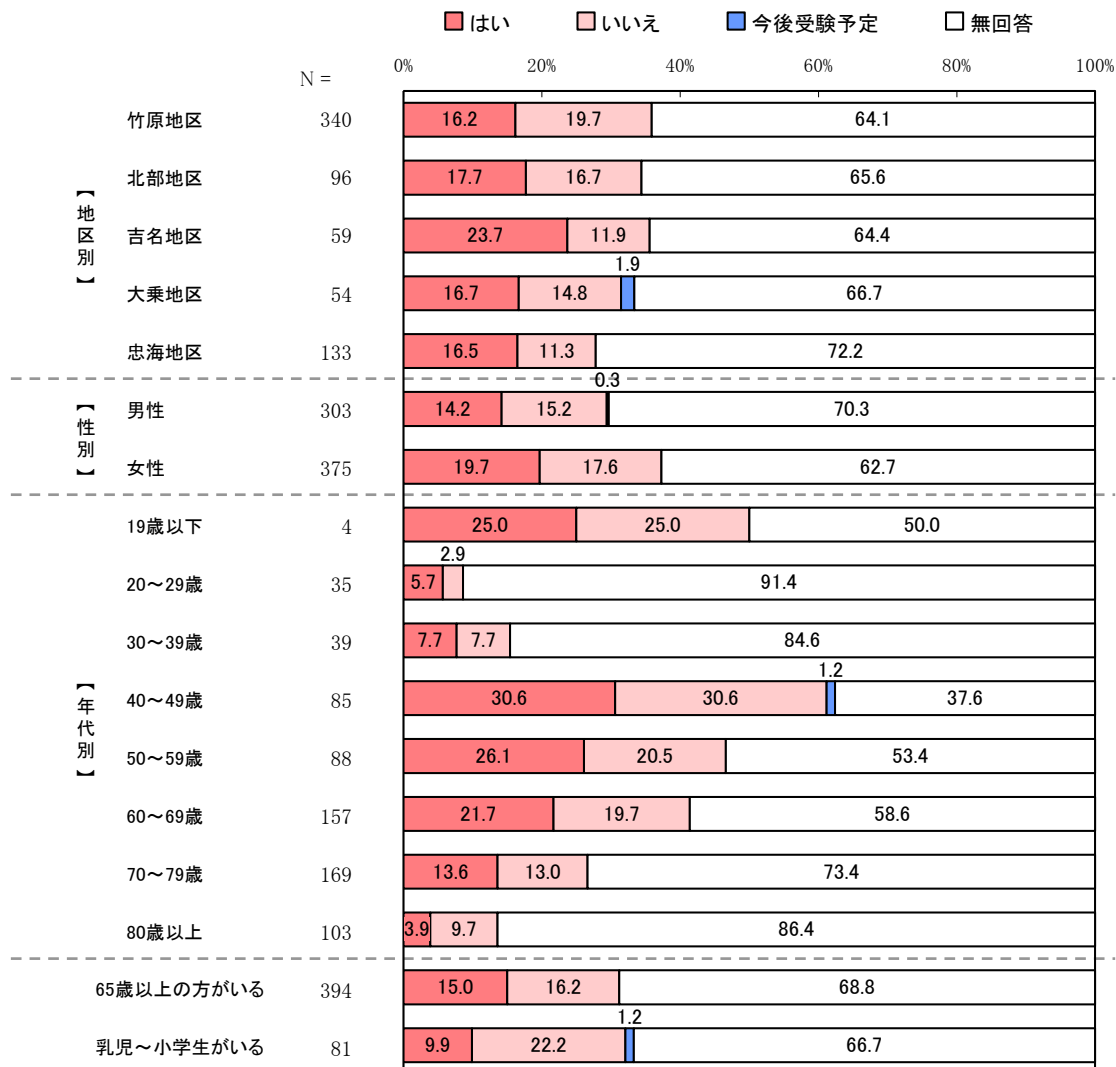


地区別でみると、吉名地区で「はい」の割合が高くなっています。一方、竹原地区で「いいえ」の割合が高くなっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高くなっています。

年代別でみると、40～49歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

【地区別・性別・年代別その他】



<②で「2」と答えた方>

③受験していない（受験させたくない）最も大きな理由は何ですか？

「子どもが受験したがるから」の割合が 38.1%、「英語に関する資格は必要ない」と考えるから」の割合が 5.3%となっています。

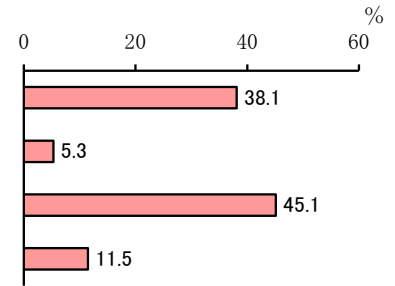
地区別では、有効回答数が少ないため参考とします。

性別でみると、女性に比べ、男性で「英語に関する資格は必要ない」と考えるから」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「子どもが受験したがるから」の割合が高くなっています。

年代別でみると、40～49歳で「子どもが受験したがるから」の割合が高くなっています。

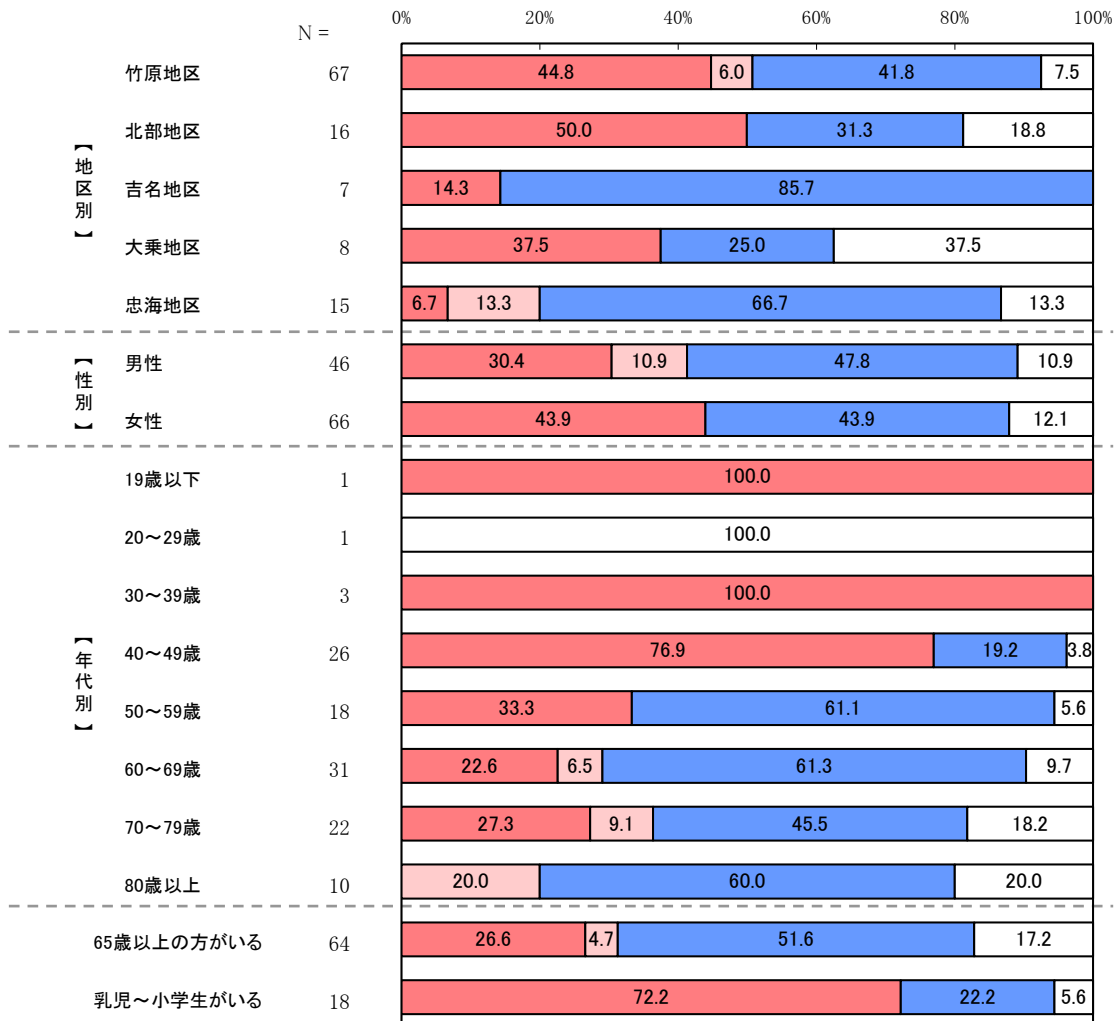
N = 113

子どもが受験したがるから  
英語に関する資格は必要ない  
と考えるから  
その他  
無回答



【地区別・性別・年代別その他】

■ 子どもが受験したがるから  
■ 英語に関する資格は必要ない」と考えるから  
■ その他  
□ 無回答



## (6) 自由意見

問3 竹原市、あるいはあなたの住む地区での暮らしに関して、現在の状況・満足度と今後の市が行う取組に対する重要度についてお答えください。また、設問や設問以外の取組についてご意見・ご提案などがありましたら、自由記入欄へご記入ください。  
(それぞれ○印は1つ)

### (都市基盤)

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	竹原駅の駐輪場を整備してほしい(屋根付き, 舗装等, 例, 三原駅は充実している)
女性	60歳代	竹原地区	道路が暗い
女性	50歳代	竹原地区	道路脇の側溝が臭いです。下水は完備しているのでしょうか。どこを歩いてもにおいが鼻について辟易です。
女性	60歳代	吉名地区	現在は車に乗れるので不便は無いが今後免許返納した折今のままだと不便を感じると思われる
男性	20歳代	竹原地区	高速バス(かぐや姫)に乗って広島市内に行く際の料金をもう少し下げてくださいれば嬉しいです
女性	60歳代	竹原地区	1~悪いところをピンポイントで補修が必要。3~満足していないが自治体, JRのことを考えると致し方ないと思う。5~個人的には近場に全て揃って便利だが近年商業施設が増えいづれ撤退するところがあるのでのではないかと。その後は独占状態にならぬよう心配している。
女性	60歳代	忠海地区	忠海港の駐車場を広くして頂きたい
女性	40歳代	竹原地区	正直, 公共交通機関, 高速道路からの利便性はゼロと思う
男性	60歳代	大乘地区	JR呉線について。三原駅(新幹線)からの接続について配慮願いたい。
女性	40歳代	忠海地区	バスと呉線の運航本数が少ない。呉線は雨が降ると電車が遅れるのでこまります。
女性	70歳代	忠海地区	福祉バスも良いですけど, 時間の便利が悪く1週間1回です。いつでも乗れる時間を気にしなくても良い, 三原市のように高齢者は路線バスを100円にしてもらえたらと思います。
女性	40歳代	竹原地区	今治~竹原間のフェリーを再開して欲しい
男性	80歳以上	竹原地区	車が大きくなり, 道幅がせまく電信柱が大きく邪魔をしている。何とかならないか。
男性	40歳代	忠海地区	道路の道幅が狭く, 車や自転車や人とのすれちがいが困難な場所が多い。ガードレールのない箇所がある。忠海駅と忠海港の行き来が不便。中四国フェリーがなくなったので不便。
女性	30歳代	竹原地区	どのくらい, どのような取り組みがなされているのかわかっていない
男性	70歳代	忠海地区	小・中・高生の通学路であり, 改善を要す。危険なため。
男性	50歳代	竹原地区	車, 自転車, 歩行者が安全に安心して利用できる道路がまだたくさんある
女性	80歳以上	竹原地区	明治初期に建てられた家で, 天井や床板を張り替えて, 60年余りも住んでいる。家は人が住まないと, 駄目になるのが早い。屋根瓦をふき替えてもらい, 雨漏りもなくなり, 立派になった。
女性	70歳代	忠海地区	道路整備・工事など, 実に非効率的な仕事ぶりで, あきれています
女性	80歳以上	大乘地区	借家住まいの為
男性	60歳代	竹原地区	今までの道は, 車中心の道です。これからは, 歩行者・自転車・バイクなどが安全に動ける道にシなくては。弱者を大切に。
男性	50歳代	忠海地区	あまり政策が見えていません

性別	年齢	居住地	内容
女性	60歳代	忠海地区	空家が増えるのは、老人ばかりで独居が多いのも問題。若い人が住みやすいまちづくりが急がれる。観光だけでは生き残れない。根本的に働く所がないのも。
女性	60歳代	竹原地区	市にばかりたよるのではなく、住民1人1人が何かできることがあればさせていただき、支えあっていけるまちづくりを話し合っていきたいと思います
女性	50歳代	竹原地区	バス・JRなど、終便が早い。もう1時間くらい遅い便が必要。西条方面、広島、三原方面も、働きに出るにしても、時間に問題。
男性	30歳代	竹原地区	セブンイレブン中央店～西幼稚園まで整備されましたが、非常にキケンな所がある。幼稚園も有りますし、信号を付けてもらえたら助かります。どうぞ宜しくお願いします。
女性	80歳以上	竹原地区	歩行困難のため外出しないので分りません
男性	70歳代	竹原地区	呉線の便数が少ない
女性	40歳代	竹原地区	人口減少は学生が出て、結婚して、他市で就職しても居住を竹原にしないのは、出産で困るとよく母親たちから聞きます。竹原で親元で生活する気持ちになる様、産科を充実するべきです。竹原で仕事して、三原・東広島へ帰る人も多い。
女性	40歳代	竹原地区	バスは本数が少なく、西条の病院に行く場合とても困りました。JRは学生が利用する時間帯の本数を増やすべきだと思います。
男性	40歳代	忠海地区	竹原港の整備は行われている様に見受けられますが、忠海港についてはJRから港への歩行者のアクセスの改善を考えてほしい
男性	60歳代	吉名地区	観光にだけ力入れるな。税金を大切に使い。
男性	60歳代	竹原地区	下野町は空家が多い
女性	60歳代	忠海地区	町内会にも空き家が多くどうにかしてほしい
女性	70歳代	吉名地区	竹原駅から吉名までで1両目だけ開きますと言われてあわてます
女性	40歳代	竹原地区	いつも車を使っているので、バスや電車の利便性はよく分からないのですが、道が狭い所が多く、もっと広くしてほしいと思います。道路が舗装されていない所があり、危ないと思いました。
女性	20歳代	北部地区	車を利用しており、広島や西条に行くことがよくあるので竹原についてよくわからない
男性	60歳代	忠海地区	路上駐車が多さにビックリです
男性	70歳代	忠海地区	団地へのしん入路の整備をして頂きたい
女性	30歳代	忠海地区	JRとバスが同じ時間に来るので、ずらして欲しい。同じ時間に来ると、どちらかしか利用できず不便。ずらして運行すれば、公共交通を利用しやすくなると思う。
男性	80歳以上	吉名地区	居住地を変更することは出来ないので十分に公共機関（交通）を利用することは困難
男性	60歳代	忠海地区	道幅がせまい
女性	70歳代	大乘地区	忠海長浜地区（市道長浜一忠海団地）の道路拡張工事を実施して欲しい。それに伴って居住者の増加が望める。
男性	50歳代	竹原地区	バス（かぐや姫）の広島バスセンター発の最終便をもっと遅い時間にしてほしい。JR呉駅への竹原からの快速便を作してほしい。
女性	60歳代	竹原地区	雨が降れば水たまり、段差等が多い
男性	20歳代	大乘地区	バス、鉄道（JR呉線）の時間を増やしてほしい
女性	70歳代	忠海地区	目が不自由なので歩道のでこぼこ道が歩きづらい
女性	80歳以上	大乘地区	大乘地区は病院、お店等がないため特に交通の利便性は考えてほしい
男性	80歳以上	忠海地区	空き家が多く検討して欲しい
女性	50歳代	吉名地区	今は車を運転していてバスJRを利用しないのでよくわからない



性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	かぐや姫号以外の乗り物に利便性を感じない
男性	50歳代	吉名地区	鉄道とバス（安芸津方面）の時刻を調整してほしい（特に昼は鉄道が1時間以上待つことがあるので、バスの時間を調整してほしい）
女性	50歳代	北部地区	道路のでこぼこが多く困る。危険。バスの回数を増やしてほしい。
女性	80歳以上	竹原地区	ほとんど利用しないので答え様がない
男性	50歳代	竹原地区	港などにゴミ箱や灰皿などを多くしてほしい
女性	60歳代	忠海地区	国道の歩行者道が狭すぎる。歩きにくい。大型車両が通ると身の危険を感じる。
男性	70歳代	吉名地区	国道185号線より農協方面へのJR呉線ガードでの拡幅改良を望みます。離合も困難で接触事故も多発する所です。更に全般に亘り幅員も狭く歩道もなく通学の児童・生徒にも危険を及びます。善処願います。
女性	80歳以上	竹原地区	呉線の利便性…広駅での乗りかえが不自由です
女性	70歳代	竹原地区	1～3は自家用車を使用
女性	20歳代	竹原地区	1について特に道の駅付近の交差点は信号機が2段階になっており、分かりにくいというえに市役所側から道の駅方面の右折が非常に不便
男性	70歳代	竹原地区	JR竹原駅にエレベーターが設置されて楽になり感謝しています
男性	50歳代	北部地区	1について自治会で市へ要望している（5年以上前）が全く対応をしていない
女性	40歳代	竹原地区	老人や子供が歩きやすい道にしてほしい
女性	70歳代	忠海地区	あまりにも人口が減少していて要望しても無理と先に思ってしまう
女性	60歳代	忠海地区	3, 4について今のところ自分で車での移動が可能な為、JRもバスもほとんど利用していません。何年か後に車に乗れなくなった時のことを考えると、せめて現状維持ぐらいであって欲しいです（利用せずに大変勝手ですが）。
女性	80歳以上	竹原地区	消防自動車も入りにくい道路なので広げて欲しい
男性	50歳代	吉名地区	生活道路に関して他の市町村に比べ竹原市はかなり遅れている
女性	40歳代	竹原地区	花だんが整備されていて心がなごみます。お手入れされている方がありがとうございます。
女性	70歳代	忠海地区	4は利用する事があまりないので（わからない）です
女性	50歳代	北部地区	電車にたまに乗ると開かないドア、乗り降りする場所とかあって利用するのが怖い。トンネル内で案内があり、聞こえなかったり。お金をかけずに利用しやすいように改善してほしい。

（防災・安全）

性別	年齢	居住地	内容
女性	50歳代	竹原地区	歩道脇の竹が植えられていてよいのですが、車でスーパーとかから車道に出るとき視界が悪いので危ないです。車から視界をさえぎらないように出口の両脇だけでもなんとかしてほしいです。低く切るとか除くとかお願いします。
男性	60歳代	竹原地区	一般道路での自転車等の安全性をもっと十分に対策してほしい
男性	40歳代	竹原地区	児童の通学する道路に速度の速い車が多い（スピード超過）もっと交通安全を守るようにしてほしい
女性	60歳代	竹原地区	7. 川の災害が起きれば避難場所へは川沿で行くようになる。そのことが心配である。8. 確認済み、自治会でも危険場所等の学習会もあり大変よかった。9. 自動車は停止線で止まらず横断歩道半分くらいまでで停止している。交通安全協会等で啓発あり。10. わからないので日中で鍵をかけ確認できないとドアは開けない。W施錠している。

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	忠海地区	自転車の利用者に車を運転していてヒヤリとさせられることが多い
男性	70歳代	竹原地区	元来竹原は自然災害の少ないところですがそれに甘えないでより十分な対策を考えることが大切です（災害は忘れた頃に～）
女性	60歳代	忠海地区	行政で避難場所を分かりやすく伝えて欲しい
女性	40歳代	竹原地区	トラックがよく通る割に、歩行者道路の整備がない
男性	80歳以上	竹原地区	災害時避難場所の設定について充分なる配慮をお願いします。（老人が避難しやすい場所等）
女性	20歳代	竹原地区	お年寄りの方が、突然道路のど真ん中に自転車で出てきてこわい
男性	60歳代	大乘地区	大災害が起きる地域でないので、防災意識希薄
女性	70歳代	忠海地区	台風時の対策（防波、防風）避難所など
女性	60歳代	竹原地区	川があるから対策を考えてほしい
女性	70歳代	忠海地区	自転車利用者ですが、道路がせまく、車と接触するのではないかと、日々不安で駅や買い物に行くのも苦になります
男性	40歳代	忠海地区	長雨や台風による道路等の崩落があったが、復旧がされていない。予算の問題か。
女性	30歳代	竹原地区	車の通行量が増える一方、高齢者が横断歩道以外を歩くことが多くなってきた。歩行者もだが、車の運転手も気を付けていく必要がある。特に感じた。
男性	70歳代	忠海地区	小・中・高生の通学路であり、改善を要す。危険なため。
男性	40歳代	北部地区	歩道に草が生えたままになっている場所が多い
男性	40歳代	忠海地区	必要な場所へ砂防ダム、低地への嵩上げが必要。呉線等のアクセスの不便の解消が必要。
女性	70歳代	竹原地区	自転車道をつかってほしい
男性	50歳代	竹原地区	避難場所が安心な場所でない
女性	80歳以上	大乘地区	山海に近いので不安は有ります
男性	60歳代	竹原地区	防犯カメラの設置、車へのドライブレコーダーの取り付け
女性	70歳代	竹原地区	住民より他県の方が多く、つい人に警戒心を持ってしまう
男性	50歳代	忠海地区	185号線の歩道の整備をしてほしい。歩道の中に平気で電柱が建っている所がある。
女性	30歳代	忠海地区	敷地内まで入ってくるパトロールの車がうるさい。子どもや夜勤明けの人が起きてかわいそう。全体的にさびれている。飲食店が少ない。たまゆらがはずかしい（町並み保存地区が台無し）。
女性	60歳代	忠海地区	国道に交差点があればやはり自転車利用者・歩行者も（意識が低い分）危険度も増加。自然災害に対しても同じかもしれない。先を見据えた対策、意識変換必要。犯罪についても同じ。「自分は大丈夫」と思っている人が多いが、犯罪はどこでもいつでも起こっている。安心の前には備えが必要。
女性	60歳代	竹原地区	私達も年をとっていますので、自分ができることで協力していきたいと思っています
女性	20歳代	吉名地区	県道から吉名に入る道を広くしてほしい。線路下の辺りは、車が多い割に見通しが悪く、キケン。
女性	50歳代	竹原地区	信号のない横断歩道に歩行者として立っていても、車が優先して走る、こっちが歩いていかなければ、いつまでも立っている状態
男性	30歳代	竹原地区	ベビーカーではデコボコが多すぎます
男性	70歳代	竹原地区	港町の高潮対策が充分ではない。自転車道がない（舗道がせまい）。点字ブロックがまん中にあり、雨の日はすべりやすいので走りにくい。夜道が暗い通りが多い。

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	西幼稚園から国道432号へ出る道路の利用が危ない。3回以上もぶつけられそうになりました。どちらが優先道路か分かる様に表示してほしい。広報で知らせる等して下さい。信号ないため忙しい人は利用するのは分かりますが、本当に怖いです。道の駅のどのスペースにどれだけ避難できますか？毛布とか沢山ありますか？2Fはせまそうですが。
女性	40歳代	竹原地区	災害に対しての危険意識がほとんどなくて、良くないと思いました。やはり備えや避難場所などを確認しておかないといけないと思いました。交通事故や犯罪などまだまだ安心はできないと感じています。気を付けていきたいと思います。
男性	70歳代	竹原地区	子供の素行注意が足りない
男性	60歳代	忠海地区	満足していてもまだ力を入れて欲しいところはあります
女性	70歳代	大乘地区	大乘小学校が避難場所になっていますが、海のそばで到着するまでに津波等危険があるのでは。進入道路も狭いように思います。
女性	30歳代	忠海地区	忠海は障害者施設があるにもかかわらず、歩道は狭く、フラットでないため車いす等での移動があぶない。ベビーカーも通りづらい。万人にやさしい道にしてほしい。
女性	50歳代	吉名地区	私は自動車利用が多いのですが、自分自身気をつけて運転しています。歩行者、自転車利用の方にも気をつけてもらいたい（吉名地区は道がせまいから）。
男性	70歳代	吉名地区	本件について必要と思います。しかし十二分過ぎる対策はいらない。
男性	50歳代	北部地区	2号線に近いので通りすがりの人による盗みとかがありえる。堰堤の点検とかされているんでしょうか？道路の補修が遅れている。
女性	50歳代	竹原地区	車を運転しない私にはとてもとても住みにくいです
女性	70歳代	大乘地区	土砂くずれが心配
男性	20歳代	竹原地区	朝、小学生が3列、4列で歩くのは危険。また夜は野犬がうろついておる心配。
男性	80歳以上	北部地区	上仁賀に住んでいますが、道路がよくなってから車がスピードを出して走っているので、しっかり確認して道路を渡らなくてははいけなくなった
男性	30歳代	北部地区	暴走族がうるさい
女性	70歳代	北部地区	中学生の自転車通学路が危険
女性	80歳以上	竹原地区	暴力団事務所があり怖い。街宣の音を聞くとドキッとします。
男性	80歳以上	忠海地区	高潮が心配です。ポンプを取付けて欲しい
女性	60歳代	大乘地区	歩行者や自転車のマナー悪いのが良く見られます。車と一緒にもっと注意して取り締まってほしいです。
女性	40歳代	竹原地区	避難場所が少なすぎる。これまでの市職員の対応を見ていると大雨など降り始めてから土嚢を用意し始めるようだがそれでは遅いと思う。
女性	20歳代	竹原地区	6月下旬にあった大雨で下野町で川の中があふれて大変こわい思いをしました。次回にそなえてもう少し川の工事を行うなど対応してほしい。
女性	40歳代	竹原地区	JR呉線がよくとまるので子供の通学皆困ってます。仕方のないこともありますがせめて何分遅れるのかや遅れた時の出発時刻をSNSなどで知らせてほしい。
男性	40歳代	竹原地区	7. 賀茂川の増水に対して 10. 夜中のバイクの騒音
女性	80歳以上	竹原地区	防災無線がない。西公民館は賀茂川より下方にあり避難できない。江戸堀は台風の時不安。塩浜踏切より駅近くまで歩道がないので不安。
女性	60歳代	北部地区	指定の避難場所が家から遠く、近くにある避難所に行けないのか

性別	年齢	居住地	内容
女性	20歳代	竹原地区	10について夜中の暴走バイクのうるささには本当に迷惑している。もっと取り締まるべきだと思う。
男性	60歳代	竹原地区	竹原は災害は比較的少ないと思いますが、いざ大災害がおきた時に不安な点が多くあるように思います
男性	50歳代	北部地区	8は個人の意識の問題
男性	60歳代	北部地区	市内に暴力団事務所がある
男性	70歳代	大乘地区	災害に対する取組がないに等しい。災害時の避難体制がない。
女性	40歳代	竹原地区	7についてどこに避難をしてもがけくずれ等が起きそう。10について犯罪が起きた時の事を考えると防犯カメラの数が少ない。
男性	50歳代	忠海地区	JR忠海駅のトイレの水洗化をするべき。大久野島へ行く方が困っています。
女性	70歳代	忠海地区	今迄安全に過ごせているので、自治会等が声かけをしても割に関心を持つ人が少ない。自分自身も。
男性	40歳代	北部地区	夜道の安全確保
女性	60歳代	竹原地区	避難場所を遠すぎて近くにないので行けない。地域に表示してほしい。
女性	70歳代	北部地区	旧国道から2号線に出る時、道路のはしに草が生えているので車が来るのが見えないので草を刈ってほしい
女性	20歳代	竹原地区	車上荒らしが多い、ストーカー被害に一度あった
女性	40歳代	竹原地区	暴力団、暴走族の排除、撲滅に力を入れてほしい
女性	70歳代	吉名地区	不足は限りないので自分なりに工夫も

(環境)

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	リサイクルや燃えないゴミの日、収集を増やしてほしい
女性	80歳以上	竹原地区	大井の中央の川の山すそにある砂防が土砂で埋まっている。大雨時は大洪水になるかもと心配しています。どこにお願いしたらよいのでしょうか。
男性	60歳代	竹原地区	公園整備等に門を入れてほしい
男性	20歳代	竹原地区	腐れかけの田舎町に自然を取ったら何が残るんですかね。もっと自然は大切にしてほしいです。
女性	60歳代	竹原地区	11. 何事も必要以上持たない 12. 河川敷に缶、弁当のカラが放置、啓発必要(持ち帰り等) 鹿, 猪の出没対策してほしい。 13. お茶は沸かしボトルのお茶は買わない。 14. 利用することがないので。
女性	80歳以上	竹原地区	横文字はよく分かりません(リユース, リデュース)
女性	80歳以上	北部地区	農村地区ですから
女性	60歳代	北部地区	不燃物の収集週1回にしてほしい
女性	40歳代	竹原地区	的場海水浴場のシャワールーム等整備しませんか
女性	60歳代	吉名地区	公園, 緑地ありません
女性	40歳代	竹原地区	公園, 歩道が少なく, 散歩コースが少ない
男性	70歳代	北部地区	大都会の例にならなくても「竹原」のこじんまりしたことをやる
女性	70歳代	忠海地区	利用する道に木が伸びて, 自転車で通り過ぎる時, 目すなわち顔に当たり, 倒れそうになる時がある
男性	40歳代	忠海地区	自然エネルギー活用の為の補助金の増額, 下水道の整備
男性	70歳代	竹原地区	子どもたちの遊び場所がない
女性	50歳代	竹原地区	台風などによる賀茂川の氾濫に備えての対応が遅いと感じる
男性	60歳代	吉名地区	3Rとは何か。日本語にしてください。
男性	50歳代	竹原地区	交通をさまたげる雑草が多い

性別	年齢	居住地	内容
女性	80歳以上	大乘地区	時々ごみの分別がわからず、困っています
女性	80歳以上	竹原地区	住吉橋の公園素敵と思うのに、何も活用なし。近くの森川邸もあることですし、何かもっと活用できないものではないでしょうか。あの場所は素敵と思う。
女性	60歳代	忠海地区	介護者・被介護者が増える中、おむつやパット、ゴミの分別、出し方一つ何度もお願ひしても、ステーションにはゴミの山と出せないものが入り混じり、仕分けするのも大変。海、川へのポイ捨ても、ゴミ放置も相変わらず、マナーの悪さにはウンザリする。市の取り組みも大事ながら、人目の無い所のポイ捨てはどうすればよいか。
女性	20歳代	吉名地区	ゴミの分別がわかりにくい
男性	80歳以上	竹原地区	子どもが小さかった頃は、公園・緑地をよく利用していたが、今はあまりしない
男性	70歳代	竹原地区	駅近くに公園が2ヶ所あるが、人があまりいなくて殺風景。賀茂川の増水対策は今のままで良いのでしょうか。
男性	60歳代	竹原地区	下水道の整備がかなり遅れていると思う
男性	80歳以上	吉名地区	公共道路の草取り、草刈り（特に平方に続く山の道）が毎年されていない。1年に1回も草刈がない（最近）。
女性	40歳代	竹原地区	ゴミの減量はとても大変な問題です。少しでもゴミを減らせられたらと思います。公園も近くにあるので子供達は喜んで遊べて良かったです。
男性	70歳代	竹原地区	自然環境の保全は地域住民の参加
男性	60歳代	忠海地区	忠海町内の下水道処理が必要と思う。スポーツ広場の活用。
男性	30歳代	大乘地区	バンブー公園の遊具が古くなっているので修理、改修をしてほしい
男性	60歳代	忠海地区	ゴミステーションが遠くてとても不便です
男性	70歳代	吉名地区	アドバルーンは上がっていると思われるが住民の目に入っていない
女性	50歳代	北部地区	3Rでわかることはする努力はできるが、子供の物で多くのボールペンなどまだ使えるのでどこかで利用してもらいたい
女性	70歳代	大乘地区	電源開発近くに住んでいる。今後どうなるのでしょうか。
女性	60歳代	大乘地区	公園や地域の広場などに犬の散歩のおきみやげ（フン）良くあるのに困っています。散歩（×）の看板を無視しているのを良く見かける。
女性	40歳代	竹原地区	市民はゴミの分別にも協力している。更に今後はゴミ袋の有料化と強いられる。この先は行政の努力次第だと思う。
男性	70歳代	竹原地区	住民にとって一番身近かな問題でありながら、広報不足か認識不足か、今一住民の認識度は薄いと思われます
男性	40歳代	忠海地区	3Rのためにも資源ゴミの回収回数はもっと増やすべき
女性	60歳代	忠海地区	忠海支所の前の内堀をきれいにしてほしい
女性	20歳代	竹原地区	おとしよりの方が川へタバコを捨てるのをよくみる。気をつけてほしい。
女性	80歳以上	竹原地区	どこから～1K～2Kと標識があればウォーキングのはげみになる？バンブー公園は車のない者は利用できない
男性	40歳代	北部地区	自宅近くの公園を市が管理してほしいです
男性	60歳代	竹原地区	集合住宅に住んでいますが、子どもたちに遊び場がないためか駐車場で遊んだりして危険を感じます
男性	50歳代	北部地区	11、13も個人の意識の問題
男性	70歳代	大乘地区	電源開発の火力（石炭）による排出ガスの方が問題。プラスチックのリサイクルはきちんとできているのか疑問を感じる。
女性	60歳代	竹原地区	公園が少ない
男性	70歳代	竹原地区	街路樹を増やしてほしい

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	賀茂川土手の草かり，清掃ありがとうございます
女性	70歳代	吉名地区	前向きに努力してます

(保健・医療・福祉)

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	医療体制が悪く高齢化になってかなり不安を抱えています
女性	60歳代	吉名地区	毎年人間ドッグを受診しています。料金も6000円と安易なので大変に助かっています。市内の医療機関での出産ができれば安心できると考えます。
男性	60歳代	竹原地区	産婦人科がないので力を入れてほしい
女性	60歳代	北部地区	15について，休日に歯もみてもらったらいいなあと思います
女性	50歳代	竹原地区	出産できる病院をお願いします
女性	60歳代	竹原地区	15. 救急車で県病院へ搬送して頂き早く検査ができとても感謝している。署員の方もとても親切。18. 医師の指導を守り毎日行っている。19. 既往の検査と重複するので今は受診せず重複しない検査のみ受けるようにしている。
男性	80歳以上	竹原地区	出産できる病院がなくこれでは子どもが育たない
女性	50歳代	竹原地区	産婦人科の病院が必要です
女性	80歳以上	竹原地区	私は歩行を心がけています
男性	70歳代	竹原地区	現在の所人口のわりには医療関係は充実していると思われませんが～果たして将来は～
女性	60歳代	忠海地区	救急病院の医療体制を充実させて欲しい
女性	80歳以上	北部地区	91歳です。足の衰えで総てが思うようになりません。
女性	20歳代	竹原地区	出産できる病院がない
女性	40歳代	竹原地区	竹原市に産科ありましたか？救急の小児医療などもきちんとあるとは思えない。又，病院行っても老人ばかり。老人の施設ばかりある感じ。
男性	80歳以上	竹原地区	高齢者対策，出産関係について，もっと真剣に考え対策をたてて欲しいです
女性	20歳代	竹原地区	産婦人科が無い。つくってほしい。
女性	60歳代	吉名地区	竹原市で出産できるようにできませんか？夜間，症状によって断られたこと2回あります。安芸津の県病院は受け付けてくれます。これはどういうことでしょうか？断る時も長い事電話で待たされ気分が悪くなり，先生がいないならすぐにわかるのに，なんで断るのにも待たされるのでしょうか。
男性	60歳代	大乘地区	少子高齢化対策強化
男性	60歳代	竹原地区	市民病院の設置
女性	不明	竹原地区	産科病院を作ってほしい
男性	70歳代	忠海地区	とにかく自身の健康(体)は自分で守る主義なので現在まで約30年間朝のウォーキングは続けていますが，退職する迄勤めていた会社までの往復時間が今では約15分長くかかっています。筋力の衰えは気付かない内に起きている事を実感していますが，年齢に合わせて毎日やっています。継続しなくなった時，何か病気になる時だと思っています。
女性	70歳代	忠海地区	電車，バスの回数が少なく，竹原へ買い物に，又病院に行った時に乗り物を気にして，時間にいらいらして，楽しむことができない
男性	40歳代	忠海地区	歩道が狭い，歩道のない箇所がある(国道，県道)
女性	50歳代	竹原地区	竹原で出産できるように，お願いします
女性	30歳代	竹原地区	市内に婦人科・産科がないのは，これから出産される女性にとって不安である

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	忠海地区	力を入れてほしい。15は今後も取り組みを要す。
女性	40歳代	竹原地区	産婦人科が近くにないので、とても不安です。里帰りしても、すぐ行けないので不安です。
女性	50歳代	竹原地区	総合病院・産科など、他の市まで通っている。現状を改善してほしい。
男性	50歳代	竹原地区	車いすで行動しづらい場所が多い
女性	80歳以上	竹原地区	テレビ体操（毎日）、ストレッチ運動（就寝前）、ウォーキング（時々）を続けている
女性	80歳以上	大乘地区	大乘地区に医院が無い為に、何かの時が不安に思っています
男性	60歳代	竹原地区	産婦人科がないまちが多いですが、なんとかしてください
男性	50歳代	忠海地区	市内に出産できる病院がないのはどうかと思う
男性	50歳代	竹原地区	項目ごとに具体的判断理由記入欄がほしい
女性	30歳代	竹原地区	30代でもがん検診を手軽に受けられるようにしてほしい
女性	60歳代	忠海地区	何もかも後手後手になっている。弱者は目に見えないところで汲々としている。ドックを受け、病がわかっても安心して入院できないと聞くと、先の先を考えるとうなずける。幼児が増えないのも、安心できる産婦人科医がいないのも。幼稚園から高校までそろっているのに、何が不足しているのか。
女性	60歳代	忠海地区	産婦人科が無いので困ります
女性	50歳代	竹原地区	父が休日診療で、心臓で早めの処置が必要なときも、タクシーで行ったためか順番だとあとまわしになり、結果、亡くなってしまった。それだけでなく、専門外の先生だと不安なのに、やはり病気の度合いで、タクシーで駆け付けた人でも早めにみてもらうか、まだ、他の病院を手配してほしい。あと、段差があったり、市役所でも坂や階段なので、足の悪い人が大変。
男性	80歳以上	竹原地区	市内に産科がないので、誘致してほしい
女性	50歳代	竹原地区	里帰出産をさせたくても出来ず不便
男性	70歳代	竹原地区	産科がない。車イスが通る舗道がせまい。
女性	40歳代	竹原地区	高齢者用施設は多いが、出産は他市に行くしか無い状況を何年も放っておいているのは魅力を感じず人口は増えない。自分の子供に結婚しても東広島か三原の住民になる方が良さそう。と言いきそう。出産出来ない竹原市…なぜ取組まないのですか。
女性	40歳代	竹原地区	満足できる病院や介護施設等が竹原市内に無いため、ずっと近隣（三原市や東広島）の病院や介護施設でお世話になっている
女性	40歳代	竹原地区	産婦人科がないと人口減はさげられないと思います
男性	40歳代	忠海地区	所得中間層の負担が多くなっている
女性	70歳代	竹原地区	個人で雨の日以外は30～40分歩きラジオ体操をしています
女性	40歳代	竹原地区	定期的に検診を受けないといけないと思いました。みんなが暮らしやすい町づくりにしていけたらと思います。産婦人科がほとんどないので、増えたらいいなと思いました。高齢者の方々がとっても元気で、いい事だと思います。長生きをしてほしいと思いました。
男性	60歳代	忠海地区	三原市との人間ドックの連携
男性	60歳代	竹原地区	産科を是非とも設置してほしい
女性	30歳代	忠海地区	小児救急が市外に行かなくてはならず不便
女性	50歳代	吉名地区	吉名地区の公園はきれいでないし活用されていない
男性	70歳代	吉名地区	総合病院が絶対必要。何故努力しないのか。
女性	70歳代	大乘地区	大病になった場合市外の病院へ行く
男性	50歳代	竹原地区	公的な医療機関（総合病院）をつくってほしい

性別	年齢	居住地	内容
女性	50歳代	竹原地区	学校や公共施設などの洋式トイレの設置が必要。改修工事をしてもお和式トイレにする意味がわからない。
女性	60歳代	竹原地区	昨年8月に胃ガンになりました。人間ドックを毎年行っていたので早期発見につながり良かったです。
女性	40歳代	竹原地区	安心して命を預けられる総合病院がない。産婦人科のない街に若い人は特に住みたいとは思わない。
男性	70歳代	竹原地区	産院がほしい
男性	70歳代	竹原地区	設問15で過去に緊急措置を要望する急看に対し「担当医で無い」との理由で他都市の総合病院へ照会状を書いてくれない為、消防も搬送してくれず、後遺傷害が残った旨聞き及ぶが改善されましたか
男性	70歳代	竹原地区	産科、婦人科のない竹原なんてなんとかならないか
男性	70歳代	吉名地区	竹原市に産婦人科がないと言う事に不安がある
男性	40歳代	竹原地区	産婦人科への不安、若い人へ勧めれない
女性	80歳以上	竹原地区	産婦人科病院がないのは若い方にとっては不安ではないでしょうか
男性	50歳代	北部地区	18, 19は個人の問題であり、市が対策はしていない
女性	70歳代	忠海地区	産婦人科医院のない市で安心して子供を産もうと思えます
女性	60歳代	竹原地区	婦人科、産婦人科をぜひ
女性	40歳代	竹原地区	婦人科外来を希望
女性	70歳代	吉名地区	おこたらず力を入れて下さい
男性	40歳代	忠海地区	医療・福祉の充実が必要。また、元小学校などの空き施設を、将来などを考えて医療・福祉等の養成学校等にしては。

(子育て)

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	竹原地区	全体的に住民に対して保育所、学校等は十分だと思う
女性	50歳代	竹原地区	現在小さい子どもがいないため現状を把握していません
男性	20歳代	竹原地区	ただでさえお年寄りが多い田舎なのに子どもを支援しなくてどうするんですか。子どもいなくなりますよ。
女性	60歳代	竹原地区	報道等(広報)で知る限り制度がいろいろ変わっているように思う。その制度の普及の取組が必要ではないか。
女性	20歳代	竹原地区	産婦人科の病院がなく不安
女性	40歳代	竹原地区	ファミリーサポートについては、けっこうがんばっているように思いますが、もっと他にもがんばってほしい
男性	80歳以上	竹原地区	10年以上子供見守り隊(小学生)に参加して活動をしています
男性	80歳以上	北部地区	子供がいないので
男性	40歳代	大乘地区	他の市町村に比較して竹原市の対応は遅い
男性	50歳代	忠海地区	小中を過ごす所としては大変良い
男性	70歳代	忠海地区	子どもたちとの接点が少ないため、回答できず
女性	80歳以上	大乘地区	近所の子どもさんを見るかぎりの意見です
男性	70歳代	大乘地区	ワンストップ、ネウボラとは何か
女性	70歳代	竹原地区	まわりに子どもがいないのでわからない
女性	60歳代	忠海地区	以前のことを思うと、夜ウロウロしている子どもをあまり見なくなった。唯、ボランティアで見守る側の高齢化で、年々力をかしてくださる方が減少している。これも若い人が居ないことと、意識が低いからかと。
女性	80歳以上	竹原地区	身体の自由がききませんので外出することも少なく母子問題については不明



性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	子育て支援活動がとっても充実していて素晴らしいと感じました。子どもが安心して暮らせるまちになったらいいと思います。
女性	40歳代	竹原地区	子どもがいませんのでよく分かりません
女性	50歳代	忠海地区	子育て終了しているので現状よくわかりません
女性	80歳以上	大乘地区	高齢者故上記設問にはわからない
女性	30歳代	忠海地区	フルタイムで働いていると、子育て支援を受ける機会がない（平日は利用できないので…）
男性	50歳代	北部地区	地元協力者による通学パトロールで少しは安全・安心に寄与していると思われる
女性	70歳代	大乘地区	子供が少ないと思う
女性	60歳代	竹原地区	老人世帯なのでよく分からない
女性	40歳代	竹原地区	該当する年齢の子どもは家族にはいない。近所に「子ども」すらいないのが街の現状。
女性	30歳代	忠海地区	どういう支援なのかよく分からない
男性	40歳代	竹原地区	不信者情報がよくある
男性	40歳代	北部地区	少年，少女の非行対策
女性	20歳代	竹原地区	②昔は学校の行き帰り等，1人でも平気だったのに今はボランティアの方が付いているのを見て，危険なことが多いのかな…と感じる
女性	40歳代	竹原地区	未就園児へのとりくみが充実しているのはとても良いと思います。生まれてすぐ話せる場があるのは心強いです。子育て支援センターなどすごくいい。
男性	20歳代	竹原地区	保育料が高い。共働きしている意味がない。
女性	70歳代	吉名地区	常に満足はしてます。おこたらず力を入れて。

（教育・文化）

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	竹原地区	環境改善にもっと力を
女性	60歳代	北部地区	26について子どもがあいさつしてくれるので嬉しいです
女性	60歳代	北部地区	子どもはいませんのでまた周りにも子どもはおられませんのでよくわかりません
女性	60歳代	竹原地区	26. 今は，知らない人＝不審者となるので声はかけないようにしている。運動着の子どもにあいさつされると嬉しい。今の時代だからこれでよいと思う。29. 竹原が故郷ではないので申し訳ないが。
男性	70歳代	竹原地区	子育て教育，文化に対してこれで充分～ということはありません。行政は常に，より充実を図る心構えを忘れぬよう努力してください。
女性	60歳代	忠海地区	町並み保存地区の活性化に今まで通り取り組んで欲しい
女性	40歳代	竹原地区	広島市のようにもっと様々な講座（大人向け，子供向け）をつくってほしい
男性	80歳以上	竹原地区	小学生に故郷のほこりである，塩田の歴史などを伝える機会があります
男性	60歳代	吉名地区	吉名地区では，高齢者化等の為，十七夜管絃祭の秋の例大祭に一本化されようとしています。寂しいかぎりです。
男性	80歳以上	北部地区	子供がいないので
男性	70歳代	北部地区	市教委，学校，各々の職員の充実が大切。地域・住民に転嫁しない方がよい。
女性	70歳代	忠海地区	忠海は海があるので大切です。（心が癒されます）黒たき山も大好きです。いつも見えています。

性別	年齢	居住地	内容
男性	40歳代	忠海地区	人口減少により、文化等、祭り等の継承は困難なのは
女性	50歳代	竹原地区	実子が成人し、現在子育てをしていないので不明です
女性	80歳以上	竹原地区	登下校の子どもに声をかけても、あいさつが返ってこない
女性	80歳以上	大乘地区	お世話をいただく年配、若い人の方々にただ感謝です
男性	50歳代	竹原地区	申し訳ありませんが、長年転勤で広島へ向かうため、日常の竹原がわからない
女性	60歳代	忠海地区	人やまちを大切に思う子育てが必要だと思う。「大学出ても里には帰りたくない」と言う。なぜか働く所がないと言う。親や老人が家に居ても、帰ってまでみないし、親も子どもに迷惑かけられないと言う。すべてが自分本位かなと思う時代の流れと言ってしまうとそれまでだが、何かがちがう。人間力のない人が多いと思う。
女性	60歳代	竹原地区	中通地区では、地域のボランティアの方々子どもたちとかかわりを大切にされていると思います
女性	50歳代	竹原地区	地域のお祭りは、ずっと継承して行ってほしい
男性	80歳以上	竹原地区	市内の歴史や文化について、副読本をつくり、子どもたちに広く読ませたい
女性	80歳以上	竹原地区	近所は老人ばかりで子供はおりませんので教育文化の実情は分かりません
男性	70歳代	北部地区	集会所がない
男性	70歳代	竹原地区	自治会で会合の必要があってもすぐ行ける集会所がない。市民館が近いが夜は暗く、行きにくい（通りが暗い）
女性	40歳代	竹原地区	一般常識とか当たり前の規準が都市（関西等）や県内他市と比較しても低いので生活がしにくい。竹原市内に大学が1つも無いので市民の教育に関する意識も低いのではないかと思います。
	50歳代	竹原地区	町の中心以外の物にはよくわからない
女性	40歳代	竹原地区	子ども達はあいさつを元気にしていると感じました。学校の教育はとって地域や家庭に密着した教育をしていると思います。公民館や集会所などでいろいろ触れ合うサービスがあり、人と人との憩いの場があり、良いと思います。
男性	70歳代	竹原地区	(21～29)大人への教育を
男性	30歳代	大乘地区	公民館など若い方も使ってほしい
女性	80歳以上	忠海地区	子どもがあいさつしてくれます
男性	70歳代	吉名地区	道徳に関して竹原市は正常と思われなかった。教員の指導・お目付け役の役割を誰か果たしていますか。
男性	80歳以上	吉名地区	私の地区には子供は殆んどいない
男性	20歳代	竹原地区	小学生はなぜ皆同じ服装？冬で短パンは寒くない
女性	60歳代	竹原地区	よく分からない
女性	80歳以上	竹原地区	50年前の祇園祭りなどもっとにぎやかだった
女性	60歳代	忠海地区	音楽鑑賞、映画鑑賞ができたらい
男性	40歳代	竹原地区	図書館を広く充実させてほしい
女性	80歳以上	竹原地区	大会の前の土曜日に利用したくても利用できない時がある（公民館）
男性	60歳代	竹原地区	子どもの下校時間に町内放送で「不信な大人を見たら気をつけましょう」と流れることがありますが、これは子どもたちによく教育して放送はしないようにしたらもっと子どももあいさつをしてくれると思います
女性	60歳代	竹原地区	あいさつ運動 市民全員にお願いしたい

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	竹原新聞物語は良いと思います。かいでん馬やってみたかったです。
女性	70歳代	吉名地区	子供達に映画鑑賞の場を

(産業)

性別	年齢	居住地	内容
女性	80歳以上	竹原地区	就労の場がなく1年に500人ずつ人口が減っているのに驚いています
男性	60歳代	竹原地区	空き家等の活用を
男性	20歳代	竹原地区	働きたいのに働ける場所が少ないし、いざ働いても陰湿な方が多くて働きにくいです。もっと若者を大切にしてほしいです。これからは僕たちが社会を支えていくのだから。
女性	60歳代	竹原地区	31. スーパーの生産者のコーナーを優先して買う(特に野菜~安心感) 35. 商店街にはほしい物がない。あれば地元の店で購入するが全般的に安い=悪い。使い捨てるようになる。
女性	40歳代	竹原地区	竹原市はまちなみ保存地区etcけっこうよいものを持っているのに、あんまり活かしていないと思います
男性	80歳以上	竹原地区	魅力ある町作り、特にさびれていく駅前地区、活性化して欲しい(酒、じゃがいも等優先的に)
女性	60歳代	吉名地区	じゃがいも作っていますが、規格外をもっと利用してもらえるよう考えてもらいたい。例えば安芸津はじゃがつく、かんづめ、ラーメンとか開発している。
男性	60歳代	大乘地区	空き店舗有効活用
女性	70歳代	忠海地区	高齢者の日々の買い物に不便な地域で困っている
男性	40歳代	大乘地区	子供の用品等を揃えたい時、市内ではそろわないし割高である
男性	40歳代	忠海地区	アピールが少ないのでは
男性	70歳代	忠海地区	休耕田等が多く見られ荒れている現状。何か対策はないものか。
女性	50歳代	竹原地区	子どもが2人おりますが、公務員・教員以外魅力のある就労先が無く、市外に転出しています。現状のままでは、我が家と同じ家庭が今以上に増えると思います。
女性	70歳代	竹原地区	地産地消を求めています、高いですね
男性	60歳代	竹原地区	公共工事など、もっと竹原の業者に優先してほしい
女性	70歳代	吉名地区	農業の高齢化が進み、若い人たちに指導されて地産地消ができるようにしてください
男性	50歳代	竹原地区	どこまでの取り組みがされてるかよくわからないが、休みの日にアイフル通りの空き(シャッターがしまっている)を見ると、さみしさを感じる
女性	60歳代	忠海地区	大型スーパーはいらない、小さなお店がたくさんある「商店街」こそ、人々の助けになると思う。たとえば小路にならぶ地域に根付いた小さなお店、車が無くてもすぐ行ける。老人が多くなるとこんなお店が助かる。畑で取れたて海で捕れたて、それを売っていればそれが一番。
女性	60歳代	竹原地区	少子高齢化で、空店舗、空家やむなし。若い方々が結婚して子どもを生み育てていく使命があると思います。その対策でよい案があるとよいですね。このままでいくと、500年後には、日本の人口は0にまでとはいきませんが。
男性	80歳以上	竹原地区	空地进行いて、有用で特産の農作物生産に力を入れてほしい(塩田跡など)
女性	40歳代	竹原地区	ハチの巣が多い様で、どこに頼めば良いか等、広報で知りたいですね

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	竹原で作られた物を購入する事があまりないのでもっとよく見て購入したいと思いました。商店街も空き店があるので、何か他の店を作ってほしいです。
男性	70歳代	吉名地区	企業が栄えないと生活に潤いが無い。全てに活性化につながらない。
男性	80歳以上	吉名地区	徴税について農業の収入、支出を農協の貯金通帳で見るとは非常に不公平であるので止めてほしい。例、みかんは全部JAを通じないと販売できない。野菜、特に馬鈴しょなどは高値で個人売りしても把握できない。
女性	50歳代	北部地区	体験の募集、機械等レンタルとかどうでしょうか
男性	20歳代	竹原地区	積極的な企業誘致を是非
男性	50歳代	竹原地区	企業の誘致に取り組んでほしい
男性	80歳以上	忠海地区	若者が地元に戻って来るように就職の場を作って欲しい
女性	40歳代	竹原地区	「竹原産」という言葉に安心感がある一方、それをわざわざ複数のお店をまわって買おうとすることはしない。スーパー1か所で買い物をすませるのが現状。
男性	70歳代	竹原地区	関係部局の御活躍により観光バスも多く見られます。今後共に魅力ある町に充実されます様願います。
男性	70歳代	竹原地区	道の駅での事、地産地消に協力したいけど野菜でも高すぎる。何とかならないか。
男性	50歳代	竹原地区	水産は国、県、市町村等により自由に行っている分だけに、一般人ははらただしく思うだけ
男性	40歳代	北部地区	買い物は99%市外へ出ている
男性	60歳代	北部地区	雇用対策は最重要だと思います
男性	70歳代	大乘地区	休耕田の増加は悪化するばかり。何の対策もない。商店街もさびれる一方。
女性	60歳代	竹原地区	空き店舗が多いので対策してほしい
女性	40歳代	竹原地区	商店街で働いている人があいそうが悪いし活気がない
男性	80歳以上	吉名地区	雇用企業の増加が望ましい
女性	70歳代	大乘地区	地域に店がなく不便

#### (市民生活)

性別	年齢	居住地	内容
男性	20歳代	竹原地区	私が現在住んでいる地域には陰湿な方が多すぎます。田舎の人っていうのは優しかったりお年寄りには自分の生きてきた経験を教えたりするものと思っていましたが全然そうじゃないんですね。他方から移り住んできた私にとって本当にショックです。悲しいし幻滅もしました。こんな田舎いつか必ず廃れるだろうし今すぐにでも出て行きたいです。
女性	60歳代	竹原地区	36～40 個人の領域へズカズカと踏み込むところは市といえずムラのような気がする
男性	70歳代	竹原地区	古くより住民感情はおとなしく変化を望まない静かな地域なので他地域と比べて住みやすいのですが。働く場が無いのが最大の弱みです。企業誘致に努力せよ。
女性	80歳以上	北部地区	隣近所も皆高齢では何もできません。少し距離のある一族の者に助けられています。
男性	80歳以上	竹原地区	No.40 市としては取り組んでおられるが果たして市民に輪が広がっているか不安です。隣りは何する人か？という時代に入ってきている。

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	大乘地区	No.39, 40 地域の特定の人が積極的に活動。もっと住民を巻き込んだ仕組みづくりを。
女性	70歳代	忠海地区	近隣の人々は、みなさま車で通るので、あいさつもまれで年に2回位の集会で顔を合わせる位でさみしいです
男性	70歳代	竹原地区	役所で働く人たちに活気が感じられない。シヴィルサーバントとしての自覚が薄い。
女性	80歳以上	竹原地区	昨年（平成27年度）、組長として組内の世話をさせていただいた。皆さん協力的でコミュニケーションができ、よい一年であった。「まだまだ大丈夫」と自信ができてきた。
女性	80歳以上	大乘地区	自分なりに、人様に迷惑をかけないように心がけています
男性	60歳代	竹原地区	人のつきあいは難しいですね。この歳になって思います。
男性	50歳代	忠海地区	活動の様子があまり伝わってこない。自治会長さんレベルで止まっているのでは。
女性	70歳代	吉名地区	近隣のつきあいも現状維持以下になってほしくない。段々と人情が薄くなっている。
女性	60歳代	忠海地区	見て見ぬふり、わかっても手助けできない（ほうっておいてと言われる）。何かといそがしいという理由で協力は願えない。イベントが増えても、続けていくことは難しい。
女性	60歳代	竹原地区	自分自身の心の問題もあり、考え方の違い。でもそれもよしと思います。
女性	40歳代	竹原地区	昔よりは近所との付き合いは難しいと思いますが（自治会は入らないが、利益になる事は声掛けろ）新しい方を受け入れるように努力していますが、考え方が（厳しい人…人に対して、自分には甘く）役員の成り手さま大変です。民生委員の人柄で相談したくない！と聞いた事もあり、地域外の委員に相談も出来ず困ったと聞いた事もありました（ごみ屋敷等になりそうな場合も事前には対処不可能ですし…）。
女性	40歳代	竹原地区	自治会の活動もですが、講中で不幸があると通夜・葬儀の手伝いで時間を大幅にとられてしまう。 「家族葬」が主流の今現在で考えにくい現象で遅れた市という印象があります。 平日ですと仕事を休まなければならず、私自身の「円滑な職務の遂行」に差し障りがあります。
女性	40歳代	竹原地区	あまり隣近所とおつきあいがなく会話もないです。積極的に声をかけたらいいのですが。
女性	80歳以上	大乘地区	公民館（大乘）活動が充実していますので感謝しています
男性	60歳代	忠海地区	挨拶も出来ない人のいるとても不思議な所です
男性	70歳代	吉名地区	以前の話ですが、逆差別との仲違いまで生じた。”差別”の言葉に踊らされない事を望む。
女性	70歳代	大乘地区	隣近所高年齢化で病院通いがやっとなです
男性	80歳以上	北部地区	とにかく若い者がいない、人口が減るばかりです
男性	80歳以上	忠海地区	男女共同参画の推進に力を入れて欲しい。地元には聞いても要らない。
女性	40歳代	竹原地区	「竹原地区」には特に人との交流が少ないと思う（地区の行事などが少ない）
男性	70歳代	竹原地区	町内会活動ではまとまっていますが、自治会内となると範囲も広く、住民数も多く今一活性化が乏しいと思います

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	世代を超えて交流する時、高齢者がでしゃばりすぎている。子どもや若者の活動を見守ればいい。
男性	70歳代	竹原地区	家賃が高すぎる

(行政運営)

性別	年齢	居住地	内容
女性	20歳代	吉名地区	市役所に行った際頼杖をして業務を行っている職員さんがいらっしやいました。一応窓口から見える位置ですので正しい姿勢で業務した方がよいのではないのでしょうか。見ていてこっちが恥ずかしくなりました。やめてください。
女性	80歳以上	竹原地区	市政に活力が不足しているように思います。明るく元気よく竹原の将来をお願いします。
男性	60歳代	竹原地区	竹原市の将来性を考えた街づくりをしてほしい
女性	60歳代	北部地区	市政のことよくわからないことの方が多く、伝わっていない方が多いと思う
男性	70歳代	竹原地区	職員の態度が悪い
女性	60歳代	竹原地区	43. 広報紙のために自治会に入っている
男性	70歳代	竹原地区	地域発展のための具体的活動、努力が見られない
女性	60歳代	忠海地区	市役所内の受付が、どこへ行っていいのかわかり辛いです
女性	80歳以上	北部地区	息子は東京在住、1人暮らし、高齢、足不如意、市へは一族の者に世話をいただく
女性	20歳代	竹原地区	市役所の人に声をかけづらい。整備が必要な所ができていないように思う。
女性	40歳代	竹原地区	子育て世帯用の新規住宅が埋まっていなかったり、効率的な財政運営をしているとは思えない。水がカルキくさいと苦情を言ったら「こんなもんだ」という態度を取られ非常に不愉快であった。
男性	80歳以上	竹原地区	楽しみにして中国新聞を購読していますが(30年以上)最近竹原の記事が少ない。江田島、大崎は多いが新聞変えようかと。
男性	60歳代	大乘地区	来所者優先の対応
男性	80歳以上	竹原地区	①天災による市道不通箇所「開通か否かの」確認TELしたところ、30分経過しても解答がなかった(今年)②市議会本会議中に会場の「避難口」表示ランプが点灯していない事が度々ある。(今年、昨年)(タネット見開中)今年度は初日休憩時間中に役所にTELするも「事の重大性」を感じていない様子でありました。次の日再度TELしたところ即点灯した。
男性	40歳代	大乘地区	人口が減少しているのに職員数はどうか
男性	70歳代	忠海地区	議員の数を減少させる事は可能なら、実行していただきたい。市職員も同様ですが、良く働いている人と、そうでない人もいます。
女性	70歳代	忠海地区	家のそばは、道幅がせまく、みぞがあり(高い)落ちれば大きなケガをするので、再三市の方へ云っていますが、そのまま、毎日冷や汗です
男性	40歳代	忠海地区	TV等による情報発信をしては
女性	70歳代	竹原地区	市民課の窓口の対応が、最近よくないと思います
女性	70歳代	竹原地区	よく、詳しくはホームページを見てくださいますとありますが、年寄りには何もできないので、見たことはないです
男性	50歳代	竹原地区	41について、笑顔がない、冷たい

性別	年齢	居住地	内容
女性	80歳以上	竹原地区	以前は、市役所へ行くのがおっくうだったが、今は、職員の方が感じよく対応してくださる。言葉づかいが丁寧で美しい。
女性	40歳代	竹原地区	住民票など取りに行った時の男性の窓口対応が腹立たしく、もうこの人には対応してほしくないと思ったくらい悪かった
女性	80歳以上	大乘地区	昨年手続きをしています。國債の返事、1年が近くなりますが、今日まで何の返事もなく不安です。
女性	60歳代	忠海地区	多くの問題があると思う。減少する人口、減少する税、増額する個人負担。「くらしにくい」「生きにくい」情報はあふれている。なのに人手がない市は、市の職員はすごくがんばっていると思うが、何か目先のことに追われ忙しく、先が見えないのかなと感じる。
女性	40歳代	北部地区	ゴミの有料化や水道料金の値上げなど、市民目線でのていねいな説明が欲しい。値上げに対し納得できる行政運営を願う。
女性	40歳代	竹原地区	窓口は課によって違う。すぐに立ち上がり対応してくれる方も多いが、知らんぷりの人もいます。忙しそう（大変そう）な方や、手ぶら出勤、タバコ吸いながら出勤とか見ると失望します。個人の能力の差も感じます。
女性	40歳代	竹原地区	皆さんの税金を使わせていただいているので予算を使用される際には、本当に必要な物、必要なこと柄かよく考えてから使用していただきたい
男性	40歳代	忠海地区	竹原市職員の給与に対する有益性及びサービス生産性はかなり低いと思いますので、努力をお願いします。仕事が雑ですよ。とくに上下水道課。
女性	80歳以上	北部地区	年を取っているので市の事が良くわからない
女性	40歳代	竹原地区	市役所での対応はとっても良い時と分からない事があったりとした時がありました。市政の情報は広報誌でよく見えています。詳しくのっていると思いました。
女性	50歳代	忠海地区	申請した書類が手元にくるまで2ヶ月半かかり、こちらから連絡を入れると通知は出したと言われるが届いてなく、対応に疑問を持った。いただいた書類を見ると申請して1週間後にはできていた。時間がかかるときいていたので根気よく待っていたが、こんなに早くできていたことには驚き、又受取りに行っていないことに気付いたら電話連絡してほしいと思いました。2カ月も事務所に放置されたままだったかと思うと腹立たしくも思いました。事務的に応待するだけでなく、市民の思いもくみ取ってほしいと思いました。
男性	70歳代	忠海地区	竹原市
女性	40歳代	竹原地区	パブリックコメント制度が生かされていないと感じる。過去に固執せず、他行政の良い部分等、前向きに耳をかたむけ、検討し、取り入れてほしい。
女性	60歳代	忠海地区	土、日、祭日が休みなので困る
男性	60歳代	忠海地区	支所の対応は最悪です。無くしても良い程です。
女性	70歳代	忠海地区	④毎月の広報誌などで情報提供は出来ていると思いますが、市民がそれをしっかり読むかどうかで決まると思っています
女性	30歳代	忠海地区	住民票をもらいに行くときだいたい無愛想に対応される。住民票等を入れる袋もこちらが聞かないと置いてある所を言わない。窓口対応するならサービス業だと思って対応してほしい。
男性	70歳代	吉名地区	市政・行政について私達注力しないのが悪いと思うが、行ってもダメと言う先入観が有る

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	北部地区	窓口が混雑していたら気を効かせて別の職員が対応していただいた経験があり、以前より住民有っての役所の意識が見えうれしかった
女性	50歳代	北部地区	いろいろな事を相談できる所があるので利用したい
男性	20歳代	竹原地区	月1, 昼前までだけでもよいので土日に役所の窓口を開けてほしいです。会社があるとなかなかいけないので。
女性	70歳代	竹原地区	窓口対応については困難な依頼ごとについては検討することなくできませんと拒否している。もう少し市民目線で相談に応じてもらいたい。
女性	60歳代	竹原地区	事務的な答えでなくわかりやすく説明してほしい
男性	80歳以上	忠海地区	財政運営もあまり分からない。広報のみで説明が欲しい。
女性	40歳代	竹原地区	固定資産税の見直しを是非して欲しい。特に休耕田畑や空き家など持ち主が放置しておく余裕があるものなら増税をしても良いのではないかと思う。増税によって持ち主がなんらかのアクションをおこせば少しでも経済の活性化につながっていくと思う。(土地や建物を売りに出す, 老朽化した建物はこわす等) 税金の未納付が増えることにもなりかねないが。
男性	70歳代	竹原地区	市議会議員先生や役所職員さんは皆頑張っておられます。今後引き続き御活躍されます様お祈りします
女性	30歳代	忠海地区	忠海地区ではイベント(吉田屋プロジェクトなど)が開催される時などフェイスブックなどを見ている人でないと情報を得ることができません。駅や内掘公園, 港など人がたくさん集まる所に掲示板を作ってみんなに情報が伝わるようにしてほしいです。
男性	40歳代	竹原地区	役所の人数は多いが効率的とは思えない
女性	40歳代	竹原地区	情報提供が遅い東広島市は前月の1週間前には広報がでています
女性	40歳代	忠海地区	各証明書が必要な時に, 窓口は8:30~17:15までとなっています。仕事をしているとこの時間内で取りに行くことが難しいので, 窓口の時間を朝と夕, それぞれ延長してほしい。
女性	60歳代	竹原地区	イベント情報などはよくわかるが, 市政に関する情報はわかりにくい
女性	20歳代	竹原地区	④窓口, 担当によって対応が全く違う。案内の途中だと思ってイスに座って10分ほど待っていたら「あ, もう案内以上です」と一言いわれ驚いた。もう少し言い方が…と思った。(他の方はとても親切) ⑤補助金制度についてなど, もっと広報等で知らせてほしい。知らないことが多すぎる。周りの人にこんな制度あるよ!と言われるまで知らないことが多い。自分で市役所に行って聞けばいいのですが, なかなか行けず。補助金制度について, 簡単な一覧表でもいいのでチラシにもらえるといいかなと思います。
女性	40歳代	竹原地区	役所の窓口の対応が悪い。研修をつむべき。いつも不快な思いをする。
女性	70歳代	吉名地区	不平が耳に入ります



問5 「住みたい」「住み続けたい」理由は何ですか？（主な理由3つまで○印）

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	竹原地区	伝統のある町並み保存地区。道の駅たけはら。小吹のたけのこ。
男性	50歳代	北部地区	転居に伴うリスクに不安がある
女性	60歳代	吉名地区	～たい，ではなく，親の家があり，住んでいるというだけです
女性	50歳代	竹原地区	ここしかないから仕方ない
女性	70歳代	竹原地区	近くに店がないので買物に不便です
女性	30歳代	忠海地区	入所施設が有るから
女性	40歳代	竹原地区	障がい児のサービスを受けやすいから
男性	80歳以上	竹原地区	過去4番に該当していた
女性	80歳以上	竹原地区	三原市のポポロのような設備が欲しい

問6 「市外に移り住む」または「市外に移り住みたい」理由は何ですか？  
（主な理由3つまで○印）

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	竹原地区	総合病院の建設は可能ですか。区画整理の完成はいつごろですか（国道432号改良も含む）市の基本構想を具体的に表示してください。
不明	不明	不明	生活保護者がなんで多いのか私たち国民年金者は毎日の生活について困っております。生活保護者の皆さんは毎日のようにパチンコ競輪に車は乗り放題。病院には行き放題、私たちの国民年金は月3万円です。その中から病院に行き食べていかなければなりません。もらえるものなら私たちも生活保護者のようにお金をください。78歳のじいさんより。
女性	19歳以下	北部地区	市外での就職希望
女性	30歳代	忠海地区	お店が少ない，さびれている，何もない
女性	40歳代	北部地区	他市町に親が住んでいる
男性	40歳代	忠海地区	地価が高い
男性	50歳代	竹原地区	田舎暮らしがしたい，畑，空き家を探している

問8 あなたは、なぜ竹原市にもどって住みたいと思いますか？（3つまでに○印）

性別	年齢	居住地	内容
女性	20歳代	竹原地区	職場が近い

問10 問9で「7」～「12」と答えた方におたずねいたします。  
住まわれる際に重視されたことは何ですか？（3つまでに○印）

性別	年齢	居住地	内容
女性	60歳代	北部地区	仕事が竹原だったので竹原に家を建てたから
女性	60歳代	竹原地区	大きな市でないことが竹原市を選んだ理由
男性	60歳代	竹原地区	知見の無い所への移動をきらった為
女性	40歳代	竹原地区	親の職場があった（今はない）
女性	60歳代	吉名地区	生まれたところが竹原市でした
女性	40歳代	北部地区	仕事の為
女性	60歳代	竹原地区	夫が竹原に住んでいたから

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	竹原地区	大阪出身なので、日帰り可能な場所だから
女性	60歳代	竹原地区	独身の時竹原へ就職していて、相手が竹原の人だったので
女性	50歳代	竹原地区	親の都合だったので特になし
女性	60歳代	大乘地区	持ち家があったので
女性	30歳代	忠海地区	仕方なく。できれば竹原には住みたくなかった。竹原に住みたいという人を聞いたことがない。
女性	60歳代	竹原地区	結婚相手が住んでいたから
男性	60歳代	忠海地区	家を継ぐため
女性	50歳代	忠海地区	親の家があるから
女性	40歳代	竹原地区	配偶者の実家があったから
女性	80歳以上	忠海地区	仕事ノ都合デ他ノ縣ニ行き15年デ帰ル
女性	70歳代	竹原地区	親の設定
女性	40歳代	竹原地区	夫が竹原市在住のため
男性	50歳代	北部地区	親に戻ってきてくれと頼まれたから
女性	50歳代	大乘地区	結婚と同時に転勤が重なり親と同居することとなる
女性	70歳代	北部地区	相手がこの地の人だから
女性	80歳以上	竹原地区	結婚により他に選択肢なし
女性	80歳以上	北部地区	結婚により
男性	70歳代	竹原地区	生まれおちてこのかた他に住んだ事がないから
女性	60歳代	竹原地区	夫の勤務先が竹原にあった
女性	60歳代	忠海地区	主人の持家だったから
女性	20歳代	北部地区	夫が竹原から出たがらないため
女性	70歳代	竹原地区	養母死別後竹原の伯父夫婦に養育をいただいた為
男性	50歳代	北部地区	家族が希望したから
男性	70歳代	大乘地区	入手した土地の価格
女性	70歳代	忠海地区	結婚相手の居住地だから
女性	40歳代	竹原地区	竹原在住者と結婚したから仕方がないでしょ

問11 あなたは市の情報（市の制度やイベント情報など）を何から入手していますか？  
（3つまでに○印）

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	竹原地区	特にイベント情報は参加のため注意している
男性	40歳代	竹原地区	お客様から
女性	30歳代	忠海地区	興味がない
男性	60歳代	北部地区	最近は情報収集していない
男性	30歳代	竹原地区	入手していません
男性	60歳代	北部地区	タネットニュース
男性	70歳代	竹原地区	わからない
女性	50歳代	忠海地区	情報はわからない、知らない

問 1 2 広報たけはらの中で、あなたが興味がある記事、楽しみにしている記事はどのような記事ですか？（3つまでに○印）

性別	年齢	居住地	内容
男性	40歳代	竹原地区	全く読んだことがない
女性	80歳以上	北部地区	携帯を持っていません
女性	20歳代	北部地区	我が家には配布されていません
男性	60歳代	竹原地区	人のうごき
女性	30歳代	忠海地区	楽しめない
男性	50歳代	竹原地区	特別にはない
女性	40歳代	竹原地区	仕事が忙しくじっくりと読む時間がない
女性	40歳代	竹原地区	まったくくない
男性	60歳代	忠海地区	ない
女性	50歳代	北部地区	節約、消費生活相談
男性	50歳代	竹原地区	ほとんど見ない
男性	50歳代	竹原地区	別に無い
男性	50歳代	北部地区	別にない
女性	70歳代	忠海地区	表紙も楽しみです
女性	50歳代	忠海地区	広報工夫なくつまらない、三原広報を研究すると良いと思う
女性	40歳代	竹原地区	広報を手にとる機会がない。送付してほしい。

問 1 3 竹原市ではホームページやツイッター、フェイスブックを活用して市政情報の発信を行っていますが、より多くの人にアクセスしていただくためにはどのような活用方法（新しい発信方法も含む）が効果的と思われますか？（例：担当職員のつぶやきなど）（自由にお書きください）

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	タネットを無料で竹原市民が視聴できればよい。高齢者の方にはHPやフェイスブックは使いづらい、使えない。
男性	60歳代	大乘地区	インターネットは無い生活です
男性	60歳代	竹原地区	パソコンを持たない方インターネット利用されない方等あり竹原市公報にきめ細かく記載が必要と思います
女性	60歳代	吉名地区	パソコン等使用できない。広報誌のみ。
女性	20歳代	吉名地区	かぐやパンダをもっと活用する
男性	60歳代	竹原地区	特にありません
女性	40歳代	竹原地区	竹原クイズ 正解者の中から抽選で竹原特産品プレゼントかかぐや姫券
男性	70歳代	北部地区	ホームページ、ツイッターの必要を感じません
女性	40歳代	竹原地区	たまゆらのアニメとかのかのつぶやき
男性	70歳代	竹原地区	特別に見たことがない
男性	40歳代	竹原地区	若い人がいないとホームページなど年寄りは見ない
女性	60歳代	大乘地区	パソコンを使えない人は何も情報が入らない。時々広報に載せてほしい。
男性	20歳代	竹原地区	雑誌やチラシにツイッターやフェイスブックなどのURLを載せておく。そして竹原が本当に住みやすくよいまちになっていけばおのずとアクセスは増えていくと思います。
女性	60歳代	竹原地区	そういうことも大切であろうが正確な知識（行政）を日々積み上げて市民に対応していただきたい

性別	年齢	居住地	内容
女性	60歳代	吉名地区	発信方法として、タネットなどの活用。発信内容として年代別に分かりやすく興味あることの報道を増やしていくことを意識し市政参加、賛同、協力を増加させていく。
女性	60歳代	忠海地区	かぐやパンダさんをメインに子供たちにも職員さんが呼び掛ける
女性	60歳代	北部地区	インターネットを使用していないので何の活用もできません
女性	40歳代	竹原地区	PCを持っていないのでよくわからない
女性	50歳代	忠海地区	高齢者世帯が多くなっている現況ではITを活用できない人が多く見受ける。従って、タネットの受信に補助をしてTVで情報を受け取れるようにする。広報誌も節約できると思う。
女性	60歳代	忠海地区	全然知りませんでした。どうしたら見れるか広報にのってましたか？のせて下さい。
男性	50歳代	大乘地区	竹原らしさ（竹原らしさと言われるけど何でしょうか？皆様、考えた事がありますか？）
女性	20歳代	忠海地区	職員の方のつぶやき、写真をたくさん撮る
女性	80歳以上	忠海地区	老人に対して広報が一番です
男性	20歳代	大乘地区	特別なことをする必要があるのでしょくか
男性	50歳代	大乘地区	広報していく
男性	40歳代	忠海地区	TV（呉市や三原市の5分くらい流していたような）仕事でパソコン等を使っているのて帰宅してまでパソコンやスマホを使う気にはなれない
男性	60歳代	北部地区	知らせる中身に軽重をつけて、引きつける構成があるとよい
女性	30歳代	竹原地区	難しい言葉では理解できない。また、インターネットを使わない世代が多いので、見つけやすい掲示板などの活用が必要だと思った。
男性	70歳代	竹原地区	四季折々の自然の変化の情報発信。ホテル、紅葉等。
女性	50歳代	竹原地区	インターネットに疎いのでわからない
男性	60歳代	竹原地区	インターネットがなし
男性	60歳代	吉名地区	老人には、ツイッター、フェイスブックなどわかりません
男性	40歳代	忠海地区	アクセスをすることでポイントがたまるポイントを設ける。ポイントがたまることにより、竹原市内のクーポンの配布等（各種検診も含む）。
女性	70歳代	北部地区	公民館にて、皆を集合させて話を聞く
女性	80歳以上	竹原地区	広報たけはらが近年充実してきた。市政のとりくみがよくわかる。毎月楽しみに読んでいます。
女性	60歳代	忠海地区	パソコンを開くより、タネットや広報を見る。ツイッターやフェイスブック、若い人にはよいでしょうが、初老人はめんどろ。
男性	80歳以上	竹原地区	ホームページ、ツイッター、フェイスブックなどの利用がわからないので、活用していない
女性	40歳代	北部地区	竹原のあちこちを散策スマホやパソコンでしながら、クイズやゲームに参加してポイントをゲットし、ポイントが貯まったら竹原の特産品と交換するなど、参加型にしてはどうか
男性	70歳代	竹原地区	ホームページは面倒で見ない。やっぱり広報だと思う。広報たけはらについて、カラー写真が少ない。字が薄くて小さいので全部を読まない。写真が小さい。三原の広報を見てみて下さい。全部カラーです。字がはっきりわかりやすい。
男性	70歳代	竹原地区	タネットですく発信する
女性	40歳代	竹原地区	ツイッター、フェイスブックは限られた人しかしていないので、他にも（ホームページから見れる様なサービス）防犯メール等に登録して配信するサービスに似たもの等、登録して利用したい

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	・ホームページの内容で市民が本当に知りたいものではないため、アクセスが少ないのではないかと思います ・内容をもう一度よく考えられて、内容等に関してアンケート等で市民から情報収集されればと思います
男性	60 歳代	竹原地区	情報は必要とする人が取りに行くので、必要な情報が正確・十分に掲載されており、検索の容易なことが一番重要（余聞な情報はいらぬ）
女性	40 歳代	竹原地区	誰もがみなツイッター、フェイスブックなど活用している訳じゃないし、例え活用していてもおかたい内容だと市政にきょうみのない若者などアクセスしないと思う。職員のつぶやきじゃなくたまゆらキャラのつぶやきとか。
女性	40 歳代	竹原地区	テレビなどで流していったり、チラシを配ったりするとか、口コミなど
女性	50 歳代	忠海地区	私もそうですが、高齢になってくるとホームページを見るのはむずかしいと思います。だからよくわかりません。
男性	60 歳代	忠海地区	あまりインターネットとか利用することがないのでわかりません
男性	50 歳代	忠海地区	最近は損得を第一に考える人が多い（特に若者を中心に）何かアクセスすることによって「得する」と思える何かがあることも1つかと
女性	70 歳代	大乘地区	インターネットがないのでわかりません
男性	30 歳代	大乘地区	新しいお店やおすすめなどの情報をおしゃれに写真を入れて発信してほしい。B-1 グランプリを竹原で独自にやってみては。
男性	50 歳代	竹原地区	わからない
男性	30 歳代	忠海地区	・ゆるキャライベントやグッズショップで情報提供する ・たまゆらのショップを作らなかつたのはなぜ？そういうところで情報提供したら地方の方にも分ってもらえたのでは。道の駅程度では小さすぎる。
男性	70 歳代	忠海地区	今までアクセスしたことはありませんでした。これからアクセスして見ます。活用方法はこれから行います（素晴らしいホームページでした～PRしてください）。
女性	30 歳代	忠海地区	フェイスブックを利用していますが、更新が少ない。ささいな情報でも SNS を利用して発信してほしい。
男性	50 歳代	北部地区	きっかけを作る意味で携帯電話番号宛のメールで知ってもらう
女性	50 歳代	北部地区	タネット
女性	70 歳代	大乘地区	私は見ていませんので
男性	20 歳代	竹原地区	るるぶやまっぷる等、旅行雑誌に竹原をもっと取り上げてもらってははどうでしょう
男性	20 歳代	北部地区	職員自らのコメントを載せる
男性	50 歳代	忠海地区	竹原の良さ（災害が少なく温暖な気温）をホームページなどでもっと発信したら良いと思う
男性	60 歳代	忠海地区	支所の方の市政情報がほしい
女性	40 歳代	竹原地区	タネットケーブルを利用する
男性	20 歳代	大乘地区	広報たけはらに載せる
男性	30 歳代	竹原地区	竹原のよさをアピールしてほしい
女性	20 歳代	忠海地区	イベントの告知の時だけでなく毎日こまめに更新する
女性	80 歳以上	竹原地区	5 年後、10 年後、20 年後の竹原をイメージし、そのために何をすべきか？を発信し、職員のコミットメントとしてもらいたい
男性	60 歳代	忠海地区	パソコンの普及

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	現状以上にやりようがないと思う
男性	70歳代	竹原地区	ネット情報は高齢者には届きにくい。又若者には忙しく見てもらえない等情伝達のむつかしさはあります。根気強く紙面と共にネット配信も続けて下さい。
女性	50歳代	吉名地区	パソコン等無し
男性	70歳代	竹原地区	文明の利器は何にもなし
女性	30歳代	忠海地区	若者はパソコンでフェイスブックなどを見ることができるけど、お年寄は見ないと思うので、駅や港、市役所内・外などに電光掲示板（新幹線の中で流れているような）を設置して、たくさんの人に知らせたら良いと思う。（お年寄だけでなく多くの人が忙しくてパソコンを見る時間があまりないと思うので）
男性	30歳代	竹原地区	広報紙で市のホームページ、ツイッター、フェイスブックでの情報発信のPRが必要だと思う
女性	60歳代	北部地区	スマホもパソコンもないので不用です
男性	50歳代	忠海地区	ホームページ（今も悪くないが）の更なる改善
女性	20歳代	竹原地区	市政だけでなく、写真付きでおススメスポット、おススメのお店、食べ物など竹原の魅力が分かるような内容をあげていくと良いかもしれない…（見たい気持ちになると思う）
男性	70歳代	大乘地区	役人のつくるものは興味がわくものがない（市民がわくわくするものがあるの？）市は何のためにアクセス数をふやしたいのか（目的意識の欠如）
女性	60歳代	忠海地区	インターネットはよくわからない。ツイッターもフェイスブックもしていない。
女性	50歳代	忠海地区	内容に変化をつけるようにすると良いと思う
女性	60歳代	竹原地区	高齢化が進む市ではITは使いにくく、余り使用しないと思う
女性	70歳代	大乘地区	若い人はアクセスする事が当然の様ですが、70代が過ぎた我々、特に主婦がどれだけそれで情報を得ていると思われませんか？広報を見るしかありません
女性	19歳以下	北部地区	年配の方はPCやタブレット、スマホを使っている人が少ないので、公共施設などでそういった端末を多く設置したり、使いやすいレイアウトなどにしたらいいと思う
女性	20歳代	竹原地区	市役所の方、できる限り多くの人にSNSをはじめてもらい、竹原市の情報をTwitterやFacebookで積極的にシェアするのが効率的にはいいと思うし、拡散もすると思う
女性	40歳代	竹原地区	ハッシュタグをつける、市のHPとリンクさせたつばやき
女性	70歳代	吉名地区	耳から受ける事が多いのでローカル発信を
女性	20歳代	忠海地区	CMの利用
女性	60歳代	吉名地区	してないから
女性	70歳代	大乘地区	地域の回覧板。自治会組織の（活用）協力。

問15 グローバル化の進展に伴う社会の変化に対応するため、本市においては、中学校卒業段階で英検3級取得を達成する割合の目標を30%としています。あなたは以下のことについて、どのように思いますか？（それぞれ○印は1つ）

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	そのような時代ではなかった（昔のことになります）
女性	70歳代	竹原地区	昔なので知らなかった大学で英文科に入り受験した

性別	年齢	居住地	内容
女性	50歳代	竹原地区	ずいぶん前だから
男性	60歳代	吉名地区	英検自体考えたことがない
男性	60歳代	竹原地区	特に話が出ていない
女性	50歳代	忠海地区	英語以上に日本語が大切
女性	40歳代	竹原地区	中学で受験しなかったが、高校になってやっている
女性	70歳代	忠海地区	英検受験がなかった
男性	70歳代	北部地区	英検を受けないで、真剣に学習取り組めばJICA等で技術援助等が可能です。本人のやる気が大切と思います。
女性	60歳代	竹原地区	方向付けがなかった
男性	50歳代	忠海地区	3級は必要ないと思う
女性	50歳代	竹原地区	当時、子どもや先生方から英検受験の話が出なかった
男性	80歳以上	竹原地区	英語を勉強していなかった
女性	70歳代	吉名地区	まだ英語に関心がない時代だった
男性	50歳代	北部地区	英語に興味を持たなかった
男性	80歳以上	竹原地区	そんな制度があったかな
女性	40歳代	竹原地区	スポーツに力を入れたため
女性	60歳代	竹原地区	以前は無かったと思います
男性	60歳代	吉名地区	社会に出てからでも充分間に合う
男性	60歳代	忠海地区	子供はもう30才以上40才で当時はわからない
女性	70歳代	大乘地区	英検のない時代
女性	40歳代	忠海地区	学力がないから
女性	80歳以上	忠海地区	昔の事でわからない
男性	60歳代	忠海地区	子供が希望すれば
女性	50歳代	北部地区	情報がなかった（昔だから？）
男性	40歳代	竹原地区	知らなかった
女性	60歳代	竹原地区	昔は無かったから
女性	70歳代	北部地区	理由が何であったか記憶にない
男性	70歳代	竹原地区	その様な時代ではなかった
女性	60歳代	竹原地区	気候がよくて水がおいしい
男性	60歳代	竹原地区	不明
女性	60歳代	竹原地区	高校、大学で受けた
男性	50歳代	竹原地区	親からも言う必要いらぬから
男性	50歳代	吉名地区	理由なし
女性	70歳代	大乘地区	学校ではありませんでした
男性	50歳代	竹原地区	受験する動機・目的がない
男性	40歳代	竹原地区	子どもが必要と感じていない
女性	70歳代	吉名地区	強制的にしてほしい

問16 竹原市の自慢を1つ挙げるとしたら何だと思いますか？  
（自由にお書きください）

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	人が暖かい
女性	40歳代	竹原地区	大きな災害がない。自然が守られた町。
女性	50歳代	竹原地区	瀬戸内海地方での温暖な気候、広島市や福山市とかまわりが雨か風が強くても竹原はそれほど雨や風の被害は少ない、海も素晴らしい
男性	50歳代	大乘地区	竹

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	水道水は実においしい
女性	60歳代	北部地区	古くからの街で善人が多い
男性	60歳代	竹原地区	竹原市産のブドウをアピールして活性化してほしい
女性	70歳代	竹原地区	文化、伝統、老人の公民館活用
女性	60歳代	吉名地区	合併しなかったので規模もちょうどよい。暮らしやすい。健診も充実している。
女性	20歳代	吉名地区	竹原音頭
男性	60歳代	竹原地区	市民の思いをしっかりと聞くこと、そのためには机に座ってはいけません
男性	70歳代	竹原地区	自然（海+大久野島+大崎上島との関係
女性	70歳代	竹原地区	企業を増やしてもらいたい
女性	70歳代	竹原地区	きれいな夕日
男性	30歳代	竹原地区	治安の良さ食事の美味しさ
女性	40歳代	竹原地区	乳幼児医療費助成が小学6年生までである
男性	50歳代	竹原地区	海と山をベースにしてまったり（のんびり）とした田舎環境
女性	60歳代	竹原地区	温暖な気候や地形
女性		竹原地区	街並みが自慢できる（酒所）
女性	40歳代	竹原地区	竹の子、町並み保存地区
女性	60歳代	北部地区	温暖で災害もほとんどなく気候もバランスがとれていて住むのには最高、町並みも風情があり小京都おだやかな環境に恵まれている
男性	40歳代	竹原地区	田舎ものにはちょうどよい
女性	60歳代	大乘地区	町並み
女性	60歳代	竹原地区	気候が温暖であり環境がよい
女性	70歳代	竹原地区	住みよいまちです
男性	70歳代	竹原地区	まちの歴史、自然災害の少ない温暖な気候
女性	60歳代	北部地区	町並み保存地区と海
男性	80歳以上	竹原地区	竹の子
女性	30歳代	竹原地区	自然
女性	50歳代	竹原地区	美しい自然
女性	70歳代	竹原地区	古い町並み
男性	40歳代	竹原地区	生活に必要な施設（スーパー、電器店等）がコンパクトに1ヶ所に集まり便利がよい
女性	50歳代	竹原地区	海が近い。魚がおいしい。
男性	20歳代	竹原地区	竹原市の自慢は竹原市そのものだと思います（別にふざけてはいません）
女性	60歳代	竹原地区	名医がおられること
女性	50歳代	竹原地区	生活に必要なもの、人、環境が私にとって揃っていて着飾ることなく混乱することなくちょうどよい感じ
男性	60歳代	吉名地区	竹に関すること（竹の駅、竹の子）など竹の地名であること
女性	80歳以上	竹原地区	大久野島（灯台、ロマンチスト恋する灯台）ウサギの生息、町並み保存地区
男性	60歳代	忠海地区	安心、安全なところ
女性	40歳代	大乘地区	海がおだやか
女性	70歳代	北部地区	的場から忠海までの海岸線の美しさ。日本でも数少ない景勝地。町並み保存地区。
男性	70歳代	竹原地区	水道水が湧き水だから～きれいで美味しい
女性	60歳代	竹原地区	温暖
女性	30歳代	竹原地区	特になし



性別	年齢	居住地	内容
男性	20歳代	竹原地区	安定した気候
女性	60歳代	吉名地区	自然が残っている場を大切にできる人間性
女性	60歳代	忠海地区	町並み保存地区地域
女性	60歳代	忠海地区	気候がとても良いと思います
女性	50歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	20歳代	竹原地区	町並み
女性	40歳代	竹原地区	海が近いため親しめる
男性	80歳以上	竹原地区	瀬戸内海ほぼ中央に位置し、気候に恵まれ大きな災害等もなく、歴史的に豊か。市外への交通もある程度満足できる。残念なのは人口減少。なんとか歯止めしてほしい。
女性	60歳代	竹原地区	自然が豊かである。空気が澄んでいる
女性	60歳代	北部地区	町並み保存地区も距離は短いし、お店はないし、魚飯もカレーもパーっとしないし自慢できない。なし。
女性	20歳代	竹原地区	たまゆら、マッサンが有名
女性	40歳代	竹原地区	静かで住みやすいところ
男性	80歳以上	北部地区	道の駅
女性	50歳代	忠海地区	自然環境
女性	60歳代	忠海地区	海と山がある
女性	70歳代	竹原地区	飲み水がきれいであること
女性	60歳代	忠海地区	気候が良い所
男性	50歳代	大乘地区	気候、風土、水や魚等の食
女性	70歳代	大乘地区	海が近い
男性	60歳代	大乘地区	自然環境
女性	40歳代	北部地区	人口が少ない上の豊かな自然
女性	70歳代	忠海地区	自然災害が少ない事
女性	60歳代	大乘地区	自然災害が余りない
女性	20歳代	忠海地区	豊かな自然と温暖な気候
女性	60歳代	忠海地区	海、山、自然環境、気候に恵まれ豊かな食材、食文化がある
男性	20歳代	忠海地区	環境
女性	40歳代	忠海地区	竹原の町並み保存地区
女性	70歳代	忠海地区	きれいな海
男性	20歳代	大乘地区	気候がいい
男性	50歳代	大乘地区	自然環境と歴史
女性	40歳代	竹原地区	自然が多い(山、川、海)
女性	70歳代	竹原地区	わからない
女性	40歳代	吉名地区	瀬戸内の海産物が新鮮で安価に入手できる
男性	60歳代	吉名地区	自然災害が少ない所
女性	40歳代	北部地区	あまり災害があっても影響がない事
男性	50歳代	竹原地区	町並み保存地区
男性	30歳代	竹原地区	アニメ「たまゆら」のデザインのバス、タクシーが走っていること
男性	80歳以上	北部地区	水がおいしいそうです。でも値上げ。
男性	40歳代	大乘地区	気候が良い
男性	60歳代	竹原地区	海
男性	80歳以上	竹原地区	年寄りの喜ぶ町
男性	50歳代	竹原地区	町並み保存地区
男性	30歳代	竹原地区	温暖な気候
男性	60歳代	竹原地区	気候に恵まれ、災害がほとんど無い

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	忠海地区	高齢者がいろんな趣味（サークル）で活躍している事。そんな人達は皆な年相応に元気だと思う。
女性	80歳以上	忠海地区	美しい町安心できる町
男性	50歳代	忠海地区	海と山の景色
女性	70歳代	忠海地区	海に面している所（黒たき山のいただきに住み、空気も良く、静かで安心できる）
男性	40歳代	忠海地区	海，島，山がある
			自然の良さ
男性	60歳代	北部地区	美しい風景を基調とした観光（町並み保存地区，大久野島，湯坂温泉等）
女性	30歳代	竹原地区	昔からの建物（町並み保存地区）があり，自然が残っていること。これが竹原市の一番の自慢になっている。
男性	70歳代	忠海地区	町並み保存地区の一層活性化とともに整備
女性	40歳代	竹原地区	水がおいしく，海・山自然たっぷり。車さえあればどこでも行ける広島県の中心だと考えている。渋滞もないし。
女性	50歳代	吉名地区	町並み保存地区（小京都）
女性	80歳以上	竹原地区	竹細工教室。竹炭がよい。町並み竹あかりーたけはら憧憬の路。
女性	60歳代	忠海地区	山と海に囲まれた，穏やかな気候
女性	30歳代	竹原地区	子どもを育てるのにはよい地域だと思います
男性	70歳代	竹原地区	災害が少ない
女性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区
男性	40歳代	北部地区	ドラマやアニメの舞台になるような，地味ながらよい気候風土なところ
女性	40歳代	北部地区	町並み保存地区があること
女性	60歳代	竹原地区	町並み
男性	40歳代	忠海地区	自然と福祉施設
女性	60歳代	竹原地区	情景の明り
女性	70歳代	北部地区	水がきれい（現在飲み水は井戸を使用）
女性	40歳代	北部地区	自然災害が少なく，住みやすいところ
男性	80歳以上	竹原地区	古い歴史や古い町並みが自慢です
女性	80歳以上	竹原地区	町並み竹灯り“たけはら憧憬の路”
女性	80歳以上	竹原地区	自然に恵まれている
女性	40歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	70歳代	忠海地区	海岸線の風景の美しさ
女性	80歳以上	大乘地区	竹原市長様は，年齢にかかわらず，人と人の和を大切にさせていただいている方と拝見させてもらっています。市，人の幸の為，竹原の自慢の方。
男性	70歳代	大乘地区	自然環境のよさ
男性	70歳代	北部地区	古い町並みと海を活用した観光
男性	60歳代	竹原地区	自然ですかね。海あり，山あり，川あり。
女性	70歳代	竹原地区	気候がよく災害が少ない
男性	50歳代	忠海地区	人と自然
女性	80歳以上	竹原地区	町並み保存について力を入れてほしい
男性	80歳以上	竹原地区	憧憬の路
女性	80歳以上	竹原地区	普明閣です。私の家からすぐ見えます。観光客の方に教えてあげます。よろこばれます。八予の沖から数宝球が見える，あれは竹原普明閣の唄のとおり，竹原のシンボルと思います。

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	歴史
女性	30歳代	忠海地区	花火大会
女性	70歳代	吉名地区	小京都町並み保存
女性	80歳以上	大乘地区	町並み保存地区
男性	50歳代	竹原地区	自分を育ててくれたまち（海を主とした自然）
女性	60歳代	忠海地区	道の駅があり、自然がまだたくさん残っており、自然教育にはぴったりの所が多い。まだ普通に古いもの（よい所）が残っていて、観光には（これから）持って来いの場所がある。海の生き物、山のチョウやトンボ、鳥、野草、絶滅危惧種がまだ生息していることも胸をはれる。先日海外の人たちが黒滝山に登っていた。スゴイ。
女性	60歳代	北部地区	海
男性	50歳代	竹原地区	有名な観光地、観光資源がある（竹原の町並み、大久野島、マッサン、たまゆら、映画撮影等）
女性	60歳代	竹原地区	的場から大乘にぬける道を車で走って右側の海、小さな島々のある景色は、いつ見ても心が癒され、すばらしい竹原の宝だと思っています
男性	50歳代	北部地区	自然災害の影響があまりない
女性	60歳代	大乘地区	自然災害が少ないことです
女性	60歳代	忠海地区	比較的治安がよい市だと思っています
女性	20歳代	吉名地区	大久野島
男性	60歳代	忠海地区	海と山に囲まれ、暖かく災害も少なく住みやすい市だと思います
男性	80歳以上	竹原地区	歴史と文化の息づいているまち
女性	80歳以上	竹原地区	自然に恵まれている
女性	50歳代	竹原地区	市民の笑顔
男性	40歳代	竹原地区	公園や自然が多い
男性	40歳代	竹原地区	適度な田舎
男性	80歳以上	竹原地区	自然が多い所
女性	40歳代	北部地区	マッサン
女性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	80歳以上	竹原地区	気候が良くて人の情愛がある。郷土に誇りをもっている。人間の暖かさ。
男性	80歳以上	竹原地区	江戸時代に塩田で栄えて、学問でも向上心を常に特を学び広めた。郷賢祠に改名。他に吉井家、頼家（清水・山陽）等が出た。
女性	60歳代	竹原地区	・自然環境の良さと気候のおだやかさ ・町の歴史
男性	70歳代	竹原地区	町並みがきれいで充実している（憧憬の路）
女性	40歳代	竹原地区	自然災害が少なく気候なども年間通して住みやすい所
女性	40歳代	竹原地区	自然環境が良い
男性	70歳代	竹原地区	特筆すべきことがないことが自慢
女性	80歳以上	竹原地区	町並み普明閣
男性	60歳代	竹原地区	自然災害が少ない
女性	40歳代	竹原地区	人口の割に高齢者施設が多い。恵まれていると他市民に言われたことが何回もあります。
女性	70歳代	竹原地区	生活しやすい
女性	40歳代	竹原地区	特にありません
男性	70歳代	竹原地区	人も環境も温暖であるところ
女性	40歳代	竹原地区	古い町並
男性	40歳代	忠海地区	町並み保存地区
男性	60歳代	吉名地区	静かで空気がいい
男性	60歳代	竹原地区	伝統的建造物保存地区の景観とそれにつながる行事

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	北部地区	自然災害が少ない
女性	60歳代	忠海地区	海と山に囲まれて風光明媚なこと
女性	30歳代	忠海地区	自然の美しさ、瀬戸内海
男性	60歳代	忠海地区	町並み保存地区
女性	80歳以上	竹原地区	町並み保存地区
女性	70歳代	吉名地区	町並み保存地区
女性	40歳代	竹原地区	多島美
女性	40歳代	竹原地区	子育て支援活動がとっても豊かだと思います。いろいろな触れ合いの場、憩いの場が毎日あり、相談できる事ができ、安全安心に子供を育てられると思いました。
女性	20歳代	北部地区	町並み保存地区があるところ
女性	60歳代	竹原地区	海有り山有り空気が良い
男性	70歳代	竹原地区	水がおいしい
女性	60歳代	忠海地区	海、山、自然が身近にある
女性	70歳代	忠海地区	大久野島、竹原町並み、自然が豊かなこと
男性	60歳代	忠海地区	瀬戸内の温暖な気候と自然災害の少ない住みやすい環境と魚が美味しい
男性	60歳代	忠海地区	大久野島、町並み保存地区が全国区の観光地になっているところ。自然がまだまだ残っていて海がきれいなところ。
男性	40歳代	北部地区	町並み保存地区
女性	70歳代	忠海地区	大久野島のラビットアイランド、テレビでよく放映されている
男性	50歳代	忠海地区	自然の豊かさ→住民の心の安らぎ→心の豊かさ→思いやり等→犯罪等少→年寄りには安心な町
女性	70歳代	大乘地区	町並み保存地区
女性	30歳代	忠海地区	かぐやパンダ
女性	80歳以上	大乘地区	自然豊かな事で公民館活動が充実して高齢者を大切に下さり住み安い竹原市に感謝しています
男性	50歳代	忠海地区	町並み保存地区
男性	30歳代	大乘地区	海が近くにある。海辺を活用してほしい。
男性	60歳代	竹原地区	歴史的な町並み
男性	50歳代	竹原地区	のどかなこと
男性	60歳代	忠海地区	各町内の行事活動（奉仕作業・祭他）
男性	30歳代	忠海地区	たまゆら
女性	80歳以上	忠海地区	景色が良い
女性	80歳以上	忠海地区	自然災害が少ない
女性	60歳代	忠海地区	瀬戸内海の穏やかな海、夕日
女性	60歳代	忠海地区	風光明媚で穏やかな気候
女性	70歳代	忠海地区	海と山に恵まれ春には桜、夏には海と本当にいい町だと思います。忠海に生まれ73年間本当にいい町だと思います。
男性	60歳代	忠海地区	ありません
女性	70歳代	忠海地区	環境がとても良い事
女性	80歳以上	忠海地区	景色が良い所 空気がキレイナコト
男性	70歳代	忠海地区	美しい海（環境）
男性	50歳代	北部地区	町並み保存地区等の観光スポット
男性	60歳代	吉名地区	町並み
女性	70歳代	大乘地区	大久野島（うさぎ）
男性	80歳以上	吉名地区	温暖な気候

性別	年齢	居住地	内容
男性	30歳代	北部地区	海があること
女性	50歳代	竹原地区	夜空，星がとてもきれいです
女性	70歳代	竹原地区	色々な歴史に関わっている市です
男性	30歳代	竹原地区	町並みなど昔からある物を大切にそれをいかしている
女性	50歳代	北部地区	〔竹〕食べるだけでなくいろいろ作ることができる。もっと利用できると思う。
女性	70歳代	大乘地区	小京都の町並み
女性	30歳代	竹原地区	竹
男性	20歳代	竹原地区	日本酒？（もっとPRしてよいかと）
男性	20歳代	北部地区	うさぎ島
男性	50歳代	忠海地区	おだやかに生活できる
男性	30歳代	竹原地区	海と山に囲まれている
女性	60歳代	忠海地区	大久野島
男性	60歳代	忠海地区	人口が減っているのさびしいです
男性	50歳代	竹原地区	気候が良く住みやすい
男性	50歳代	北部地区	海と山の自然
女性	80歳以上	竹原地区	山と海
男性	70歳代	竹原地区	上市の町並み保存地区
女性	70歳代	竹原地区	気候に恵まれている
男性	20歳代	大乘地区	自然の豊かさと静かさ，住みやすい環境
男性	60歳代	吉名地区	道の駅から町並み
男性	60歳代	竹原地区	魚，米，野さいなどたべものおいしい
女性	70歳代	竹原地区	自然環境
男性	20歳代	北部地区	自然など景観
男性	40歳代	竹原地区	日本酒がうまい
女性	40歳代	竹原地区	公共施設がコンパクトに密集していること
男性	30歳代	北部地区	自然が豊かなとこ
男性	50歳代	北部地区	割と安全で犯罪も少ないところ
女性	40歳代	竹原地区	小さいけれど”町並み保存地区”の観光各所？がある
女性	70歳代	竹原地区	落ち着いたしっとりとした町並み大事にして下さい
男性	20歳代	大乘地区	町並み保存地区
女性	50歳代	大乘地区	天災が少なく気候もおだやかだ
女性	70歳代	北部地区	自然（緑）…田・山・畑…の環境がよい
男性	50歳代	竹原地区	自然災害が少なく温暖である
女性	40歳代	竹原地区	災害の少なさ
女性	20歳代	忠海地区	ずっと昔から残っている物，町並み保存地区や酒屋
男性	50歳代	竹原地区	温暖な気候
女性	70歳代	忠海地区	自然環境
男性	60歳代	吉名地区	あまりない。大久野島（うさぎ）町並み保存地区。
男性	50歳代	北部地区	歴史
女性	80歳以上	竹原地区	町並み保存地区
女性	80歳以上	大乘地区	特になし
女性	60歳代	大乘地区	災害があまりない事です
女性	50歳代	吉名地区	自然が豊か，海の幸・山の幸が多い
女性	70歳代	北部地区	自然環境が良いこと
男性	70歳代	竹原地区	災害が少ない
女性	20歳代	忠海地区	おまつり 竹原音頭

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区の宣伝活動に一定の成果がみられる事だと思います。今後益々発展させて戴きたいです。
女性	60歳代	竹原地区	災害などが少なくいい所だと思います。住みやすい町だと思います。
女性	50歳代	北部地区	自然（山と海両方の魅力がある）
男性	60歳代	竹原地区	水と空気がきれい
女性	50歳代	吉名地区	治安が良い
女性	80歳以上	竹原地区	災害の少ない、気候（自然）
女性	70歳代	竹原地区	気候が良い、台風にもあまりあわないし良い所だと思います
男性	70歳代	竹原地区	人情 風土 気候
女性	60歳代	竹原地区	町並み保存地区があること
男性	50歳代	竹原地区	古い町並み
女性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	30歳代	忠海地区	知人が言っていたのですが、竹原には塩と酒があるのがすばらしいと言われていました。この2つはお清めグッズなのだそうです。竹原に来たら身を清めることができるのかもしれませんが。
女性	70歳代	忠海地区	大久野島へ外人や他市の方が多く観光にきてくれるようになった
女性	40歳代	竹原地区	美しい海岸線。海水浴場をもっと整備すればもっと人が集まると思います。
女性	60歳代	竹原地区	住むには自然災害も他より少なく気候もいいしこれは最高です
男性	40歳代	竹原地区	竹原町並み保存地区
男性	70歳代	吉名地区	季候も温暖で災害も少なく人情に篤く住み易いのが自慢
男性	30歳代	竹原地区	竹原市は町そのものがコンパクトにまとまっているので、様々な人との意思疎通が図りやすいところ
女性	60歳代	北部地区	市内全体が整っていてきれいで住みやすい
女性	60歳代	北部地区	竹原の小京都といわれる町並みがきれいであること
男性	80歳以上	竹原地区	町並み保存地区
女性	50歳代	竹原地区	保育所や子育てに恵まれている
女性	80歳以上	竹原地区	歴史的遺産がある（町並み保存地区、その他）マッサンのドラマがすんで久しいが親戚友人知人町並みに今も来ている
女性	20歳代	北部地区	海、山が近い。自然災害が少ない。
女性	60歳代	吉名地区	大きな災害がない
男性	50歳代	忠海地区	瀬戸内海のすばらしい景色
男性	40歳代	大乘地区	おだやかな気候
女性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	30歳代	竹原地区	自然
男性	40歳代	北部地区	自然（海・山・川）
女性	20歳代	竹原地区	海がきれい
男性	60歳代	竹原地区	自然環境 気候に恵まれている
男性	20歳代	竹原地区	町並み保存地区
男性	40歳代	竹原地区	自然に恵まれている 空港が近くて便利
男性	70歳代	大乘地区	町並み保存地区
女性	80歳以上	大乘地区	まず土地がらが暖かくてとても住み良い。野菜も作りやすいし海産物も手に入りやすく、おだやかな海…これも一ばんだと思います。海だけでも楽しみはたくさんあり、いい所だと思います。
女性	40歳代	竹原地区	安芸の小京都
男性	20歳代	忠海地区	大久野島、町並み保存地区などの観光地。ただ地域住民と観光客の双方に配慮した交通整備や、周辺の駐車場・フェリーのりば等の情報配信にもっと力を入れるべき。

性別	年齢	居住地	内容
女性	70歳代	忠海地区	歴史のある町並み
女性	60歳代	忠海地区	海や山がすぐ近くにあって、海と空の色、山（木々）の色あいなどなど、季節の移ろいを敏感に感じとれる「自然」です
男性	60歳代	吉名地区	美しく静かな海が有る事
女性	80歳以上	忠海地区	自然環境
女性	40歳代	忠海地区	温暖な気候と美しい景色（自然環境）
女性	60歳代	忠海地区	市役所の窓口の人が親切におしえてくれているから安心してたずねる事ができます
女性	80歳以上	竹原地区	町並み保存地区がある
女性	70歳代	竹原地区	桜の花と花火がある事ぐらいかな
男性	40歳代	北部地区	町ぐるみの催し事が盛んである
女性	70歳代	大乘地区	吉名のじゃがいも
女性	80歳以上	忠海地区	風光明媚な所 災害が少ない
男性	50歳代	竹原地区	酒造り、美味しい酒が沢山ある
男性	70歳代	竹原地区	自然災害の少ない土地柄
女性	70歳代	大乘地区	町並み保存地区
女性	19歳以下	北部地区	町並み保存地区
女性	70歳代	竹原地区	自然災害が少ない。町並の近くに住んでいますが、観光客の人から良い町ですネと云われます。
女性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区
女性	60歳代	竹原地区	町並み保存地区は素晴らしいです
女性	70歳代	北部地区	アニメ、朝のドラマの放映等により竹原に観光が増え活気付いた事
男性	20歳代	竹原地区	町並み保存地区
男性	50歳代	竹原地区	観光資源が豊富
男性	50歳代	竹原地区	環境（海、自然に恵まれ、古い街並みが残っている）
男性	50歳代	大乘地区	地震や津波などの災害リスクは比較的低いと考えている
女性	80歳以上	竹原地区	古いまちなみ
女性	20歳代	竹原地区	自然
女性	40歳代	竹原地区	子育てのしやすさ
男性	20歳代	竹原地区	観光地になっている
女性	70歳代	忠海地区	町並み保存地区
男性	30歳代	北部地区	・空気の良さ ・人がやさしい
女性	70歳代	吉名地区	今の所自然災害が少ない事
女性	60歳代	忠海地区	自然災害の少ないこと 安らぎの景色
女性	20歳代	忠海地区	昔の町並み
女性	70歳代	大乘地区	池田勇人先生





## 竹原市のまちづくりなどについてのご意見・ご提案（自由記入欄）

アンケート調査の最後の設問である「6 その他（自由記入欄）」への記載について、記入件数は以下ようになります。

### <記載状況>

有効回収調査票 684 票のうち、自由記入欄に記載のあった調査票は 197 票で、記載率は 28.8%となります。

また、記載率を地区別で見ると、竹原地区が 30.6%と高くなっています。

### <記載分類>

記載された内容は、1つの調査票に複数の意見（内容）がある場合があるため、それらを意見ごとに整理すると、全体で 222 件となります。

記載内容を分類すると、「行政」が 27 件で最も多く、次いで「産業振興」が 23 件、「まちづくり（都市機能整備等）」「道路・交通」が 21 件となっています。

表 自由意見の記載状況

区 分	回収数	記載票（票）	記載率（%）
全 市	684	197	28.8
竹原地区	340	104	30.6
北部地区	96	28	29.2
吉名地区	59	17	28.8
大乘地区	54	14	25.9
忠海地区	133	32	24.1
地区不明	2	2	100.0

表 自由意見の記載分類

意見分類	件数
行政	27
行政サービス	13
施策方向	15
まちづくり（都市機能整備等）	21
道路・交通	21
公共施設	7
産業振興	23
観光・イベント	18
生活環境	9
環境・衛生	12
安全・安心	5
医療・保健・福祉	16
教育・人材	7
情報発信	8
アンケート	2
その他感想等	18
合計	222

1 行政

性別	年齢	居住地	内容
女性	60 歳代	北部地区	もっと竹原に住んでみたいと思えることを全国にアピールしてほしい。よい街だから。
女性	20 歳代	吉名地区	若者，老人，障がい者，全ての人が住みやすい町を竹原でつくるのはなかなか難しいと思います。今を良くするのか未来を良くするのか1つ1つ考えながら物事を行なう必要があると思います。まずは竹原のことをきちんと理解し自分がこれは不便だなど思うことを変えていってもいいのかもしれませんが。また市役所の職員さんはもっといろんなことを勉強すべきだと私は考えます。
女性	60 歳代	北部地区	昔に比べるとだんだん寂しく活気が町全体に無くなっている気がします。人口も減り無理もないことありますが皆がどうしたら楽しく元気で町全体も活気付くかということを実行に取り組んでいく必要があるように思います。今市民がなにを望んでいるかなど提案箱など設置したり市民の声を直接聞いたりといろいろな方法を使って分析しこれからの竹原市を。テレビでもよく竹原市のことをやっているのを見ることがあります。これからは心の時代になってきているので心を中心にして皆幸福で楽しい町づくりに取り組んで下さい。
男性	40 歳代	竹原地区	産婦人科や大学，仕事がないとどんどん人口は減っていく。みな出ていくしかないと思う。
男性	70 歳代	竹原地区	全ての選挙における投票率が 90%くらいになるような市民，有権者 1 人 1 人の自立
男性	70 歳代	竹原地区	竹原市の公職を原則的に一人一職とし兼職及びあて職（法律で認められた者を除く）を禁止し広く各市民を任用することで多くの市民に竹原市の実情の理解と協力が得られる。選挙の立会人等いつも同一人や他職で全く魅力が無く投票率も上昇しない選挙方法は裁判員制度の方法を参考にすればよい。
男性	50 歳代	大乘地区	気候，風土にも恵まれた町，何か 1 つ足りない物を感じます。活気なのか，仕事なのか，はっきりとした物が私自身も何かわかりません。でもいつも何か 1 つ足りない気持ちになるのです。しいて言うなら，思いやりと感謝の心が少ない町だと思います。自然や人に対して，神社やお寺，先祖に対しての感謝等が感じられます。行政から先ず率先し何でも思いやり，感謝の持てる行政をお願いします。
男性	60 歳代	大乘地区	費用対効果を考え，地域活性化推進，近隣他市に比べ市民税が高いと思う
男性	70 歳代	北部地区	他所のマネをしないうで，市職員，教員の皆さんの真剣な討論，研究に基づく市政を展開していただければ・・・。竹原には竹原の良さが必ずあります。昭和 30～50 年頃の竹原の姿を自信を持って再現（バイタリティを）していただきますれば。
男性	80 歳以上	竹原地区	若い人を増やすこと
男性	60 歳代	竹原地区	税金を減少してほしい（市民税，所得税など）
男性	80 歳以上	竹原地区	忠海東町をもっと住みやすい町にしてほしい
男性	60 歳代	北部地区	まず職員のワークシェアを提案します。近い将来，市の人口が 2 万人を切るのでは。市に住みたいと思うに魅力がないのでは。大きな企業がない。若い人の流出はとまらない。議員，職員のマンネリ化。市長には強いリーダーシップを発揮してもらいたい。
男性	70 歳代	竹原地区	市職員の接客態度，活気，やる気が先
男性	60 歳代	吉名地区	税の取りすぎ。職員多い。給料多い（仕事ないのに）。

性別	年齢	居住地	内容
不明	50 歳代	竹原地区	市役所の広報車はもっとわかりやすく所々でゆっくり、声を少しあげて下さい。なにを言っているかわからない。
女性	70 歳代	忠海地区	町起しを考えると 市役所職員はもう少しやる気を出してほしい。企画立案能力がないのか。
女性	50 歳代	竹原地区	個人的に困ったことは、行政はなにもしてくれないように思います
女性	70 歳代	竹原地区	市役所の職員が市民の要望又は相談事項についてもう少し親切に対応していただきたい
女性	60 歳代	北部地区	市の管理者は週に一度位市内全体を巡回すべし
女性	70 歳代	北部地区	市議は自分の主張だけでなく、もっと身近に市民の声を聞く耳を持つてほしい
女性	60 歳代	大乘地区	町並み観光に来てくださるお客様にたいしてサービス精神が不足していると思います。他の町ではもっと良くしてもらっています。自分達が歩いてこれじゃ2度目はないと思う程淋しさを感じます。
女性	30 歳代	忠海地区	地域の活性化、向上を図るために地域対抗で改善自慢などを発表したら良いと思う。小学生もあいさつなどをきちんとしているか、市役所の方に視察に来てもらっていちばんあいさつがきちんとできる学校には賞を与えるなどしたら良いと思います。
女性	80 歳以上	忠海地区	議員の資産公開・政務の公開等ディスクロージャーに欠けている 経験者・OBの人達による教育・スポーツの伝承
男性	50 歳代	竹原地区	市職員の資質、スキルアップがまず必要。税金の使い道をよく検討すること。子育て住宅等入居率が悪い物件に税金投入し、責任の明確化が必要（民間では考えられない）。
女性	40 歳代	竹原地区	市職についたら市内に住むこと！！市職についたら市内で子育てをすること！！市職についたら市内で買い物すること！！市職についたら市内の業者ととり引きすること！！以
女性	40 歳代	竹原地区	高学歴な方の集団の職員さんですが、コミュニケーション能力の低い方も目立ちます。バリバリしている正職以外の方が有力な人材と感じる時もあります。リストラが無い職場も甘さだと思います。民間の会社では、継続してもらえない厳しさもありますので1人1人の能力、スキルアップをしてほしいです。

## 2 行政サービス

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	忠海地区	来年から指定ゴミ袋制になるのが不便です
女性	40 歳代	竹原地区	ゴミ袋有料化の意味がわからない。スーパーでもらうゴミ袋で十分。わざわざゴミ袋を買って、ゴミを増やす様なことをしている。
男性	60 歳代	竹原地区	行政は民活でできない事に尽力して頂きたい。不足だから追徴という考えではなく、福祉及び生活のしやすさを第一に考えて下さい。市民の収入は残念ながら低い為、日常生活に負担のかかる事は避けて頂きたい。水道料金等は絶対に上げてはならない。逆に無料では如何。他の地から移り住む人が多くなるかもしれません。全ての事業の原資を見直して下さい。
女性	40 歳代	北部地区	もえないゴミが月に2回は少ないと思います。せめて、週1回にしてくださいとありがたいです。あと、若い人たちが働ける場所をふやしてほしい。公務員の採用などは、地元の方を多くとるようにすれば、若い人たちがまちから出ていなくなるように感じます。

性別	年齢	居住地	内容
女性	70 歳代	忠海地区	数年前に他市より転入した者ですが、家側の土手の桜の木が茂りすぎて、毛虫は落ちるしトイはつまるしでとても困ったので、市の建設課へ何とかしてほしいと頼みに出かけたところ、皆が困っているわけではなく、あくまで個人の事情だから、ととても冷たい返事で、なんという対応の仕方だろうかとあきれはてて、すっかりこの市がきらいになっていました。その後、今度は福祉課に用があつて出かけたのですが、とても親切に対応してくださったので、救われました。対応の仕方、気を付けてほしいですね。
男性	40 歳代	竹原地区	ゴミ袋が指定になるのなら、是非地区ごとのゴミカレンダーを作ってください。祝日のゴミ出しがあるのかないのかが分かりづらい。
男性	50 歳代	竹原地区	ゴミ出しが非常に不便。ゴミ袋の有料化は仕方ないが、分別が細かすぎるし、ゴミ出しの時間も制限がありすぎる。ライフワークが多様化しているのに住民のことを考えていない。
女性	40 歳代	竹原地区	ゴミ袋の有料化にするなら、もえないゴミの日を月 2 回ではなく週 1 回程度に増やしてほしい。もえないゴミを出す頻度が少ないため、家庭においておく期間が長く、不衛生になりやすい。お金をとるなら何か違う工夫が必要なのではないか。ゴミ袋有料化してもゴミは減りませんよ。不法投棄が増えるだけです。普段、ゴミすてをしない人達が決めてしまうからこんなことになると思います。主婦感覚を持った人達が考えることが必要だと思います。とにかく、もえないゴミの日を増やしてほしい。これも町づくりだと思いますけど。
女性	40 歳代	竹原地区	ゴミ出しについて、だれにでもよくわかるような分別にしてほしい(簡単に)
男性	20 歳代	竹原地区	ごみ袋の有料化はもう少し検討すべきことであり、竹原市民の意見が反映されず決定されている
男性	50 歳代	吉名地区	ビニールゴミの収集日を週に 1 回収集してもらいたい。ビニールゴミがかさばって入れて置く所がなくこまっています。
女性	70 歳代	竹原地区	以前は生ごみとか祝日の日は収集していませんでしたか。現在収集してもらいありがたく思っています。
女性	40 歳代	竹原地区	息子が体育館利用で行くと受付の人の態度が本当に悪くて、嫌な気持ちでした。学生相手にウソは通用しません。実態調査してほしいですね。

### 3 施策方向

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	大乘地区	子育て支援の住宅のその後が気になります。もう少し税金の使い道を考えてほしかったです。もっと改善していくところは別にあつたのでは。
女性	40 歳代	北部地区	子供がいる世帯への取組みは充実していると思います。賃貸住宅等。もう少し子供が居ない夫婦世帯にも同じ様に賃貸住宅等、優遇して欲しい。
男性	70 歳代	忠海地区	人口減対策の施策要。働ける場所の確保(誘致)。
男性	60 歳代	竹原地区	毎年 500 人、人口が減っています。10 年、20 年先をみた、まちづくりをめざしてほしいですね。

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	竹原市は積雪や自然災害の少ない地域なので、とても住みやすい所だと思います。もっと市外から若い人・若い家族が移住しやすい町作りをお願いします。竹原は人口が少ないのに家賃が高い。赤ちゃんや子供用品を売っているお店が少ない。人工が増加している東広島市の政策等参考になる事があれば取り入れてほしいです。
女性	60 歳代	忠海地区	高齢者を大切にとは思いますが、竹原の将来を考えると「子供を育てる」に力を入れてほしい。少子化になっているので、安心して子供を生み育てられるよう取り組んでほしい。
男性	70 歳代	竹原地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化対策が見えない</li> <li>・行政改革が見えない</li> <li>・福祉対策が貧弱である</li> </ul>
男性	60 歳代	竹原地区	元気に年をとっていく方策として荒れた土地で野菜づくりの奨励、ノウハウを整備、提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かし健康によい</li> <li>・ストレスの解消</li> <li>・食べてうまい</li> <li>・小遣いになる</li> </ul> 自分は土地があり、実践しているが、土地のない人に対してのすすめ方はないか
男性	70 歳代	大乘地区	まちづくりの基本的な構想がわからない。まちづくりの予算がどこに使われているのかが見えない。効果はあるのか？調査するよりもっと実態を認識すべき。
男性	70 歳代	竹原地区	「協働のまちづくり」の推進 ①市民の安全確保を早急に進めてほしい ②高齢者の在宅生活を支える地域づくりが充実することを祈っています
男性	80 歳以上	竹原地区	合併問題が発生すると思いますが、東広島市とは反対です。理由は車の無い人は不便です。三原市なら呉線が利用でき、殆どの人は都合が良いと思いますが、如何ですか。単独で続けられるなら最高です。小学校、中学校、高校も統合されるとなれば、さびれていく町となる事でしょう。どう考えておられるか逆におたずねしたいです。まずは人口増加。
女性	70 歳代	北部地区	「いじめ」に代表される人権問題は家庭を中心とする差別意識の解消（基礎）から、考えなおさなくてははいけません。泣いている人の声に身を傾けてください。何度”公開質問”しようとしたか。
男性	40 歳代	忠海地区	・設問に「人口減少社会を・・・の取組みは十分であると思いますか？」とあるが、コンパクトなまちづくりとはどのようなまちをイメージしているのか？又、人口減少を防ぐ策、人口増加を図る策を考えているのか
男性	50 歳代	大乘地区	就職する企業が少なく、どんどん人口が減り、子供が減ってきている感があります。特に大乘地区は幼稚園もなくなり、そのうち小学校も無くなるのではと危惧しております。大乘ハイツに住んでおりますが、平均年齢は70才くらいになり、高齢化が進んでいます。そのうちゴーストタウンになるのではないかと危惧しております。

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	ここに異動の為住むことになった時、住居をみつけるのがとても大変であった。不動産屋によると空き家はたくさんあるけど、住めるような手入れをしていない。うまく空き家をリノベーションして住めるように工夫するとか、安くできるように工夫すべきかと思う。後道路、公共交通機関もつらいものがありますね。又、観光にしても、いいものを持っているのだから、うまくしてもらいたい。折角港があるのに駐車場が一杯でとまれないとか、整備してもらいたい。海をもっと活かしてもらいたい。

#### 4 まちづくり（都市機能整備等）

性別	年齢	居住地	内容
男性	70 歳代	北部地区	台風 16 号でしたが大雨警報も出ていないのに洪水警報が出るとは。大変恥ずかしい市と思いました。川沿いの道路整備（強固なるもの）をすべき。（雨の少ない竹原にあって）イベントに顔を出す時間があれば自転車に乗って自分の足と服で川沿いの道路状態を日常的に見て回る努力が必要。これは一例でもっと他のことにも自分で歩いて観察する行動力が必要です。
男性	60 歳代	北部地区	若者たちが住みたい、働きたいと思える環境の整備、特に、就業の場を確保するとともに、みんなが安心して暮らせる生活基盤が必要である
男性	70 歳代	竹原地区	休耕地が目につきます。活用方法を考えては。老人の遊び場がないように思います。釣り堀がほしい。健康麻雀店（飲まない、賭けない、喫煙しない）がほしい。
女性	20 歳代	北部地区	飲食店が少なすぎる。子育て世帯支援住宅も条件が厳しいし、家賃も高く、本当に竹原で子育てをしてほしいと思っているのかと疑問だった。
女性	40 歳代	竹原地区	一戸建てを購入する家族が多いのか、部屋数の多い賃貸物件が少ないと思います。2DKや2LDKばかりで、購入予定のない世帯だと、この地域で暮らすより西条に引っ越しを検討する声を聞きます。3LDKや4LDKの選択肢が多いのと、産婦人科があるという理由が多数です。「子育て物件」は大学で多額のお金がかかる時期に出ていかなければいけない条件では、家を建てるまでの一時利用する人しか入居しないのでは？と思います。
女性	30 歳代	忠海地区	人口が毎月（毎年）減少しています。竹原（忠海）に住みたい、家を建てたいが土地が無かったり、三原・入野の住宅地の方が土地も安く、下水道も整備されているので、子育て世代が竹原から出ています。賃貸住宅（竹原市が運営）に住むより、同じ値段で持家が持てる市外に行く人が多いです。空家や放置されている土地を活用して、売地にするなどして人の流れ出るのを止めるようにして欲しい。下水道が整備されていないのも、家を建てるのに余計なお金（浄化槽代）がいるので早く整備してほしい。
男性	60 歳代	竹原地区	個人の土地であるのに道路になり、使用していない市全体としては、多額の金額であるが、購入したらどうですか
男性	30 歳代	竹原地区	区画整理が進んでいるが、まだまだ活用されていない土地が多い。そして土地の値段が高い。
女性	60 歳代	忠海地区	駐車場・トイレなどの整備が必要だと思います
女性	40 歳代	竹原地区	「道の駅」「海の駅」をはじめ下水道事業、土地区画整理事業、道路拡幅等の計画なども含め中途半端感が否めない

性別	年齢	居住地	内容
女性	60歳代	忠海地区	・神社、仏閣、お稲荷さんなどが荒れた所が多い（忠魂碑等） ・忠海の緑地帯をつぶしたあとの整地（コンクリートで固めたところ）は何の意味があるのか解りません
女性	80歳以上	竹原地区	歴史と文化の町というのは誇らしいが、文化ホールが周辺の市町村にくらべて実に粗末でなさけない。この小さな市にコーラスチームは8つもある。何年か先に出来上るような計画は進んでいるのでしょうか。
女性	20歳代	北部地区	空き家はたくさんあるのに、空き家バンクに登録が0。大崎みたいにもっと力を入れるべきでは。
男性	50歳代	竹原地区	田舎暮らし、自給自足を目指しています。Iターン・Uターンに熱心な市町村は空き家バンク等の登録数が多く、定住者受け入れ体制も充実しています。竹原は年々、人口が減り続けていますが、環境には恵まれているので、スローライフを考えている人達を呼び込む事が出来ると思います。我が家も、竹原市内で物件があれば他の市町村で探さなくてもすみます。空き家バンクの充実をお願い致します。
女性	60歳代	吉名地区	吉名町の学校が移転した後土地をまちのみんなが活用できるように公園（ランニングや仲間と楽しむ場）として残していただきたい
男性	40歳代	大乘地区	他市町村に住んでいる人の小型船舶等の停留等に制限をかけることについて、竹原はしないのか。現在、東広島、安芸津港等で導入しているが竹原市の対応は他市町村に比べて遅すぎると思う。
女性	50歳代	竹原地区	駅をきれいにする。トイレやスロープなど。駅前に飲食店が少ないし、コンビニもない。バス、電車の利便性、1時間に1本だし、夜が早くなる。まちに活気がないので、娯楽施設をもっとふやす。すると、周りのまちからも来るので。
女性	60歳代	大乘地区	アパート代が高い。物価が高い。交通の便が悪い（車がないと動きがとれない）。
女性	70歳代	北部地区	空き家対策。商店街対策。ゴーストタウンにこれ以上しないでいただきたい。各個人が頑張ってもどうしようもないところまできていると思う。
男性	60歳代	大乘地区	生活道路の整備および福田の川の整備
女性	50歳代	忠海地区	空き家、それも倒れそうなものが多く、整備したらよいと思う。若者がどんどん出て行き、高齢者が増加。就労場所確保。若者、中年層の住みやすいまちに。

## 5 道路・交通

性別	年齢	居住地	内容
女性	40歳代	竹原地区	JR呉線の便数を増やしてほしい。かぐや姫号の料金の値下げ。市民プールをつくってほしい。
女性	60歳代	吉名地区	鉄道、バス等の交通機関がもう少し便利だと高齢者には助かる（福祉バスは低料金だが時間がかかりすぎて疲れると聞いている）世代交流できる地域（町別）の祭りなどあればほしい。町内（吉名町）に病院がないので不便である。
女性	70歳代	忠海地区	高齢者にとってもっと暮らしやすい町づくりを具体的に形にして欲しい。買い物に行くのも不便ですし、体調が悪くなった時に、行ける病院が遠くなかなか行けない！！竹原市内だけでなくもっと市外（忠海）にも目を向けて町作りをしてもらいたいです。道幅も狭く、車が通ると接触する場所も多くあります。危険個所もしっかり把握してもらいたいです。よろしく願いいたします。

性別	年齢	居住地	内容
女性	70 歳代	忠海地区	交通網を良くして、楽しく買い物等が出来て、介護に力を入れて下さい
男性	40 歳代	忠海地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市中心部の整備を進めるのは十分理解できるが、中心部へアクセスするまでの道路が狭い。また、交通手段が不便である。</li> <li>・交通量（車輛，人）の割には道路が狭く、歩道も狭い。歩道の無い箇所もあり危険である。・長雨や台風による道路の崩落のすみやかな復旧を。</li> <li>・道の駅の駐車場に置ける台数が少ないのでは？ 1 車線をふさいで渋滞していることもあるが、それではもう竹原の道の駅に寄ろうとは思わなくなってしまうのでは。</li> </ul>
女性	70 歳代	北部地区	立地条件が悪いので、年を重ねていくと、車が運転できなくなって買い物に困ると思う。やはり、交通の便がよくなればよいと思う。バスの回数も大変少なくなった。また、小回りができるような大きさの乗物がほしい。安く利用できればよいと思う（タクシーも高い、バス賃も高い）。
男性	50 歳代	忠海地区	竹原市中心部以外からの交通の便が悪い状況があります（忠海，北部，吉名）。車がないと生活できません。高齢者が増える時代，現在福祉バスが走っていますが，1 週間に 1 回です。そろそろ対策を考えておく時期ではないかと考えます。自分が動きたい時に自由に移動できるシステム，もちろんバリアフリーで車いす等も利用できるシステムがほしいですね。
女性	20 歳代	吉名地区	憧憬の路は毎年よくなって行って、楽しみにしています。続けていくと、どんどんよいものになっていくのだなと感じました。かぐや姫の本数がもっと増えてほしいです。
女性	50 歳代	竹原地区	路線バスもなく、年を重ね、自動車の運転も出来なくなれば、買い物・通院などの手段は子供たちやタクシーの利用となり、子供たちへの負担，金銭面のことを考えたら不安でなりません。どうか市民がどんな所に住んでいようと同じ立場で安心して日々を過ごせるように，そんな「まちづくり」をお願いしたいです。
女性	70 歳代	吉名地区	道路は良くなったのですが，車にのれなくなって病院に行くのが心配です。駅までも遠くバスもなし，大変だと思います。
女性	70 歳代	大乘地区	高齢化の時代，いつまでも元気ですごくす為には家にとじこもらず外出し，色々な物にふれる事が大切，その為には交通手段です。三原市が取り入れている定期バスです。高齢者に優遇され，市内均一で毎日運行できれば幸いです。特に買い物には助かります。
男性	60 歳代	忠海地区	大久野島への駐車場に一般住人の人の車が多数駐車していると思います。もっと厳しく規制されたいかがですか。
男性	20 歳代	竹原地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空港が比較的近いのは魅力的</li> <li>・東広島市⇄竹原のアクセスがもっと便利ならと思います（現状車がないと生活できない）</li> </ul>
女性	80 歳以上	竹原地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ J R 駅から市役所に向かったの道に街灯がない。ホテルがあるので少しは明るいですが，暗くて危険。歩道が凸凹。</li> <li>・道横の竹の植え込みの高さが低く，脇道からの車が見えにくい</li> </ul>
女性	80 歳以上	大乘地区	病院，買い物のため交通等をかंगाえてほしい



性別	年齢	居住地	内容
男性	70 歳代	竹原地区	竹原市の工業団地の現状やいかに。同所へのアクセス道路や広島空港へのアクセス道路の整備計画はあるのでしょうか？開港時何故他の市（三原市の日名内経由・東広島市の入野経由）を経由せず、竹原市から直接空港への道路整備が出来なかったのか残念です。アクセスが改善されれば更なる工業団地の拡大や企業誘致も出来る事でありましょう。今後に期待します。
男性	50 歳代	北部地区	西野町から田万里町の旧道整備を少しずつでも進めて欲しいです
女性	80 歳以上	大乘地区	交通の便が非常に悪くとくに車を持たない家族はとても大変に思います。私達の住んで居る所は竹原等出る事が少なく、すべてが不便を感じております。近くに店もなく（5，6軒ありましたが）なって食品の購入にも困る事が多い。何かいい方法を考えて…年を重ねるごとに考えさせられます。
女性	50 歳代	竹原地区	広島市への通勤のため竹原から白市までのバスとかもあればいいなど思っています。でもみなさん車をお持ちなので不自由を感じないのでしょうかね。竹原のことはあまり理解できてないかも（帰って寝るだけなので）。
女性	40 歳代	竹原地区	視界の悪い道（T字路など）にカーブミラーを付けてほしい。猫は車でひいてしまいそうでこわい。犬は子どもがかまれたらこわい。
男性	30 歳代	竹原地区	ベビーカーを押して歩くのに、歩道のデコボコがあったりとても不便であります。子育てしやすい環境をもう少し整えて欲しいと思います。宜しくお願いします。

## 6 公共施設

性別	年齢	居住地	内容
男性	50 歳代	竹原地区	竹原市は自然環境はいいというのはよくわかっているが、それを保護していこうという行政や市民の意識が低い。高める方法、自然科学への関心が薄くそれらの図書の充実もしていない。図書館は他の市に比較して最も充実していないと思います。図書館の建設をしてほしい。
男性	30 歳代	竹原地区	市役所の建て替えをしてもっと市民が使いやすく市の窓口を一つにし、図書館を広くしてほしい。観光客が長い時間滞在できるようにいろいろな施設を整備してほしい。
男性	40 歳代	忠海地区	子どもたちに希望と将来展望が持てる環境と運用。既存の施設の有効活用（使用用途の変更を含む）。
男性	50 歳代	竹原地区	市民プール（民間は料金が安い）。子どもたちが自由に野球・サッカー・バスケットができる場所があったらよいと思います（公園はボール禁止や小さい子どもがいるので）。クラブをしていない中・高生またはそれ以上の子どもたちが、身体を動かせる場所があったらよいです（学校のクラブで運動したくてもできない子どももいると思います）。
男性	80 歳以上	竹原地区	近世（江戸時代）の資料館が出来、充実したら人々を呼べる
女性	60 歳代	大乘地区	市立体育館がほとんど利用されていません。もっと積極的に利用しやすい環境作りをお願いします。例えば、使用料を安くする、JR駅を設置する。
男性	60 歳代	竹原地区	図書館を新築し、環境整備を進めて欲しい

7 産業振興

性別	年齢	居住地	内容
女性	50 歳代	竹原地区	他の所にはない竹原ならではの魅力のひとつに私はレトロな喫茶店をあげます。よその県や市ではチェーン店の喫茶店が多い中竹原（特に竹原地区）は昭和的懐かしい喫茶店がまだ数多くあります。それぞれ特徴がありしかも観光客にとっては歩いたり自転車でめぐることができる範囲に集まっています。東京でも若者がレトロ喫茶をめぐることが多く店それぞれの目玉メニューがありブログにのせたりしています。これを観光の目玉にすればよいのと思います。お店の方々と協力してそれぞれの店をめぐりスタンプラリーみたいにしたりまた古城跡もあったりウォーキングラリーとしてポイント制にして日々歩いている方にポイントカードみたいな物をつくり参加ごとに印を押して印の数で例えば企業からのお得な品物や特産物が当たったり番付にしたりとか色々とお年寄りも子どもも大人も楽しめる企画を考えてみたりしたらどうでしょうか。竹原の方々は竹原は何もないと言われますがよそから来た私は今まで住んだどの地域より特色が多いです。呉線から見える眺め山すそに広がる畑や家々。今私の故郷もどこへ行っても同じスーパーと同じような町並みがありますが、竹原にはまだどこも毒されていないところ。そこが竹原の人にはマイナスに映っているのかな。どこにもないところをもっとアピールしてみたらいいのと思います。
男性	50 歳代	大乘地区	今年からふるさと納税のお札の品物が増えたみたいです。とてもいいことだと思います。商品をアピールしていったらそのうち他のことにも目をとめてみてくれると思います。
男性	30 歳代	竹原地区	ウェブを活用した企業体制にすると地理の制約が小さくなります
男性	70 歳代	竹原地区	雇用の増大を図るため企業誘致に努力してほしい。特に自然災害が極めて少ない地域だということをキャッチフレーズにして各企業にアピール。
女性	60 歳代	吉名地区	働きたいと思いますが、企業が無い。他市だと職種、年齢幅など広くあり、働いてみたいけど、通勤が大変で断念することあり。空港の近くに工業団地もあったと思いますが、今活用はどうなっていますか？若い人が働けて子供も地元で生み育てる安心、安全な環境作りをお願いします。このままだと竹原市の人口は減少するばかりです。
男性	60 歳代	竹原地区	働く場所を多く→人口増大
男性	40 歳代	大乘地区	竹原市に就業場所が少ない為、子供たちが他市町村に出て行く
			人口減の防止を考えなければならないと思う。企業の地元への定住又は新参加。
女性	70 歳代	吉名地区	活性化してほしい。企業の誘致。
女性	60 歳代	北部地区	空港も新幹線の駅とも近いので、アクセスを整備することで、観光・産業を盛んにできるのでは。大崎上島・大三島・瀬戸田などひっくり返して、つながりや往来ができるようにしてほしい。
男性	80 歳以上	竹原地区	市内人口増加のためには、働く場の拡大が大切。塩田跡地などを整理統合して、企業を誘致してほしい。稲作は縮小してでも、人気の野菜、柑橘類を増やし、販路を拡大してほしい。柚子、かぼす、しょうが、ネギ、白菜などの特産品化をする。今、市では、じゃがいも、たけのこぐらいである。
男性	70 歳代	吉名地区	環境は多少悪くなくても企業誘致に努力すべき。生活の活性化をはかるには生活に潤いが必要と思われる。
男性	20 歳代	北部地区	雇用機会の創出をはからなければ、人口減少に歯止めをかけられないと思います

性別	年齢	居住地	内容
男性	50 歳代	北部地区	企業誘致を積極的に行い，若者が働けて魅力ある市にしてもらいたい
男性	20 歳代	大乘地区	雇用の場を増やしてほしい
男性	70 歳代	竹原地区	企業を呼ぶ
男性	70 歳代	竹原地区	若者に働く場をお与え下さい
男性	40 歳代	大乘地区	せっかくの海が有り，海の駅も出来たのにうまく活用出来ていない。もっと海産業を活用して市外からの来客を獲得しないとダメ。
女性	60 歳代	竹原地区	災害も少なく温暖な気候で，町も小じんまりとして住みやすいのですが，若者の定着率が低く，人口の流出が止まらないのが心配。イベントばかりでなく，皆が元気よくなる地場産業の推進をお願いしたい。市民皆で智恵をしまりたい。
男性	20 歳代	竹原地区	外食産業が未発達であると思っております
女性	60 歳代	吉名地区	とにかく若い人が働く場を作ってください
女性	70 歳代	竹原地区	雇用対策に力を入れてほしい
男性	60 歳代	竹原地区	竹原工業団地にしっかり企業誘致を図って欲しい

## 8 観光・イベント

性別	年齢	居住地	内容
女性	70 歳代	竹原地区	観光に力を入れるのはよいが，保存あつての観光成立であることを忘れてはいけない。担当が代わり，方針がずれてきているのではないのでしょうか。もっと真剣に考えてほしい。
女性	80 歳以上	竹原地区	昔，竹原にはもっと酒屋さんがありました。今は3軒だけだけれど，とても名酒だと思います。今じゃ西条に押されて，華やかな宣伝を見る度にくやしいと思います。竹原のぶどう，技術が進んでとてもおいしい。～あの子可愛や，あの瞳がかわい，竹原ぶどうの粒のような。竹原大好きです。唯90歳，唯好きだけで何もできません。ごめんなさい。
女性	30 歳代	忠海地区	とにかく飲食店を増やしてください。さびれている場所をほうっておきすぎ。子どもが遊ぶ場所がない（バンブーがあるけれど，ある程度大きくなってからでないと楽しめない）。大きなお祭りが無い。海があるのに魚がない（スーパーで売っているものは鮮度が悪い）。田舎すぎて店員さんに危機感がない（お店も）。
男性	30 歳代	竹原地区	スポーツ環境の整備と場所の利便性
女性	60 歳代	忠海地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忠海では食堂が1件しかない</li> <li>・旅行で来た人達が食事するのに不便に思われている</li> <li>・道の駅でも観光客のバスが止まっても，団体に食べる場所がないため，観光客もすぐバスに乗り帰っていく状態です</li> </ul>
女性	40 歳代	竹原地区	竹原はいろいろなイベントをたくさん行なっていてすごいなと思いました。地域の人々との触れ合う機会を作っていて，助け合える事ができ，安全，安心，平和な町になっていっていると思いました。これからはどんどん人口が減少していくと思うので，少子化を何とかして食い止めていき，もっと多くの人々が竹原に住んでいたら，にぎやかになると思い，活性化につながると思います。汚い字で申し訳ありません。
男性	70 歳代	忠海地区	広島空港を活用した施策をもっと多くして頂きたい（アクセス，イベント等）
女性	60 歳代	竹原地区	もっと町づくりやイベントなどで活性化してほしい

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	若者がもっと増えるように企業を誘致したりする。色々なイベントが一過性のものでなく、年間を通してつながりがあるような物を企画してみる。
男性	60歳代	竹原地区	潮干狩ができるよう整備をして欲しい
男性	50歳代	竹原地区	町並み保存地区とうさぎ島のパック旅行ツアー
女性	80歳以上	竹原地区	町並み保存地区に竹原の土産物を物産店などとしての売場があると良い。町並みを歩いている団体客などが竹原の土産をもって歩いている人が少ない。
女性	19歳以下	北部地区	竹原にはカラオケなどといった娯楽施設がないと思う。友人と遊ぶ時はいつも竹原市外に出て遊ぶ。例えばカラオケだと高齢の方も趣味にしている人も多いし、学生も好んで利用すると思う。そういった娯楽施設を少しでも増やしたりなどすれば、地域も多少は活性化するかもしれないのではないかと感じるので、店舗を呼び込むなどしてほしい。
女性	20歳代	竹原地区	よく天気がいい日にバンブーに散歩に行きます。しかし、平日など特に人が少なく、散歩をしている人もチラホラです。海・山に囲まれ、空気も澄んでいる、とてもいい場所なのに、なぜもっと活用しないのだろうといつも感じます。もっと、市内の人たちにはもちろんですが、市外の人たちにも宣伝していくべきだと思います。桜祭りだけではなく、季節ごとにもっとイベントを増やして楽しく、健康的な町づくりを推めていってほしいです。朝、外でヨガするとか、バンブースタンプラリーとかして、全部スタンプ集めて市役所にもっていけば〇〇プレゼントとかどうですか？今日は3連休の中日、子供がタコ上げをしていました。とてもいい光景でしたよ。お仕事がんばってください。
男性	30歳代	竹原地区	古都をいままで以上に活用して（写真等）いって道の駅とかもこれ！っていう食物を作りアピールをしていってほしい
女性	60歳代	吉名地区	世代交流できる地域（町別）の祭りなどあればほしい
女性	20歳代	北部地区	東広島、三原にはキャンプ場（BBQができたりする所）などがあるが竹原にないのはなぜ？市が主催するイベントがもう少しあってもいいと思う
男性	60歳代	竹原地区	竹原の観光資源をもっと生かして欲しい

## 9 生活環境

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	竹原地区	町並み保存地区がある。山海と景色がよい。自然災害が少ないまち。
女性	50歳代	竹原地区	公園に緑が少なく日影がない。娘が兵庫にいますが公園に緑が多く水遊びができます。遊具も充実しており子どもを育てる環境が大変整えられています。そのような環境作りが必要だと思います。地域性もあると思いますが地域の人たちが子供たちによく言葉をかけてください。竹原市民に欠けている精神的な面も近隣地域と交流しながら学んでいくべきではないかと思っています。
男性	20歳代	竹原地区	竹原市そのものと書きましたが最近では外見ばかりで中身が空っぽもしくは汚れていると思いました。また最近では動物虐待をよく耳にします。田舎なのに自然や動物を大切にできないことなんて終わっていると思います。
女性	60歳代	竹原地区	野犬、鹿、猪の出没（特に鹿は昼間でも見る）難しいとは思いますが駆除等対応していただけたらと思う。これだけ増えたら共存は無理かなと思ったりする。

性別	年齢	居住地	内容
男性	30 歳代	北部地区	暴走族がうるさい。駐車場以外での駐車がどうかと思う。
男性	50 歳代	北部地区	市道から出ている枝は市が切ってほしい。高いのではしご車でないと作業できない。
女性	70 歳代	竹原地区	的場の上の旧道路を整備し、ハイキングコースに（春は桜が咲き、瀬戸内海を見渡し）バンブー公園や小吹の竹林など山歩きに良いのではないかと思います
女性	70 歳代	竹原地区	海があるのに海の事を大事にしてない
女性	40 歳代	竹原地区	バンブー公園が何年か前より草がのびていて、キレイでないです。指定管理の団体が清掃しているのが悪いのか分かりませんが、人は多い（団体職員）のに、公園が昔の方がきれいであったと思います。

## 10 環境・衛生

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	ゴミの分別がきちんとできていなくてゴミ捨て場にずっと残っているのが気になりました。場所によっては名前を袋に書いていて良いと思った。そして役所の人分別できていない家へ訪問してゴミを持って行ってレクチャーしてほしい。
男性	60 歳代	竹原地区	災害防止対策をしていただきたい。賀茂川の砂、草等を整備しないと大雨時大災害となります。賀茂川は天井川なのでぜひ早期取組みが必要と思います。
女性	70 歳代	竹原地区	まず駅前の掃除トイレの掃除から始める
女性	30 歳代	竹原地区	自然をこれからも大切に、住民1人1人が大切にしていけたらと思います。ゴミをひろう日、自然についてのイベントなど、何かがあるとよいなと思いました。
男性	70 歳代	竹原地区	イズミの横の道路は雨が降った後水がたまって（広い範囲）通りにくいので直してほしい。市民館の前、商工会議所ビルの前は夜になると暗いので、もう少し明るくしてほしい。（会合で使う）
男性	70 歳代	竹原地区	田、畑、山林、竹林道が荒れている現状を少しでも回復する為に地域に“荒地ハンター”を結成し活動する。それにより野生動物のよる被害の対策にもなるのでは？又、市外からの観光客にも竹原市はきれいな街として印象に残るかと思われれます。行政からの積極的な働きかけを期待します。
男性	30 歳代	忠海地区	下水道整備が遅すぎる。市内だけ良くなってきているのでは。市外はどうなっているのか。そういうところが住みたいかどうかにつながっているのでは。
女性	20 歳代	竹原地区	問3（防災・安全）にも記入させて頂きましたが、河川の増水対策にもう少し力を入れてほしいです。竹原市はおとしよりも多く、増水時には不安であると20代の私のうちに来て訴えて来られる方もいました。私も小さな子をつれているので、この夏は大雨が降るたびに心配しました。ごみ袋の説明会や水道代の説明会よりも増水対策についての説明等がありましたらお願いしたいです。（今現在市ではどのような対応をされていて、今後どうするつもりかなど）早急に増水対策の工事等の対応をお願いしたいです。お願いします。これでは竹原に移住しようとしている友人にすすめられません。

性別	年齢	居住地	内容
男性	70歳代	竹原地区	最近市の中心部では下水道など社会基盤が整ってきていきますが、目を周辺に向ければ畑の雑草等の手入れも行なわれず困っています。個人所有のもので、市も介入できないのは分かりますが、環境面から助言してもらえないでしょうか。
女性	70歳代	大乘地区	夕方以降、竹原市内は商売している所以外は真っ暗で通る車のライトだけが頼りの通りが多い。歩いていて非常に怖い。どこを通らなくてはいけない事も知りましたが…。(市役所と市民館の間真っ暗)私が住んでいる所はその点夜中でも安心して通れます(街灯が付いています)。
女性	70歳代	吉名地区	すべてに再生利用に力を入れて下さい。森林に力を入れる案はないでしょうか。イノシシ被害で困っています。
女性	80歳以上	竹原地区	JR駅のトイレがきたなく、整備が古い

## 11 安全・安心

性別	年齢	居住地	内容
女性	不明	竹原地区	塩町に住んでいますが町の避難場所がない
女性	50歳代	竹原地区	市役所の老朽化が心配。避難場所が川より低い所ばかりで、安心して避難できない。
女性	40歳代	竹原地区	災害弱者となる高齢者、障がい児者に対して、福祉避難所を多く設けていただきたい。東日本大震災等でも避難が困難(肢体不自由で移動できない、知的障がい児者が避難所へ避難しても多動などで疎まれ、避難所から出なくてはならなくなる等)な問題の報告がある。安心して避難をすぐに来れる場所と行政の体制を一刻も早く整えてほしい。過去その旨市へお話しあげても重く受け止めていただけなかった。災害弱者を抱える家族は、大雨が降るたびに何か起きてても避難できない不安と戦っています。
女性	40歳代	竹原地区	防犯カメラを増やしてほしい。鳥獣対策、のら犬猫対策をしてほしい。殺すのではなく何か共存できる方法等を他の市・県から取り入れてほしい。難しいと思いますが。
女性	80歳以上	竹原地区	10数年前台風の時、組長より一戸ごとに電話で避難して下さいと連絡があったけれど、風雨のさなか、塩浜周辺では避難する人はいなかった。現在も竹西小、竹西公民館は位置的に賀茂川より低い位置にあり、不適當である。防災無線もなく、近くに鉄骨の建物のなく、各戸で二階で待機する位しかできないと周辺の方々は言っている。おいと小山へ避難訓練しましたが、補装もなく、足元が狭く、手すり、外灯もない。夜、風雨の中ではとても山へ登れない。海の方へ向かっていくのはいつか起きるかも知れない南海トラフの予想のテレビを見ると怖いと思った。かつて台風の時、江戸堀の海水が溢れて塩町二丁目三丁目で床下浸水したお宅があった。江戸堀の側のコンクリートを高くはしていただけじゃないのか。乱筆乱文で失礼しました。

## 12 医療・保健・福祉

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	まずはとにかく産婦人科。出産するにあたって安心、安全なまちでない。
女性	50 歳代	竹原地区	若い人が住みやすいまちに。定住したいまちに。楽しいまちに人が集まるまちに。産婦人科の病院は必要だと思う。
男性	40 歳代	竹原地区	夜間、小児科で見てもらえる場所がない。ぐったりしている子どもを1時間かけて連れていくのは疲れる。
女性	60 歳代	忠海地区	障害者の一般就労支援の充実に力を入れて欲しいです
女性	20 歳代	竹原地区	生活保護が必要な人に提供されていない。または不必要な人に提供している。不必要な人に提供されていれば税金を納めたくない。
女性	20 歳代	竹原地区	低所得者にももっと生活しやすい町に
女性	30 歳代	竹原地区	子どもを育てるのにはよい地域だとは思いますが、子どもを出産する場がないのがとても残念です。妊婦検診等も月に何回かはやっているようですが、いざ何かあった時に対応してくれる場が近くにないと意味がないと思います。子どもがほしくて、そこがひっきり、なかなかつくれない人もいると思うので、婦人科問題は、どうにかしてほしいと思います。
男性	30 歳代	竹原地区	やはり病院が充実して欲しいです。木曜午後休診となったら、隣町まで行くのが大変です。(子供が発熱した時等)
女性	70 歳代	竹原地区	総合病院が出来たら遠くまで行かなくていいと思います
女性	70 歳代	大乘地区	安心して受けられる医療施設病院等
女性	70 歳代	竹原地区	高齢者が安心して住める町。低所得が安心して住める町。
男性	40 歳代	竹原地区	生活環境に問題を抱えている家庭に対する強力なバックアップ調査、正しき理解を持ち、対応していただける自治会作り、片親家庭での子育てや老人介護家庭に対しての調査は特に重要と考えます
女性	60 歳代	吉名地区	町内（吉名町）に病院がないので不便である
男性	50 歳代	竹原地区	竹原市の医療体制はかなり不十分。竹原市民病院が必要だと思います。
男性	40 歳代	大乘地区	子供が出産する為の医療機関が無い
男性	70 歳代	吉名地区	総合病院が必要と思う（個人医院の総合を望みます）

### 13 教育・人材

性別	年齢	居住地	内容
女性	40 歳代	竹原地区	教育環境について。電子黒板ってけっこう教員は使っていないと思いますが、実態はいかに？今時 ICT ってあたりまえですし、なんの特徴とも思いません。
女性	40 歳代	竹原地区	電子黒板やパソコンを導入しても、実際にそれを教育に有効に活かさなければ意味がない。例えば、パソコン教育では高校の「社会と情報」のような「情報モラル」や「タッチメゾット」を児童・生徒のレベルに応じて教育できる教師が義務教育の教員にいるのか疑問に思う。電子黒板についても「教師はたとえチョーク一本でも立派に授業をしていかなければならず」最新の道具やシステムをただ単に導入しただけでは教育の改善に繋がらない（繋がりにくい）特に電子黒板に関しては地域の方々にも不評で、私自身が「電子黒板は本当に必要なのか？」と尋ねられることがある。「教育は人なり」という「教育の真髄」というものをよく理解されて、短絡的な発想で税金を使われるのはどうかと思います。中三卒業時に英検 3 級 30% は具体的な目標設定で良いと思いますが、目標達成の為に義務教育の英語の先生方はどのような英語の指導内容が効果的であるのか、把握されているのだろうかと思います。また義務教育の生徒指導体制等を充実させて、向学心の高い生徒が他市の私立中学に入学せずとも「地元の公立中学で一生懸命に勉強できてよかった」と思えるような教育現場及び教育内容にされることの方が先決であると考えます。
女性	80 歳以上	竹原地区	北部仁賀小学校を統合したらどうでしょうか
男性	30 歳代	北部地区	英語教育以前の問題。本を読ませましょう。
女性	50 歳代	大乘地区	住みやすいと思うのですが、子供の学校など通学が不便だ
男性	30 歳代	竹原地区	他市に比べて魅力があり、特筆すべき子供教育を実践してはどうか？他市と同一では魅力は感じる事ができないので、スポーツや学力向上について独自手法で魅力を出していけると良いので
女性	70 歳代	大乘地区	元大乘幼稚園の園庭を昼間だけ開放して下さいませんか。子供達幼児～小学生が遊べる公園がありません。子供達は外遊びが大好きです。すみません勝手な事を申しまして。

### 14 情報発信

性別	年齢	居住地	内容
女性	60 歳代	忠海地区	大久野島は、海外からの観光客でたくさんの方が訪れるのに、まちにとどまらずに帰っていく。足を止めてもらうために、何か工夫すべき。灯台も、何か賞をもらったようですが、地元にながら、よさを見つかられなかったのは、残念。地元のよさをもっと外にむけて PR すべきですね。
女性	60 歳代	竹原地区	町並みと、駅前の商店街の人の流れドッキング。もっとマスメディアを利用した竹原市の魅力の発信を始めてほしい。
男性	50 歳代	竹原地区	市民で構成したワークショップの取りまとめが具体的にどう見えてくるのか。人口減少対策が、山間地域（安芸高田市、安芸太田町等）にくらべて、メッセージ発信、取組みが弱いように思う。平成の大合併の時に乗り遅れ感があるが、今後に向け、「安心してください」とのメッセージ発信がほしい。



性別	年齢	居住地	内容
男性	80歳以上	吉名地区	竹原市をPRすることが非常に劣っている 1, 一つの例であるが, 中国新聞の「呉, 東広島」に竹原のことが載ることは殆んどない。マスコミと通じ仲良くすることが大切であると思う。勿論呉, 東広島に較べ市が小さいのでやむを得ない面もあると思うが。 2, 選挙の期日前投票であったこと 4年位前の12月だったか, 風の強い非常に寒い回であった。期日前投票を済ませ外に出るとマスコミの人が3人いて, 投票内容を聞かれた。風も強く彼等が非常に寒そうにしているのので, 私は思わず「寒いのに大変ですね」と慰めた。すると彼等は「他の市町村では建物の中に入れてくれます」と答えた。選挙のことであり規則は厳正に守らなければなりません。然し乍ら他の市町村の人が持っている暖かい思いやりの心が竹原にはなかった。竹原が発展しないのはこんな処にもあるのかなと私は残念に思わざるを得なかった。
男性	50歳代	竹原地区	①水産物(海)などの情報などは市民に伝えてほしい ②公共施設に当たり喫煙者にも気をつけていただきたい
男性	50歳代	竹原地区	市の地方創生の取組み, 施策等市民に周知されていない
男性	60歳代	北部地区	市はどのようなビジョンでまちづくりを推進するのか, 市民にわかりやすく説明することと合わせて, 市民に協力してもらおう体制づくり, 組織づくりが重要であると思う
男性	30歳代	忠海地区	たまゆらみたいに竹原市をアピールできることを積極的に行ってはどうか。せっかくもりあがってきたのにグッズを販売する店が少なすぎるのでは。ショップを作ればよかったのに。

## 15 アンケート

性別	年齢	居住地	内容
男性	50歳代	竹原地区	本アンケートの設問は漠然としすぎているように感じる。各回答者の捉え方によって変わってくるのではないのでしょうか。集計結果で今後の方向性が見出せるか疑問。
男性	20歳代	竹原地区	このようなアンケートを取るのはとても良いことだと思います

## 16 その他感想等

性別	年齢	居住地	内容
男性	60歳代	竹原地区	特にありません。小さくても単独市で今後もがんばってください。そのためには市民税が少々高くても我慢できます。
女性	80歳以上	北部地区	先祖から何百年と住んだ処です。愛着はありますが, 息子は勉強が済んでから只今は東京で研究生活をしています。帰京の気持ちはありますが, 現実には東京での家も持っています。孫はニューヨークで研究生活をしています。なるようにしかならないでしょう。
男性	40歳代	北部地区	小京都もよいですが, 過去だけではなく, 未来に誇れるような今を何かつくれたらよいですね
女性	80歳以上	竹原地区	竹原市のまちづくりなどについては, 市政におまかせしているので, 別に意見・提案などはありません
女性	80歳以上	大乘地区	日々, 市民の為にお仕事ご苦労さまでございます。どうぞ, 弱者の市民の為, いろいろと頭を痛めることがあると存じますが, これからもよろしく申し上げます。これからも, 時々このような調査があればと思っています。

性別	年齢	居住地	内容
女性	60歳代	忠海地区	小さな人の声を聞くことが大切。のがさず見送らず、チャンスを生かしてほしい。世の中は常に動いていて、何をどうして行くのか先が見えにくくなっている時代だからこそ、大切にしなければいけないことは、グローバル化も大事かもしれないが、子どもの目、つまりは想像力を身に付けた心ある人間が必要不可欠だと思う。スマホもよいが、努力をして得られることには人としての感動がある。「心」が無くなればロボットも同じ、ものづくりをいとわずできる子育てが肝心。まずは若い人に住んでもらえる所にしていかないと過疎は止まらず、子どもどころではないですね。住みやすく安全で安心を得るには、県外、国外いとわず受け入れられる器がいます。忠海には大久野島だけでなく町内をめぐる人もいますが、駐車場、英語のできる案内人、英語の案内板ありませんね。駅のロッカーもありません。外国からスマホ片手に右往左往している人もこの夏よく見かけました。不親切な駅です。おまけに町内には一軒しか食べ所がなく（田舎なのでコンビニだけでよいのかな）固まっている人を見ると、「あ〜どうしたらよいの」と思う。土日だけの屋台でもあればよいかなと思う。港の近くに。軽食屋さんほしいですね、そして駐車場です。ゴミを置いて帰らず、持ち帰ってほしいのですが、どうすればよいのかわかりません。毎日ゴミをひろっても、必ず次の日にはあります。せめて「ここはゴミ箱ではありません」というメッセージプラカードを立てるべきなのでしょうか。モラルはないのですね。
女性	60歳代	竹原地区	竹原に長く住んでいながら知らないことが多く、また知ろうともしなかったことを反省しています。日々の生活が忙しく、やっと一息つける程になり、日本人であること、また、竹原の住民であることを誇りに思っています。
女性	80歳以上	竹原地区	84歳で歩行困難。一人暮らし。近所の方の温かい御支援によって生活しております。竹原の方々の人情。人を思いやる愛情が何よりの誇りです。竹原市は本当によい街です。若者が竹原市に帰って来るだけの産業が欲しいです。大学を終えた若者がその能力を生かせる仕事と未来を。
女性	40歳代	竹原地区	何度も書きますが、竹原で出産できた時代は、子供の出産、子育てに不安は少なかったが、現在は子供の成人にともない、他市で安心して出産させて新生活スタートさせたいと思う日々です。市政の大穴部分に見えます。毎月、減少している人口を止める手立てになるかも知れません。戻って来て生活したいまちづくりにして下さい。竹原高校の側に出来た居住地は、条件に当てはまる人は非常に少ないと思います。もっと現実的に考えて立案されるべきではないのでしょうか（びっくりする条件でした）。
男性	60歳代	竹原地区	コンパクトでそこそこの生活に必要な施設があり、暮らしやすい町だと思う。海が十分に生かされていないのでは。
女性	40歳代	竹原地区	市民や市政のために努力くださっていることに感謝します。これからも今まで以上に住み良く魅力的な街になりますようお願いしております。
男性	60歳代	竹原地区	ボランティアとしてできることがあれば協力したい。
女性	80歳以上	忠海地区	店が少なく、人も少ないのでさみしくなります。

性別	年齢	居住地	内容
男性	50 歳代	忠海地区	自治会や協働のまちづくりの取組みの重要性はおおいに感じているが、現役を引退された方々が中心になっていただきたいが、ボランティア精神、お互い様精神のない方が多すぎる。現役で働く世帯に平気で役割をふられる。現役を引退した時には気持ちよく地域のお世話をしたいがそう思えなくなっている。まちづくりの基礎は人づくりだと考える。自分の住むまちを良くするため、お互いが人を大切に助け合う精神を育む取組みが必要だと思う。
女性	50 歳代	吉名地区	元気な高齢者が体の弱い高齢者のお世話を出来る仕組。私は努力で出来るだけ健康でいたい。私はフルタイムで会社に勤めています。私はスポーツジム（ルネサンス）でまだ300kgを担ぐ、持ち上げる事が出来る。高齢社会の充実の政治を。私は67才。
女性	70 歳代	竹原地区	町づくりではないのですが、火葬場へ行く道を考えてほしいと思います。いつもお葬式の時はその道と思うと最後のお別れがやりたくても尻ごみしてしまいます。なんとか考えて下さい。
女性	60 歳代	竹原地区	みんなもそうおもうだろう 1 自分が安心して老いていける町 きっと住んで良かったと言える町 1 自分の住む町が豊かになる 1 自分の住む町に税が落ちるには・・・と考えよう 1 自分の住む町で一つでも買い物をしよう 1 自分の住む町に未来をもちたい 1 自分の住む町が自慢できる そんな竹原を子供にのこそう 育てよう
女性	80 歳以上	吉名地区	中学校の英検について。私 80 代半ばですが学校時代に習った単語のスペルを今でも多少覚えていますが昨日憶えた最近のカタカナの言葉は3分もすれば忘れます。中学時代に憶えた単語は何らかの時にスラスラでてきます。何卒中高生の皆様今がチャンスです。がんばってください。